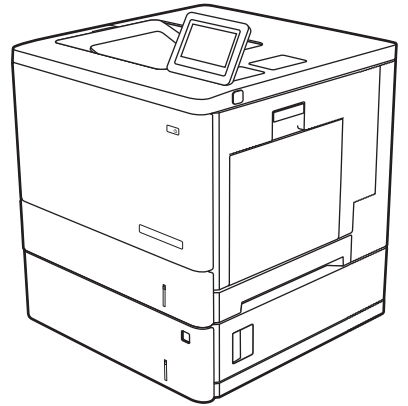
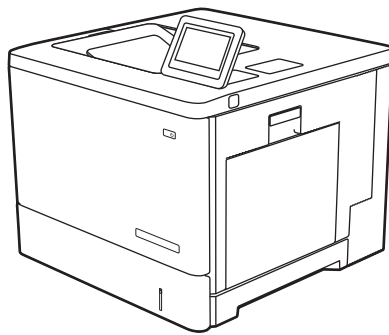
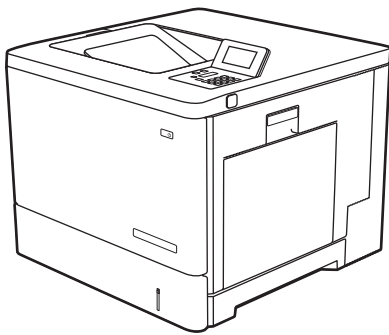




HP Color LaserJet Enterprise M554

HP Color LaserJet Enterprise M555

ユーザーガイド



www.hp.com/videos/LaserJet
www.hp.com/support/colorljM554



HP Color LaserJet Enterprise M554, M555

ユーザーガイド

著作権およびライセンス

© Copyright 2020 HP Development Company, L.P.

事前の書面による許可なく複製、改変、変換することは、著作権法で許可されていない限り禁じられています。

本文書の内容は、事前の通知なく変更される可能性があります。

HP の製品およびサービスに対する唯一の保証は、当該製品またはサービスに付属の明示的な保証条項で規定されます。本文書のいかなる部分も、追加の保証を構成するとは見なされません。HP は、本文書に含まれる技術的または表記上の誤記や欠落について、一切の責任を負わないものとします。

Edition 2, 9/2021

商標について

Adobe®、Adobe Photoshop®、Acrobat®、および PostScript® は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

Apple および Apple ロゴは、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

macOS は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

AirPrint は、米国およびその他の国/地域における Apple Inc. の商標です。

Google™ は、Google Inc. の商標です。

Microsoft®、Windows®、Windows® XP および Windows Vista® は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX® は、The Open Group の登録商標です。

目次

1 プリンタの概要	1
警告アイコン	2
感電の危険性	3
プリンタ図	4
プリンタ前面図	4
プリンタ背面図	6
インタフェースポート	7
コントロールパネル表示 (キーパッドコントロールパネル付きのカラーグラフィック画面、M554 モデルのみ)	7
コントロールパネル表示 (タッチスクリーンコントロールパネル、M555 モデルのみ)	9
プリンタの仕様	12
技術仕様	12
サポートされているオペレーティングシステム	14
モバイル印刷ソリューション	16
プリンタの寸法	17
電力消費、電気仕様、および稼働音	19
動作環境範囲	19
プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール	20
2 給紙トレイ	21
トレイ 1 に用紙をセット	22
はじめに	22
トレイ 1 の用紙の向き	24
代替レターヘッドモードの使用	26
トレイ 2、3、4、5 に用紙をセット	27
はじめに	27
トレイ 2、3、4、5 の用紙の向き	29
代替レターヘッドモードの使用	30
封筒のセット	31
はじめに	31

封筒の向き	31
ラベルのセットと印刷	32
はじめに	32
ラベル紙の手差し	32
3 さぶらいひん、あくせさり、ぶひん	35
サプライ品、アクセサリ、部品の注文	36
注文	36
サプライ品およびアクセサリ	36
カスタマセルフ リペア部品	37
トナー カートリッジの交換	39
はじめに	39
トナー カートリッジ情報	39
カートリッジの取り外しと交換	40
トナー回収ユニットの交換	43
はじめに	43
トナー回収ユニットの取り外しと交換	43
4 印刷	47
印刷タスク (Windows)	48
印刷する方法 (Windows)	48
自動両面印刷 (Windows の場合)	49
手動両面印刷 (Windows)	49
1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)	50
用紙タイプの選択 (Windows)	50
補足的な印刷タスク	51
印刷タスク (macOS)	52
印刷方法 (macOS)	52
自動両面印刷 (macOS)	52
手動両面印刷 (macOS)	52
1 枚の用紙に複数ページを印刷する (macOS)	53
用紙タイプを選択する (macOS)	53
補足的な印刷タスク	53
プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷	55
はじめに	55
保存ジョブの作成 (Windows の場合)	55
保存ジョブの作成 (macOS)	56
保存ジョブの印刷	57
保存したジョブの削除	57

ジョブ アカウントの目的でプリンタに送信される情報	58
モバイル印刷ソリューション	59
はじめに	59
Wi-Fi、Wi-Fi Direct 印刷、NFC、および BLE 印刷	59
HP ePrint (電子メール使用)	60
AirPrint	61
Android 内蔵印刷	61
USB フラッシュ ドライブからの印刷	62
はじめに	62
USB ポートを有効化して印刷	62
USB からの文書の印刷	63
高速 USB 2.0 ポート (有線) を使用して印刷する	64
高速 USB ポートを有効化して印刷する	64
5 プリンタの管理	65
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定	66
はじめに	66
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法	66
HP 内蔵 Web サーバの機能	67
IP ネットワークの設定	75
プリンタ共有の免責条項	75
ネットワーク設定の表示または変更	75
ネットワーク上でのプリンタ名の変更	75
コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する	76
コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する	76
リンク速度と二重通信設定	77
プリンタのセキュリティ機能	79
はじめに	79
セキュリティ ステートメント	79
IP セキュリティ	79
HP 内蔵 Web サーバを使用してシステムパスワードを設定または変更する	79
暗号化サポート : HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク	80
フォーマットのロック	80
省エネ設定	81
はじめに	81
アイドル設定の設定	81
スリープタイマをセットし、1W 以下の電力を使用するようプリンタを設定します。	81
HP Web Jetadmin	83
ソフトウェアおよびファームウェアの更新	84

6 問題の解決	85
カスタマサポート	86
コントロールパネルのヘルプシステム	87
出荷時の設定の復元	88
はじめに	88
方法 1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に復元する	88
方法 2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に復元する (ネットワーク接続されてい るプリンタのみ)	88
「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタ のコントロールパネルに表示される	90
「非常にわずか」の設定の変更	90
サプライ品の注文	91
給紙されない、または給紙ミスが発生する	92
はじめに	92
用紙がピックアップされない	92
複数枚の用紙がピックアップされる	94
紙詰まりの解消	98
はじめに	98
紙詰まりの場所	98
自動ナビゲーションによる紙詰まり解消	99
紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する	99
13.B2.D1 トレイ 1 での紙詰まり	99
13.B2.D2 トレイ 2 での紙詰まり	101
13.A3、13.A4、13.A5 トレイ 3、トレイ 4、トレイ 5 での紙詰まり	104
13.B の右のドアおよびフューザ部分での紙詰まり	107
13.E1 排紙ビンでの紙詰まり	112
印刷品質の問題を解決する	114
はじめに	114
印刷品質のトラブルシューティング	114
カラー品質のトラブルシューティング	119
画像の不具合のトラブルシューティング	119
有線ネットワークに関する問題の解決	129
はじめに	129
物理接続が不適切である	129
コンピュータ側で、誤った IP アドレスを使用している	130
コンピュータがプリンタと通信できない	130
プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある	130
新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある	131
コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性 がある	131

プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある	131
ワイヤレスネットワークに関する問題の解決	132
はじめに	132
ワイヤレス接続チェックリスト	132
ワイヤレス設定が完了しても印刷されない	133
印刷されない(コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合)	133
ワイヤレスルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない	134
ワイヤレスプリンタにコンピュータを追加接続できない	134
VPNに接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される	134
対象のネットワークが、ワイヤレスネットワークリストに表示されていない	134
ワイヤレスネットワークが機能していない	134
ワイヤレスネットワークの干渉の軽減	135
索引	137

1 プリンタの概要

- [警告アイコン](#)
- [感電の危険性](#)
- [プリンタ図](#)
- [プリンタの仕様](#)
- [プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

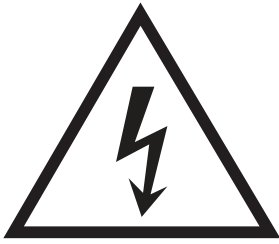
最新の詳細は、www.hp.com/support/colorljM554 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

警告アイコン

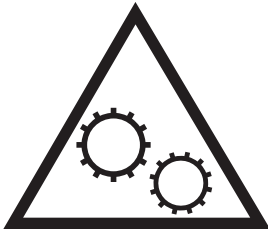
警告アイコンの定義： 次の警告アイコンがHP 製品に記載されている場合があります。該当する場合は、適切な注意をしてください。



注意: 感電



注意: 表面が高温



注意: 可動部に近づかない



注意: 近くに尖った部分がある

感電の危険性

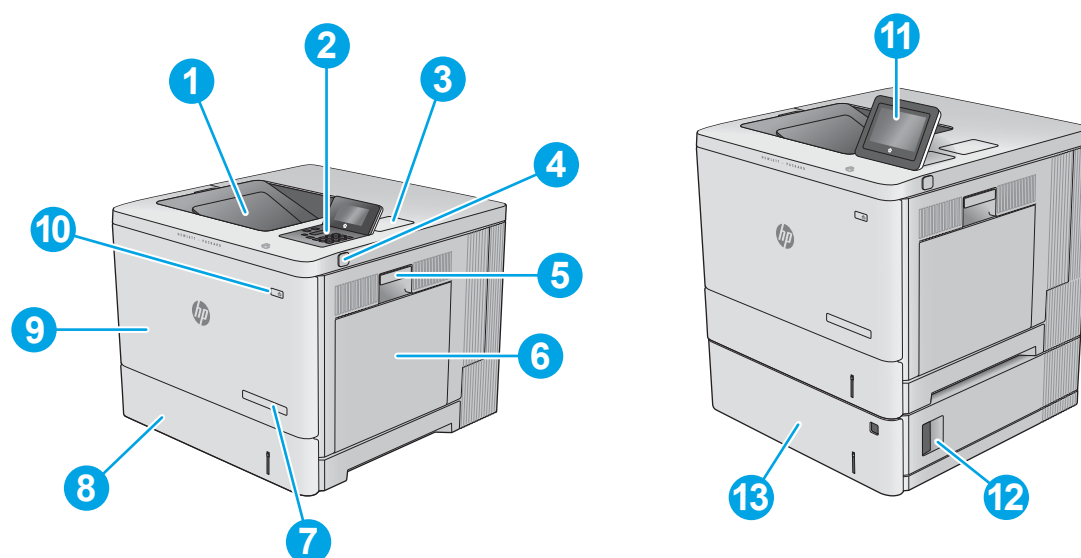
火災や感電によるけがの危険性を減らすため、この製品を使用するときは、必ず安全に関する基本的な注意事項に従ってください。

- ユーザーガイドに記載されているすべての手順を読んで理解してください。
- プリンタ上に記載されたすべての警告および指示に従ってください。
- 製品を電源に接続するときは、接地済みの電源コンセントのみを使用してください。コンセントが接地済みであるかどうか不明な場合は、資格のある技術者に確認してください。
- プリンタのソケットのいずれかの接点に触れないようにしてください。破損したコードはすぐに交換してください。
- クリーニングする前に、製品を電源コンセントから抜いてください。
- この製品を、水の近くや濡れた手で設置または使用しないでください。
- プリンタを水平で安定した面にしっかりと取り付けてください。
- 電源コードを踏んだり、引っかかったりしない安全な場所に製品を設置してください。

プリンタ図

- [プリンタ前面図](#)
- [プリンタ背面図](#)
- [インタフェースポート](#)
- [コントロールパネル表示 \(キーパッドコントロールパネル付きのカラーグラフィック画面、M554 モデルのみ\)](#)
- [コントロールパネル表示 \(タッチスクリーンコントロールパネル、M555 モデルのみ\)](#)

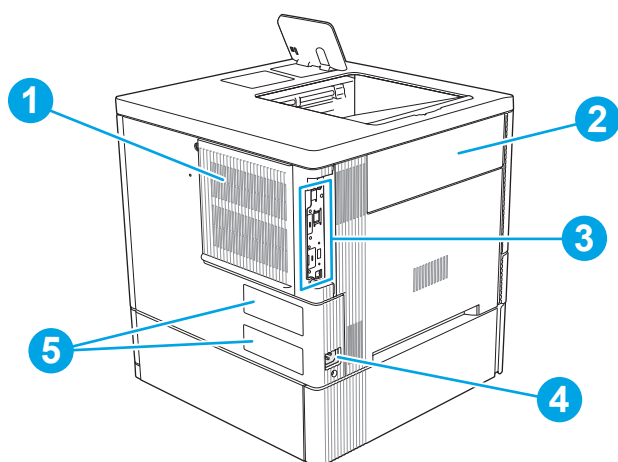
プリンタ前面図



1	標準排紙ビン
2	カラーグラフィック画面とキーパッド搭載のコントロールパネル (M554 モデルのみ)
3	アクセサリやサードパーティ製デバイスの接続用ハードウェア統合ポケット
4	イージーアクセスUSBポート USBフラッシュドライブを挿入するだけで、コンピュータを使わずに印刷を行ったり、プリンタファームウェアをアップデートすることができます。 注記: 管理者がポートを有効にしておく必要があります。
5	右のドア (フューザを操作したり紙詰まりの解消時に開く)
6	トレイ1
7	モデル名
8	トレイ2
9	正面ドア (トナーカートリッジへのアクセス)
10	オン/オフボタン
11	カラータッチスクリーンディスプレイ搭載コントロールパネル (M555 モデルのみ)

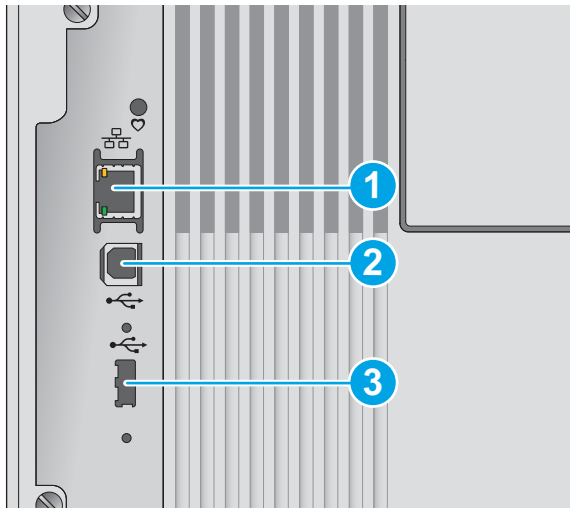
-
- | | |
|----|---|
| 12 | 右下のドア (紙詰まりの解消時に開く) |
| 13 | 550 枚 x 1 段用紙フィーダ、トレイ 3 (M555x モデルに標準搭載、その他のモデルではオプション) |
-

プリンタ背面図



- | | |
|---|------------------------|
| 1 | フォーマッタ カバー |
| 2 | トナー回収ユニット ドア |
| 3 | フォーマッタ (インタフェースポートを収容) |
| 4 | 電源接続 |
| 5 | シリアル番号および製品番号ラベル |

インタフェースポート




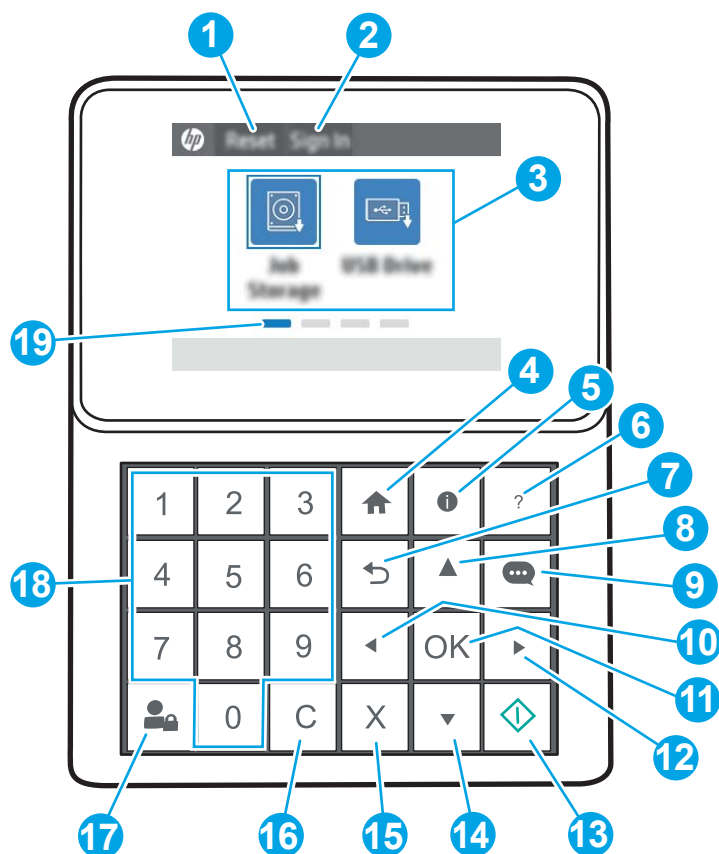
- | | |
|---|--|
| 1 | ローカルエリアネットワーク (LAN) のイーサネット (RJ-45) ネットワーク ポート |
| 2 | 高速 USB 2.0 印刷ポート |
| 3 | 外部 USB デバイス接続用 USB ポート (カバー付きの場合あり) |

注記： イージーアクセス USB で印刷を行うには、コントロールパネルの近くにある USB ポートを使用してください。

コントロールパネル表示 (キーパッドコントロールパネル付きのカラーグラフィック画面、M554 モデルのみ)

コントロールパネルを使用して、プリンタやジョブのステータスを確認したり、プリンタを設定したりできます。

 **注記：** プリンタのコントロールパネル機能についての詳細は、[\[www.hp.com/support/colorljM554\]](http://www.hp.com/support/colorljM554) に移動して **[マニュアル]**、**[全般的な参照]** の順に選択します。




-
- | | | |
|-------|------------------------------|--|
| 1 | リセット ボタン | リセット ボタンを選択すると、変更のクリア、一時停止状態の解除、コピー数フィールドのリセット、非表示のエラーの表示、デフォルト設定の復元(言語およびキーボードレイアウトを含む)が実行されます。 |
| <hr/> | | |
| 2 | サインイン または
サインアウト アイ
コン | <p>保護された機能を利用するには、サインイン ボタンを選択します。</p> <p>プリンタからログオフするには、サインアウト ボタンを選択します。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。</p> <p>注記： このアイコンは、管理者が、機能へのアクセスに許可が必要になるようプリンタを設定した場合にのみ表示されます。</p> |
| <hr/> | | |
| 3 | アプリケーション
領域 | <p>アプリケーションを開くには、いずれかのアイコンを選択します。</p> <p>注記： 使用できるアプリケーションは、プリンタによって異なります。管理者は、表示するアプリケーションと表示順序を設定できます。</p> |
| <hr/> | | |
| 4 | ホーム ボタン | ホーム画面に戻ります。 |
-


5	情報 ⓘ ボタン	複数の種類のプリンタ情報にアクセスするには、情報ボタンを選択します。画面で次の情報の項目を選択します。 <ul style="list-style-type: none"> ● 表示言語：現在のユーザーセッションの言語設定を変更します。 ● Wi-Fi Direct：電話、タブレット、またはその他のデバイスをプリンタに直接接続する方法に関する情報を表示します。 ● ワイヤレス：ワイヤレス接続設定を表示または変更します (M554 モデル。オプションのワイヤレスアクセサリが取り付けられている場合のみ)。 ● イーサネット：イーサネット接続設定を表示または変更します。 ● HP Web サービス：HP Web サービス (ePrint) を使用して、プリンタに接続して印刷するための情報を表示します。
6	ヘルプ ? ボタン	ホーム画面、アプリ、オプション、または機能を使用しているときに、ヘルプトピックのリストや特定のトピックに関する情報が表示されます。
7	戻る ↶ ボタン	メニューツリーの1つ上のレベルに戻ります。数値の場合は、直前に入力した値に戻ります。
8	上矢印 ▲ ボタン	1つ前の項目またはウィジェットに移動します。数値の場合は、値が増加します。
9	[メッセージセンター] ⓘ ボタン	メッセージセンターが表示されます。
10	左矢印 ◀ ボタン	1つ前の項目、ウィジェット、またはメニューツリー内のレベル(ただし、アプリは終了しません)に移動します。数値の場合は、値が減少します。
11	OK ボタン	項目で選択した値を保存したり、フォーカスがあるボタンを有効にしたり、エラー状態がクリア可能なときにクリアしたりします。
12	右矢印 ▶ ボタン	次の項目、ウィジェット、またはメニューツリー内のレベルに移動します。数値の場合は、値が増加します。
13	[スタート] Ⓞ ボタン	印刷ジョブを開始します。
14	下矢印 ▼ ボタン	次の項目またはウィジェットに移動します。数値の場合は、値が減少します。
15	キャンセル ✕ ボタン	プリンタが一時的に停止し、有効なジョブがある場合、ジョブのキャンセルを確認するメッセージが表示されます。
16	クリア C ボタン	入力フィールドのエントリ全体をクリアします。
17	サインインまたはサインアウト ボタン	保護された機能を利用するには、 サインイン ボタンを押します。 プリンタからログオフするには、 サインアウト ボタンを押します。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。
18	テンキー	数値を入力します。
19	ホーム画面ページのインジケータ	ホーム画面またはアプリケーションのページ数が表示されます。現在のページがハイライトされています。ページ間をスクロールするには、矢印ボタンを使用します。

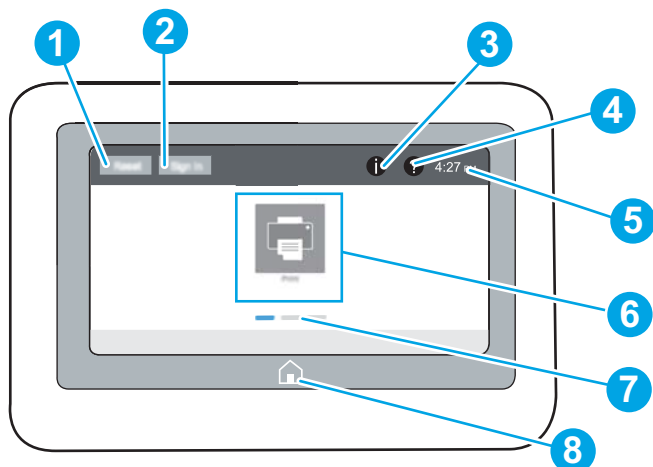
コントロールパネル表示 (タッチスクリーンコントロールパネル、M555 モデルのみ)

ホーム画面からプリンタの各機能にアクセスしたり、現在のプリンタのステータスを確認したりできます。


プリンタのコントロールパネルの左側にあるホーム ボタン、または、ほとんどの画面の左上隅に表示されるホーム ボタンにタッチすると、いつでもホーム画面に戻ることができます。

 **注記：** プリンタのコントロールパネル機能についての詳細は、[\[www.hp.com/support/colorljM554\]](http://www.hp.com/support/colorljM554) に移動して **[マニュアル]**、**[全般的な参照]** の順に選択します。

 **注記：** ホーム画面に表示される機能は、プリンタの構成によって異なる場合があります。

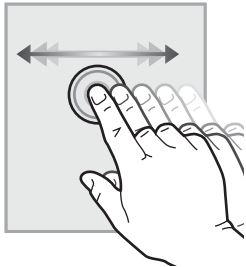


1	リセット ボタン	[リセット] ボタンにタッチすると、変更のクリア、一時停止状態の解除、コピー数フィールドのリセット、非表示のエラーの表示、デフォルト設定の復元 (言語およびキーボードレイアウトを含む) が実行されます。
2	サインインまたはサインアウト ボタン	保護された機能を利用するには、 [サインイン] ボタンにタッチします。 プリンタからログオフするには、 [サインアウト] ボタンにタッチします。プリンタのすべてのオプションが既定の設定に戻ります。 注記： このボタンは、管理者が、機能へのアクセスに許可が必要になるようプリンタを設定した場合にのみ表示されます。
3	情報 ⓘ ボタン	複数の種類のプリンタ情報を確認できる画面にアクセスするには、情報ボタンにタッチします。次の情報については、画面の下部にあるボタンにタッチします。 <ul style="list-style-type: none">● 表示言語： 現在のユーザーセッションの言語設定を変更します。● スリープモード： プリンタをスリープモードにします。● Wi-Fi Direct: Wi-fi を使用して、電話、タブレット、またはその他のデバイスをプリンタに直接接続する方法に関する情報を表示します。● ワイヤレス： ワイヤレス接続設定を表示または変更します (ワイヤレスモデルのみ)。● イーサネット： イーサネット接続設定を表示または変更します。● HP Web サービス： HP Web サービス (ePrint) を使用して、プリンタに接続して印刷するための情報を表示します。
4	ヘルプ ⓘ ボタン	[ヘルプ] ボタンにタッチすると、内蔵のヘルプシステムが表示されます。
5	現在の時刻	現在の時刻が表示されます。


6	アプリケーション領域	アプリケーションを開くには、いずれかのアイコンにタッチします。その他のアプリケーションにアクセスするには、画面を横方向にスワイプします。 注記： 使用できるアプリケーションは、プリンタによって異なります。管理者は、表示するアプリケーションと表示順序を設定できます。
7	ホーム画面ページのインジケータ	ホーム画面またはアプリケーションのページ数が表示されます。現在のページがハイライトされています。ページ間をスクロールするには、画面を横方向にスワイプします。
8	ホーム  ボタン	[ホーム] ボタンをタッチして、ホーム画面に戻ります。

タッチスクリーンコントロールパネルの使用方法

プリンタのタッチスクリーンコントロールパネルを使用するには、次の操作を行います。

操作	説明	例
タッチ 	画面の項目にタッチすると、項目が選択されるか、メニューが開きます。また、メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	設定 アイコンにタッチして 設定 アプリを開きます。
スワイプ 	画面を横方向にスクロールするには、画面にタッチし、水平方向に指を動かします。	設定 アプリが表示されるまでスワイプします。
スクロール 	画面を縦方向にスクロールするには、画面にタッチし、垂直方向に指を動かします。メニューをスクロールするとき、素早く画面にタッチするとスクロールが停止します。	設定 アプリをスクロールします。

プリンタの仕様

 **重要**：以下の仕様は発表時のもので、変更される可能性があります。現時点の情報については、www.hp.com/support/colorljM554 を参照してください。

- [技術仕様](#)
- [サポートされているオペレーティングシステム](#)
- [モバイル印刷ソリューション](#)
- [プリンタの寸法](#)
- [電力消費、電気仕様、および稼動音](#)
- [動作環境範囲](#)

技術仕様

モデル名	製品番号
M554dn	7ZU81A
M555dn	7ZU78A
M555x	7ZU79A

表 1-1 用紙処理仕様

用紙処理機能	M554dn	M555dn	M555x
トレイ 1 (100 枚の給紙トレイ)	✓	✓	✓
トレイ 2 (550 枚の給紙トレイ)	✓	✓	✓
550 枚 x 1 段用紙フィーダ	オプション	オプション	✓
注記 : 1 x 550 枚用紙フィーダを 3 台まで装着できます。			
自動両面印刷	✓	✓	✓
プリンタ スタンド	オプション	オプション	オプション

表 1-2 接続仕様

接続機能	M554dn	M555dn	M555x
IPv4 および IPv6 による 10/100/1000 Ethernet LAN 接続	✓	✓	✓
高速 USB 2.0	✓	✓	✓
コンピュータを介さない印刷用およびファームウェアのアップグレード用のかんたん接続 USB ポート	✓	✓	✓

表 1-2 接続仕様 (続き)

接続機能	M554dn	M555dn	M555x
アクセサリやサードパーティ製デバイスを接続するためのハードウェア統合ポケット	✓	✓	✓
HP 内部 USB ポート	オプション	オプション	オプション
HP Jetdirect LAN Accessory	オプション	オプション	オプション
モバイルデバイスから印刷するための HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/Wireless Accessory	オプション	オプション	オプション

注記: ハードウェア統合ポケットまたはホストの背面の USB ポートを使用して接続されています。
HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/ワイヤレスアクセサリには、HP 内蔵 USB ポートアクセサリが必要です。

表 1-3 印刷仕様

印刷機能	M554dn	M555dn	M555x
印刷速度は A4 サイズの用紙で 56 枚/分 (ppm)、レター サイズの用紙で 35 枚/分 (ppm)	✓	利用不可	利用不可
印刷速度は A4 サイズの用紙で 56ppm、レター サイズの用紙で 40ppm	利用不可	✓	✓
イーザーアクセス USB 印刷 (コンピュータは不要)	✓	✓	✓
プリンタ メモリにジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷	✓	✓	✓

表 1-4 大容量記憶装置

大容量記憶装置	M554dn	M555dn	M555x
4 GB 内蔵マルチメディア コントローラ (eMMC)	✓	✓	✓
HP セキュア高性能ハードディスクドライブ FIPS ドライブ	オプション	オプション	オプション

表 1-5 その他の仕様

機能	M554dn	M555dn	M555x
1GB ベース メモリ	✓	✓	✓
セキュリティ: プリンタを通過するすべてのデータの暗号化用 HP Trusted Platform Module	✓	✓	✓
2.7 インチ カラー グラフィック画面 (テンキー付き)	✓	利用不可	利用不可
カラー タッチスクリーンのコントロールパネル	利用不可	✓	✓

サポートされているオペレーティングシステム

Linux: Linux に関する詳細とプリンタ ドライバについては、www.hp.com/go/linuxprinting を参照してください。

UNIX: UNIX® に関する詳細とプリンタ ドライバについては、www.hp.com/go/unixmodelscripts を参照してください。

以下の情報は、プリンタ専用の Windows 用 HP PCL 6 プリント ドライバ、macOS 用の HP プリント ドライバおよびソフトウェア インストーラに適用されます。

Windows: HP プリント ドライバをインストールするには、123.hp.com から HP Easy Start をダウンロードします。または、このプリンタ用のプリンタ サポート Web サイト www.hp.com/support/colorljM554 にアクセスし、プリント ドライバまたはソフトウェア インストーラをダウンロードして、HP プリント ドライバをインストールします。

macOS: このプリンタは、Mac コンピュータに対応しています。123.hp.com またはプリンタ サポート ページから HP Easy Start をダウンロードし、HP Easy Start を使用して HP プリント ドライバをインストールします。

1. 123.hp.com にアクセスします。
2. 記載されている手順に従い、プリンタ ソフトウェアをダウンロードします。


表 1-6 対応オペレーティングシステムおよびプリント ドライバ

オペレーティングシステム	プリント ドライバ (Windows の場合。macOS の場合は Web 上のインストーラからインストール)
Windows 7 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステム用の「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。
Windows 8 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステム用の「HP PCL 6」プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。
Windows 8.1 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステムでは「HP PCL-6」V4 プリンタ専用プリント ドライバがインストールされます。

表 1-6 対応オペレーティングシステムおよびプリントドライバ(続き)

オペレーティングシステム	プリントドライバ(Windows の場合。macOS の場合は Web 上のインストーラからインストール)
Windows 10 (32 ビットおよび 64 ビット)	ソフトウェア インストールの一部として、このオペレーティングシステムでは「HP PCL-6」V4 プリンタ専用プリントドライバがインストールされます。
Windows Server 2008 R2 SP 1 (64 ビット版)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2012 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2012 R2 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2016 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
Windows Server 2019 (64 ビット)	PCL 6 プリンタ専用プリントドライバは、プリンタ サポート Web サイトからダウンロードできます。ドライバをダウンロードし、Microsoft のプリンタの追加ツールを使用してインストールします。
macOS 10.13 High Sierra, macOS 10.14 Mojave, macOS 10.15 Catalina	123.hp.com から HP Easy Start をダウンロードして、プリントドライバのインストールに使用します。

 **注記** : サポートされるオペレーティングシステムは変更されることがあります。

 **注記** : 現在サポートされているオペレーティングシステムの一覧については、www.hp.com/support/colorljM554 にアクセスし、お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプを参照してください。



 **注記** : クライアントとサーバのオペレーティングシステムの詳細、およびこのプリンタの HP UPD ドライバサポートについては、www.hp.com/go/upd にアクセスしてください。【Additional information】(追加情報) の下のリンクをクリックして参照してください。

表 1-7 最小システム要件


Windows	macOS
<ul style="list-style-type: none"> インターネット接続 専用の USB 1.1 または 2.0 接続またはネットワーク接続 2GB のハードディスク空き容量 1GB RAM (32 ビット) または 2GB RAM (64 ビット) 	<ul style="list-style-type: none"> インターネット接続 専用の USB 1.1 または 2.0 接続またはネットワーク接続 1.5GB のハードディスク空き容量

 **注記** : Windows 版ソフトウェア インストーラでは、HP スマート デバイス エージェント ベース サービスがインストールされます。ファイルサイズは約 100KB です。機能は、USB で接続されているプリンタを毎時チェックすることのみです。データは収集しません。USB プリンタが検出されると、ネットワーク上で JetAdvantage Management Connector (JAMc) インスタンスの場所の特定を試みます。JAMc が見つかり、HP Smart Device Agent Base は JAMc から完全な Smart Device Agent に安全にアップグレードされ、印刷するページが MPS (Managed Print Services) で占有されるようになります。hp.com からプリンタ用にダウンロードされ、プリンタの追加ウィザードでインストールされた、ドライバのみの Web パックでは、このサービスはインストールされません。

このサービスをアンインストールするには、**[コントロールパネル]**を開き、**[プログラム]**または**[プログラムと機能]**を選択します。次に、**[プログラムの追加と削除]**または**[プログラムのアンインストール]**を選択して、サービスを削除してください。ファイル名は、**HPSmartDeviceAgentBase** です。

モバイル印刷ソリューション

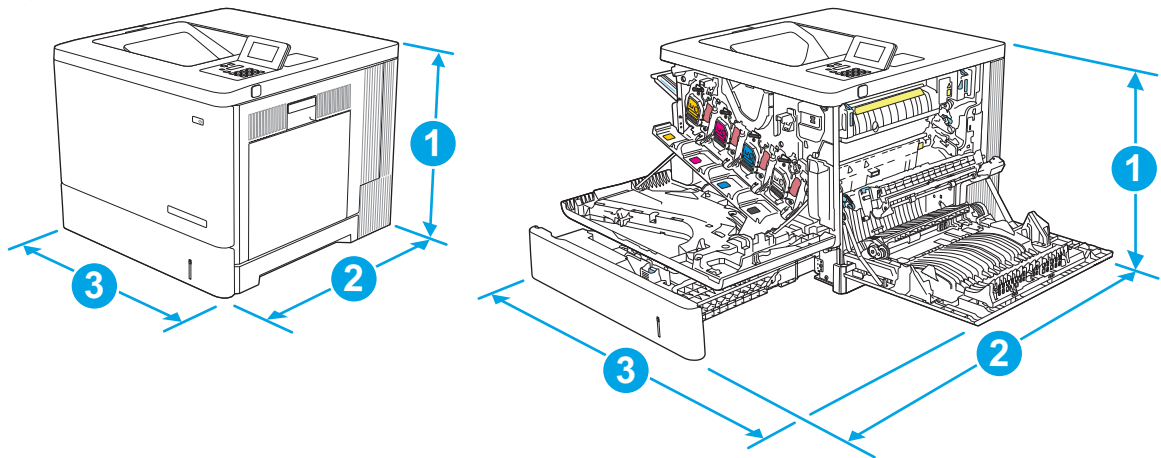
HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォン、またはその他のモバイルデバイスから HP プリンタで簡単に印刷できるように、複数のモバイル印刷ソリューションを提供しています。完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、www.hp.com/go/MobilePrinting を参照してください。

 **注記** : すべてのモバイル印刷機能を確実にサポートするには、プリンタのファームウェアを更新します。

- Wi-Fi Direct (ワイヤレス モデルのみ、HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/Wireless ワイヤレス アクセサリが取り付けられています)
- 電子メール経由の HP ePrint (HP Web サービスを有効化して、プリンタを HP Connected に登録する必要あり)
- HP Smart アプリ
- Google クラウド プリント
- AirPrint
- Android プリント

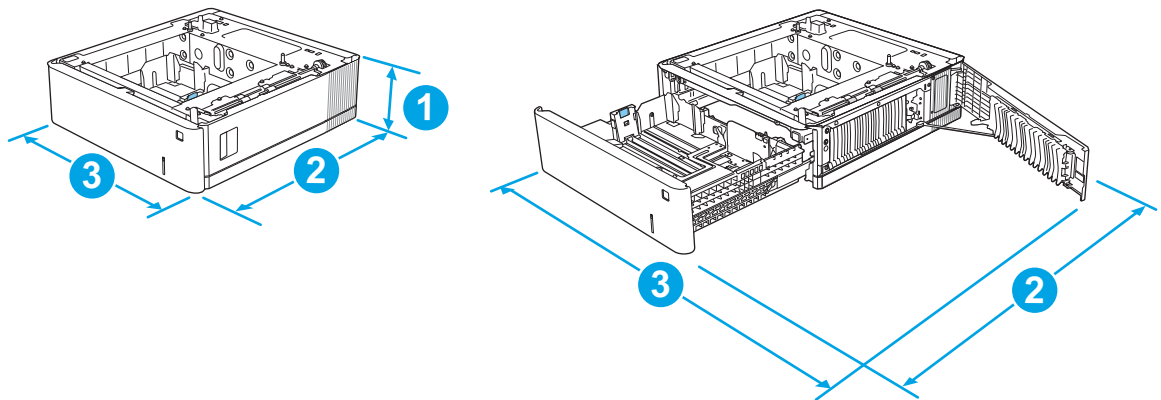
プリンタの寸法

図 1-1 製品の寸法



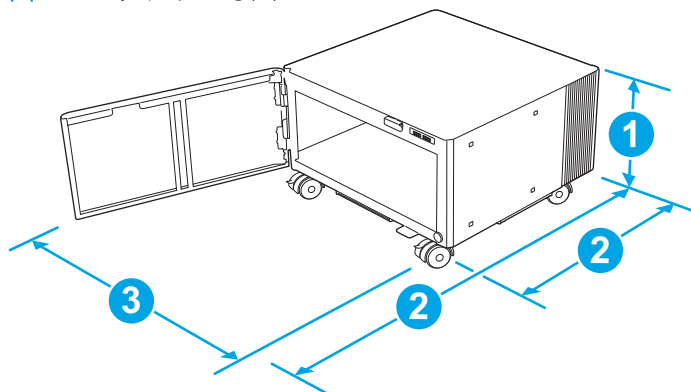
寸法	すべて閉じた状態	すべて開いた状態
1. 高さ	399mm	399mm
2. 奥行き	479mm	771mm
3. 幅	458mm	826mm
重量	27.5kg	

図 1-2 550 枚用紙フィーダの寸法



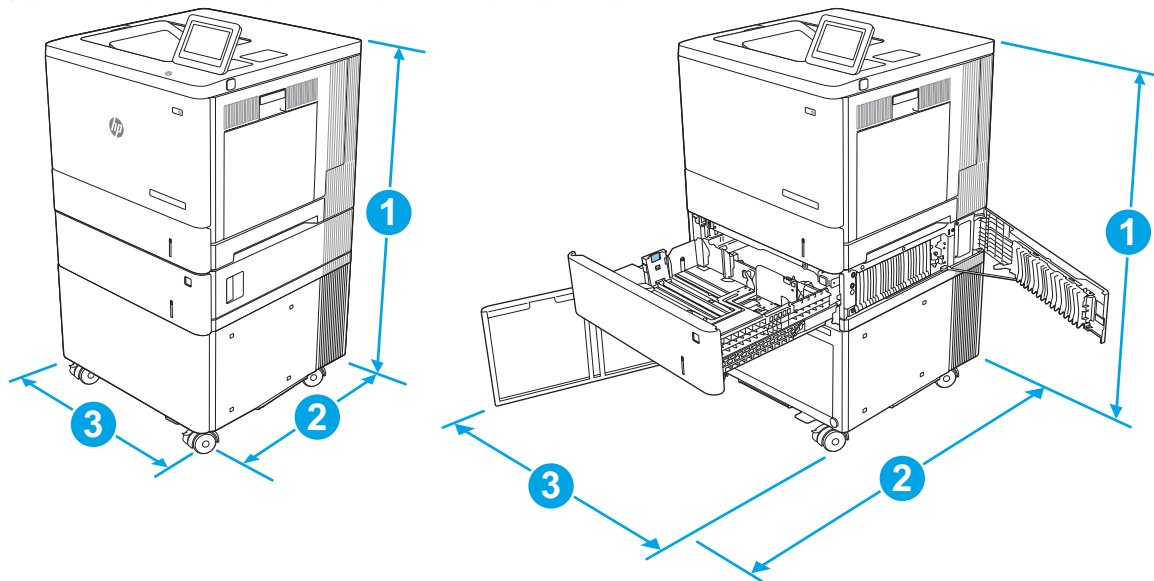
寸法	測定値
1. 高さ	130mm
2. 奥行き	トレイを閉じた状態： 458mm トレイを開いた状態： 771mm
3. 幅	右下ドアを閉じた状態： 458mm 右下ドアを開いた状態： 853mm
重量	5.8kg

図 1-3 スタンドの寸法



寸法	測定値
1. 高さ	295mm
2. 奥行き	ドアが閉じた状態 : 465mm ドアが開いた状態 : 900mm
3. 幅	460mm この値は変更される可能性があります。現時点の情報については、 www.hp.com/support/colorljM554 を参照してください。
重量	17.7kg この値は変更される可能性があります。現時点の情報については、 www.hp.com/support/colorljM554 を参照してください。

図 1-4 550 枚 x 1 段用紙トレイ (スタンド付き) を装備したプリンタの寸法



寸法	プリンタとアクセサリをすべて閉じた状態	プリンタとアクセサリをすべて開いた状態
1. 高さ	876mm	876mm
2. 奥行き	479mm	900mm

寸法	プリンタとアクセサリをすべて閉じた状態	プリンタとアクセサリをすべて開いた状態
3. 幅	458mm	853mm
重量	51.1kg	

電力消費、電気仕様、および稼働音

最新情報については、「www.hp.com/support/colorljM554」を参照してください。

⚠ 注意: 電源要件は、販売された国/地域によって異なります。動作電圧は変更しないでください。変更すると、プリンタが損傷しても保証の対象にならなくなります。

動作環境範囲

表 1-8 動作環境仕様

環境	推奨	許容値
温度	15 ~ 27°C	10 ~ 32.5°C
相対湿度	相対湿度 (RH) 30 ~ 70%	相対湿度 (RH) 10 ~ 80%

プリンタのハードウェアのセットアップとソフトウェアのインストール

基本的なセットアップ手順については、プリンタに同梱されているハードウェアのインストールガイドを参照してください。詳細な手順については、WebのHPサポートを確認してください。

www.hp.com/support/colorljM554 にアクセスして、お使いのプリンタを含むHPの包括的なヘルプを参照します。次のサポートが含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

2 給紙トレイ

- [トレイ 1 に用紙をセット](#)
- [トレイ 2、3、4、5 に用紙をセット](#)
- [封筒のセット](#)
- [ラベルのセットと印刷](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

最新の詳細は、www.hp.com/support/colorljM554 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

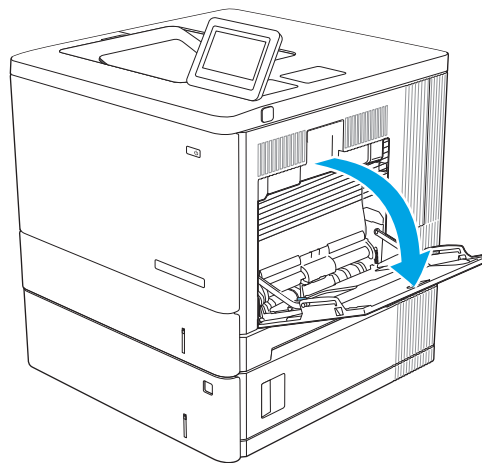
トレイ 1 に用紙をセット

はじめに

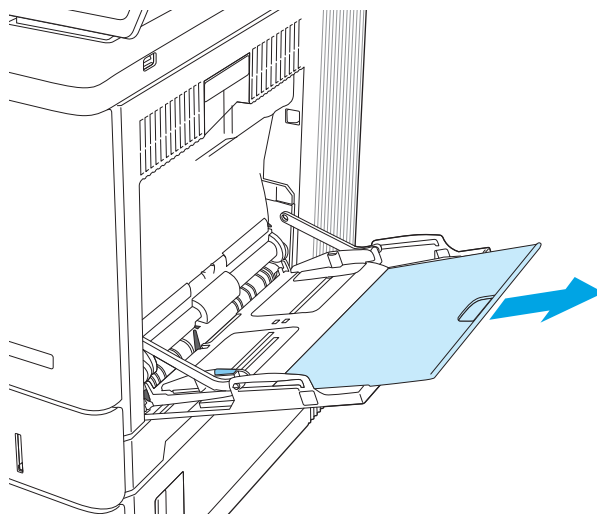
トレイ 1 に用紙と封筒をセットする手順について説明します。このトレイには、75g/m² 用紙 100 枚まで、または封筒 10 枚までをセットできます。

⚠注意：紙詰まりを避けるために、印刷中はトレイ 1 に用紙を追加したり、トレイ 1 から用紙を取り除いたりしないでください。

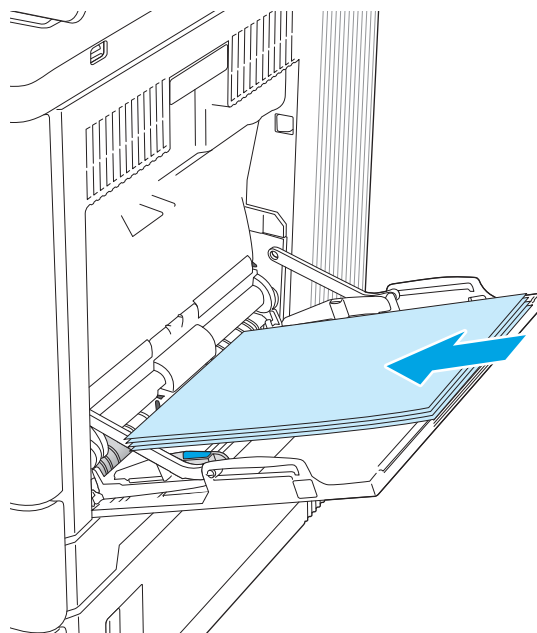
1. トレイ 1 を開きます。



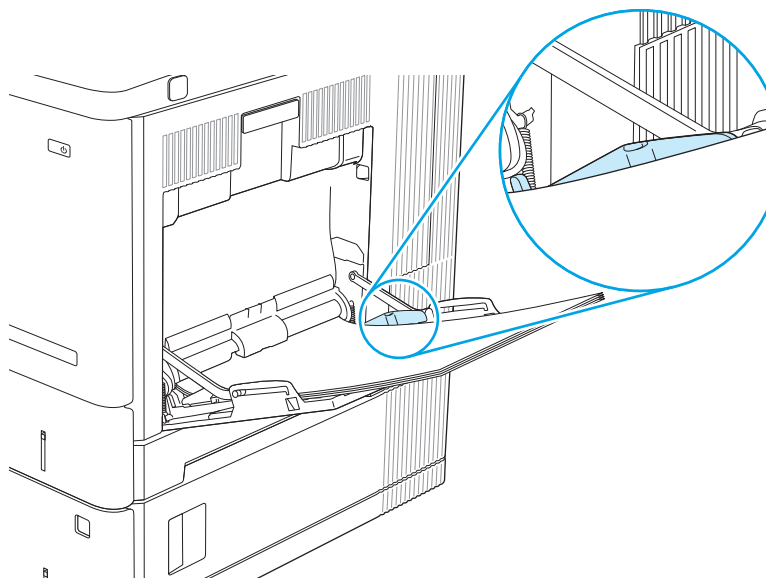
2. 用紙をサポートしているトレイ拡張部を引き出します。



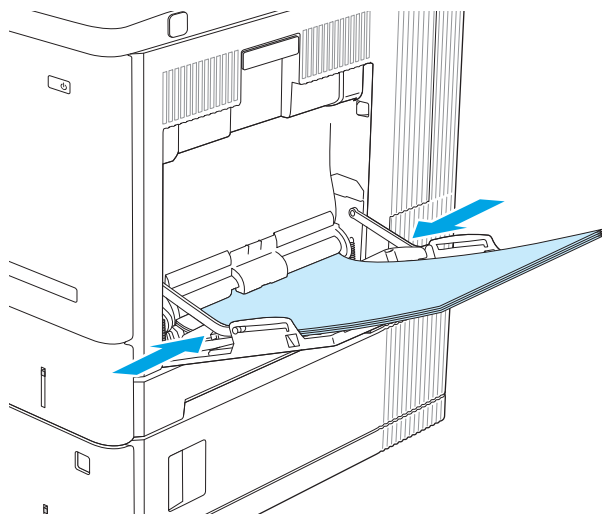
3. 用紙ガイドを該当するサイズまで広げてから、用紙をトレイにセットします。用紙の向きの詳細については、[24ページのトレイ1の用紙の向き](#)を参照してください。



4. 用紙が用紙幅ガイドの上限ライン以内に収まっていることを確認します。



5. 両側のガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。



トレイ1の用紙の向き

特定の向きに印刷する用紙を使用する場合は、下の表の情報に従って用紙をセットします。


 **注記:** 代替レターヘッドモード設定は、レターヘッド用紙または印刷済み用紙をセットする方法に影響します。この設定はデフォルトでは無効になっています。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。詳細は、[26 ページの代替レターヘッドモードの使用](#)を参照してください。

表 2-1 トレイ 1 の用紙の向き

用紙タイプ	画像の向き	片面印刷	両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷
レターヘッドまたは印刷済み用紙	縦	下向き 用紙の上端をプリンタの奥側に向けてセット	上向き 下端からプリンタに挿入
レターヘッドまたは印刷済み用紙	横	下向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット	上向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット
穴あき用紙	縦または横	穴をプリンタの背面に向けてセット	穴をプリンタの背面に向けてセット

代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。


プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、**設定**メニューが表示されるまで右から左へスワイプします。**設定**アイコンにタッチしてメニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **トレイの管理**
 - **代替レターヘッドモード**
3. **有効** オプションを選択し、次に **保存** ボタンにタッチするか、**OK** ボタンを押します。


トレイ 2、3、4、5 に用紙をセット

はじめに

トレイ 2 およびオプションの 550 枚トレイ (トレイ 3/4/5、製品番号 B5L34A) に用紙をセットする手順について説明します。これらのトレイには、75g/m² 用紙 550 枚までをセットできます。

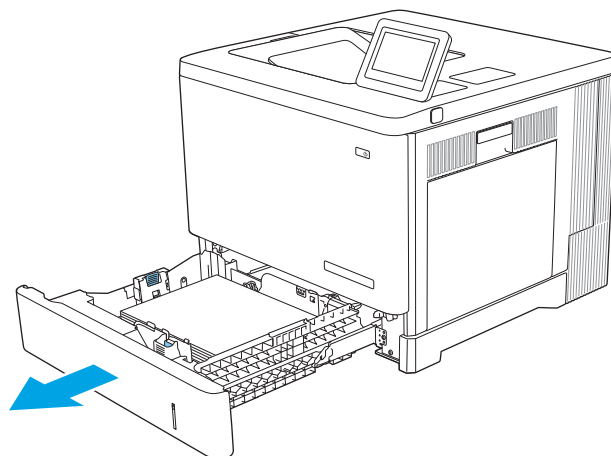
 **注記** : オプションの 550 枚トレイの用紙セット方法はトレイ 2 と同じです。ここではトレイ 2 の図で説明します。

 **注記** : ご使用のプリンタにトレイロックがある場合は、取り付け手順について、『ハードウェアインストールガイド』を参照してください。『ハードウェアインストールガイド』へのアクセスできない場合、プリンタのモデル番号を書き留め、プリンタサポート Web サイトを参照してください：
www.hp.com/support/colorljM554

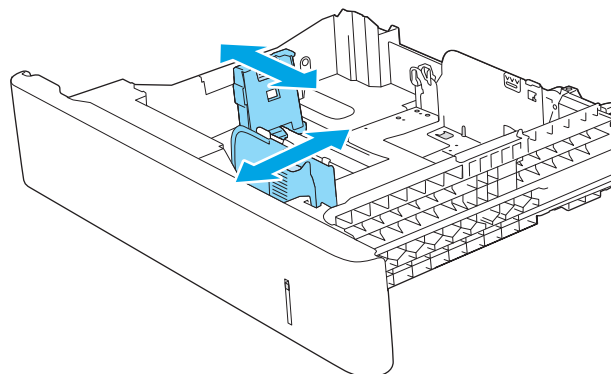
 **注記** : 使用前に用紙ガイドがロックされていて、調整可能できない場合があります。

1. トレイを引き出します。

注記 : プリンタの使用中はトレイを引き出さないでください。

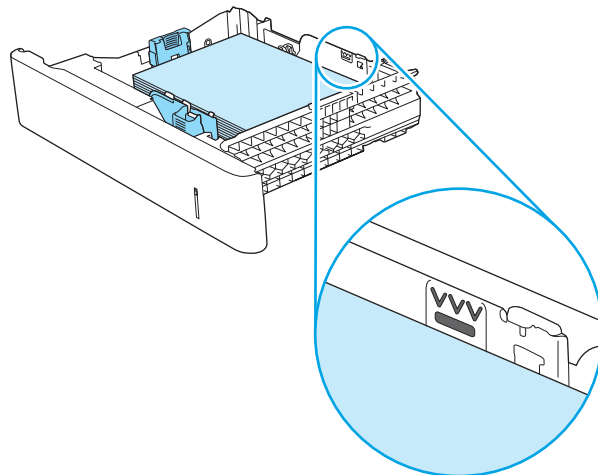


2. 用紙をセットする前に、用紙ガイドの調整ラッチを掴んでスライドさせて、使用する用紙のサイズに合わせます。

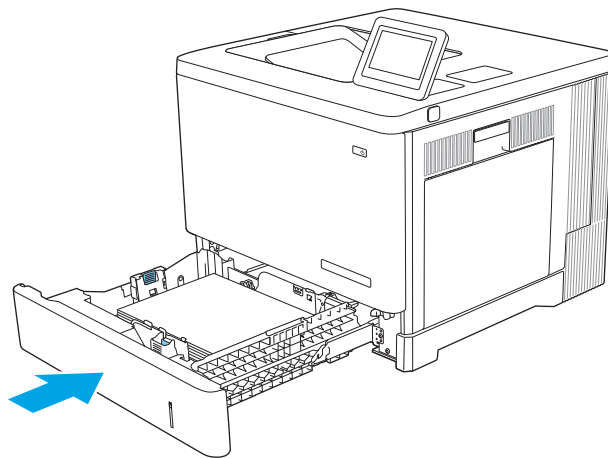


3. トレイに用紙をセットします。ガイドを調整して、用紙がたわまない程度に軽く用紙に触れるようにします。用紙の向きの詳細については、[29ページのトレイ2、3、4、5の用紙の向き](#)を参照してください。

注記：紙詰まりを防ぐため、用紙ガイドは正しいサイズに調整してください。また、用紙を入れすぎないでください。用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。

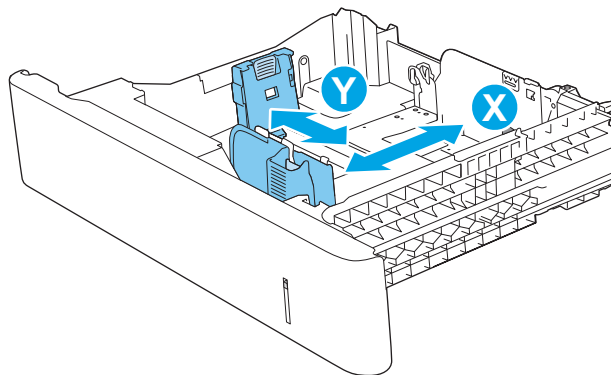


4. トレイを閉めます。



5. プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。
6. 用紙サイズとタイプが適切でない場合は、[変更](#)を選択して、正しい用紙サイズとタイプを選んでください。

カスタムサイズの場合、プリンタのコントロールパネルにメッセージが表示された場合は、XおよびY方向の寸法を指定する必要があります。



トレイ 2、3、4、5 の用紙の向き

特定の向きに印刷する用紙を使用する場合は、下の表の情報に従って用紙をセットします。


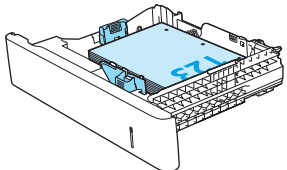
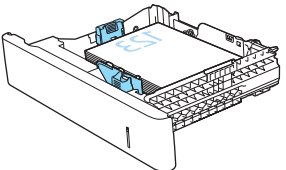
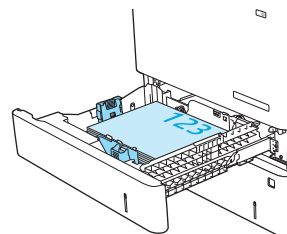
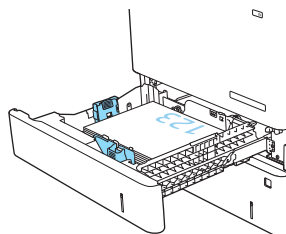
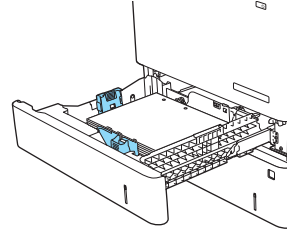
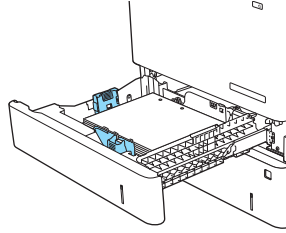
 **注記: 代替レターヘッドモード** 設定は、レターヘッド用紙または印刷済み用紙をセットする方法に影響します。この設定はデフォルトでは無効になっています。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。詳細は、[30 ページの代替レターヘッドモードの使用](#)を参照してください。

表 2-2 トレイ 2、3、4、5 の用紙の向き

用紙タイプ	画像の向き	片面印刷	両面印刷または代替レターヘッドモードでの印刷
レターヘッドまたは印刷済み用紙	縦	上向き 用紙の上端を右側に向けてセット	下向き 用紙の上端を左側に向けてセット
			
レターヘッドまたは印刷済み用紙	横	上向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット	下向き 用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット
			
穴あき用紙	縦または横	穴をプリンタの背面に向けてセット	穴をプリンタの背面に向けてセット
			

代替レターヘッドモードの使用

代替レターヘッドモード機能を使用すると、片面印刷か両面印刷にかかわらず、すべてのジョブで、レターヘッドや印刷済み用紙を常に同じようにトレイにセットできます。このモードを使用するときは、自動両面印刷と同じように用紙をセットします。

この機能を使用するには、プリンタのコントロールパネルメニューを使用して機能を有効にします。

プリンタのコントロールパネルメニューを使用して代替レターヘッドモードを有効化

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、**設定**メニューが表示されるまで右から左へスワイプします。**設定**アイコンにタッチしてメニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - **トレイの管理**
 - **代替レターヘッドモード**
3. **有効** オプションを選択し、次に **保存** ボタンにタッチするか、**OK** ボタンを押します。

封筒のセット

はじめに

トレイ1に封筒をセットする方法について説明します。封筒印刷に使用できるトレイは1のみです。トレイ1は封筒10枚までです。

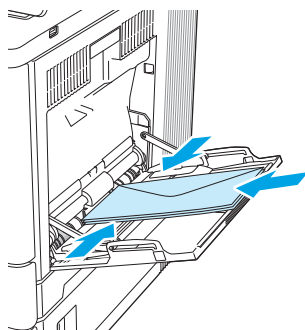
 **注記**：印刷を行う前にプリンタドライバで用紙タイプを選択してください。

封筒の向き

封筒は次のいずれかの向きにセットできます。

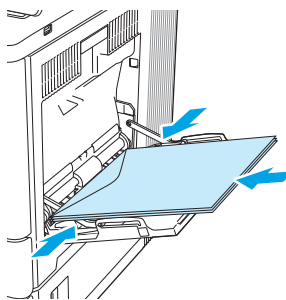
下向き

用紙の上端をプリンタの背面に向けてセット



下向き

用紙の上端をプリンタの奥側に向けてセット



ラベルのセットと印刷


はじめに


ラベルに印刷するには、トレイ 2 またはオプションの 550 枚トレイのいずれかを使用します。トレイ 1 はラベルに対応していません。

手差しオプションを使用してラベルを印刷するには、次の手順に従ってプリント ドライバで適切な設定を選択し、印刷ジョブをプリンタに送信した後にラベルをトレイにセットします。手差しを使用する場合、トレイの開閉が検出されるまで、プリンタは待機状態になります。


ラベル紙の手差し

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストから製品を選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックまたはタップしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

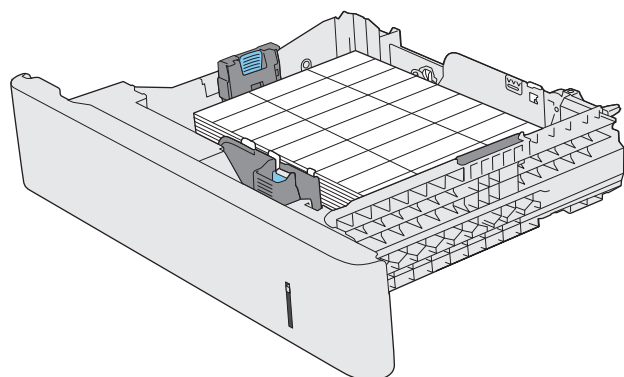
 **注記** : Windows 8 または 8.1 のスタート画面にアクセスするには、**[デバイス]**、**[印刷]** を順に選択してから、プリンタを選択します。

3. **[用紙/品質]** タブをクリックまたはタップします。
4. **[用紙サイズ]** ドロップダウン リストで該当するラベル紙のサイズを選択します。
5. **[用紙タイプ]** ドロップダウン リストで **[ラベル紙]** を選択します。
6. **[給紙方法]** ドロップダウン リストで **[手差し]** を選択します。

 **注記** : 手差しを使用する場合、該当するサイズの用紙に設定されているトレイの最も番号が小さいものから給紙して印刷されるため、特定のトレイを指定する必要はありません。たとえば、トレイ 2 がラベル紙に設定されている場合、トレイ 2 から給紙されます。トレイ 3 が取り付けられていてラベル紙に設定されているが、トレイ 2 がラベル紙に設定されていない場合は、トレイ 3 から給紙されます。

7. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。
8. **[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

9. ラベル紙を上に向け、用紙の上端をプリンタの右側に向けてセットします。



3 さふらいひん、あくせさり、ぶひん

- [サプライ品、アクセサリ、部品の注文](#)
- [トナーカートリッジの交換](#)
- [トナー回収ユニットの交換](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

最新の詳細は、www.hp.com/support/colorljM554 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポートフォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

サプライ品、アクセサリ、部品の注文

注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com
HP 純正の部品やアクセサリの注文	www.hp.com/buy/parts
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使った注文	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP SureSupply Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

サプライ品およびアクセサリ

表 3-1 サプライ品

品目	説明	部品番号
HP 212A Black Original LaserJet トナーカートリッジ	標準容量の交換用トナーカートリッジ(黒)	W2120A
HP 純正 212A LaserJet トナーカートリッジ(シアン)	標準容量の交換用カートリッジ(シアン)	W2121A
HP 純正 212A LaserJet トナーカートリッジ(イエロー)	標準容量の交換用トナーカートリッジ(イエロー)	W2122A
HP 純正 212A LaserJet トナーカートリッジ(マゼンタ)	標準容量の交換用トナーカートリッジ(マゼンタ)	W2123A
HP 212X High Yield Black Original LaserJet トナーカートリッジ	大容量の交換用トナーカートリッジ(黒)	W2120X
HP 純正 212X LaserJet トナーカートリッジ(シアン、大容量)	大容量の交換用トナーカートリッジ(シアン)	W2121X
HP 純正 212X LaserJet トナーカートリッジ(イエロー、大容量)	大容量の交換用トナーカートリッジ(イエロー)	W2122X
HP 純正 212X LaserJet トナーカートリッジ(マゼンタ、大容量)	大容量の交換用トナーカートリッジ(マゼンタ)	W2123X
HP トナー回収ユニット	付属ドア付きの交換用トナー回収ユニット	B5L37A

表 3-2 アクセサリ

品目	説明	部品番号
550 枚用紙フィーダ	オプションの 550 枚用紙フィーダ (x モデルに装備) インストール手順を含む	B5L34A

表 3-2 アクセサリ (続き)

品目	説明	部品番号
HP LaserJet スタンド	プリンタをサポートするオプションの スタンド インストール手順を含む	B5L51A
HP セキュア高性能ハードディスク ドライブ	オプションのハードドライブ インストール手順を含む	B5L29A
1GB DDR3 メモリ DIMM	オプションのメモリ拡張用 DIMM インストール手順を含む	G6W84A
HP 内蔵 USB ポート	オプションの他社製デバイス接続用 USB ポート x2 インストール手順を含む	B5L28A
HP Trusted Platform Module	プリンタを通過する全データを自動的 に暗号化 インストール手順を含む	F5S62A
HP Jetdirect 2900nw プリント サーバ	USB ワイヤレス プリント サーバ アクセ サリ	J8031A
HP Jetdirect 3000w NFC/ワイヤレス アク セサリ	モバイル デバイスから Wi-Fi Direct で印 刷ができる「タッチ」アクセサリ付属	J8030A

カスタマ セルフ リペア 部品

CSR (Customer Self-Repair: カスタマーセルフリペア) パーツは、修理時間を短縮するために、多くの HP LaserJet 製品で利用できます。CSR プログラムの詳細とそのメリットについては、www.hp.com/go/csr-support および www.hp.com/go/csr-faq を参照してください。

HP 純正の交換部品については、www.hp.com/buy/parts で注文するか、HP の正規サービス代理店に問い合わせてください。注文の際は、部品番号、シリアル番号 (プリンタ正面または背面に貼付)、製品番号、製品名のいずれかが必要になります。

- セルフ交換が**必須**と表示されている部品は、お客様が取り付けることになっています。ただし、HP のサービス担当者に有償で修理を依頼する場合は除きます。こうした部品の場合、現在の HP プリンタの保証ではオンサイト サポートおよび引き取りサポートは提供されません。
- セルフ交換が**オプション**と表示されている部品は、お客様の要求時に HP のサービス担当者によって取り付けられます。プリンタの保証期間内であれば、追加費用は発生しません。

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
HP フューザキット	交換用フューザ	必須	B5L35-67901 (110V)
	インストール手順を含む		B5L36-67901 (220V)
HP フューザキット	交換用フューザ、サービスキット	必須	B5L35-67902 (110V)
	インストール手順を含む		B5L36-67902 (220V)

項目	説明	セルフ交換オプション	部品番号
ITB および T2 ローラー キット、サービスマニュアル	交換用転写ベルトおよびセカンダリトランスファーローラー インストール手順を含む	オプション	B5L24-67901
セカンダリトランスファーローラーキット	交換用セカンダリトランスファーローラー インストール手順を含む	必須	B5L24-67902
トレイ 2-X 用ローラーキット	トレイ 2~5 の交換用ローラー インストール手順を含む	オプション	B5L24-67904
トレイ 1 用ローラーキット	トレイ 1 の交換用ローラー インストール手順を含む	オプション	B5L24-67905
コントロールパネル SVGA キット	交換用タッチスクリーンコントロールパネル(xモデル用) インストール手順を含む	必須	B5L24-67903
HDD 500GB キット 注記: M555 モデルのみ	交換用 HP セキュア高性能ハードディスクドライブ インストール手順を含む	必須	B5L29-67903
USB ワイヤレスプリントサーバキット	交換用 HP Jetdirect 2900nw プリントサーバ	必須	5851-6421
NFC アクセサリキット	HP Jetdirect 3100w BLE/NFC/ワイヤレスアクセサリ	必須	3JN69-61001
1GB DDR3 メモリ DIMM 注記: M555 モデルのみ	交換用メモリ DIMM インストール手順を含む	必須	5851-6422
内蔵 USB ポートキット x2	交換用内蔵 USB ポート	必須	5851-6424

トナーカートリッジの交換

はじめに

プリンタ用のトナーカートリッジの詳細と交換手順について説明します。


- [トナーカートリッジ情報](#)
- [カートリッジの取り外しと交換](#)

トナーカートリッジ情報


トナーカートリッジの残量がわずか、または非常にわずかになると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの残り寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った場合に、交換用カートリッジの取り付けをご確認ください。

プリンタは4色を使用し、色ごとにトナーカートリッジがあります。イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、および黒 (K) のインクカートリッジがあります。トナーカートリッジは正面ドア内にあります。

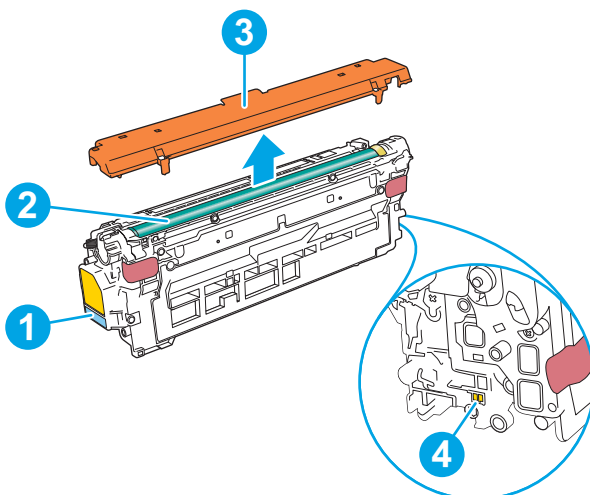
カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナーカートリッジを取り出し、カートリッジを前後にゆっくりと振ります。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

 **注記:** 大容量トナーカートリッジには、標準のカートリッジよりも多くにトナーが入っており、大量ページの印刷に対応できます。詳細については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

トナーカートリッジは、交換する直前までパッケージから取り出さないでください。

 **注意:** 損傷を防ぐため、トナーカートリッジに、数分以上光を当てないでください。トナーカートリッジを長時間プリンタから取り外しておく必要がある場合は、緑色のイメージングドラムを覆ってください。

次の図は、トナーカートリッジコンポーネントを示しています。



1

ハンドル

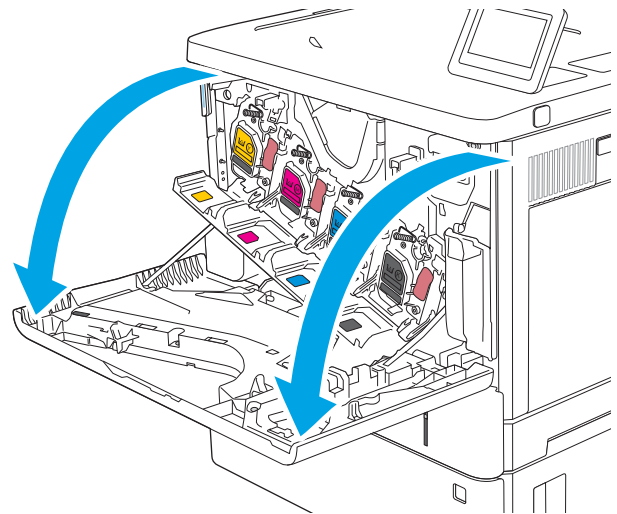
2	イメージングドラム
3	保護シールド
4	メモリチップ

⚠ 注意：トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

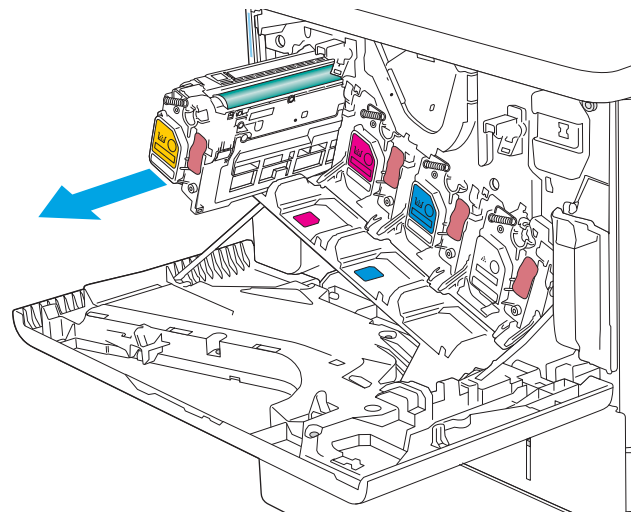
📖 注記：使用済みトナーカートリッジのリサイクルの詳細は、トナーカートリッジの箱に記載されています。

カートリッジの取り外しと交換

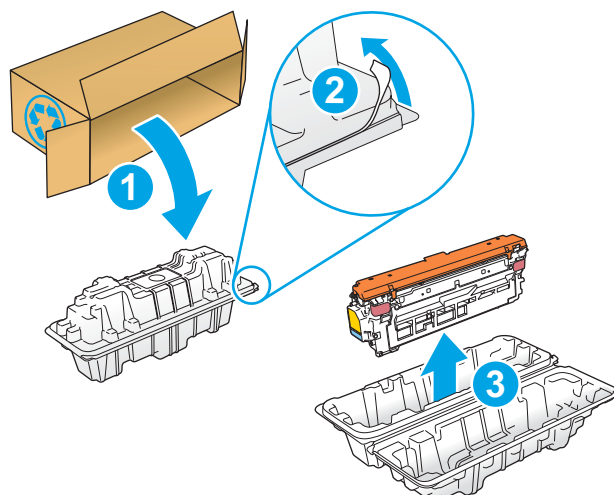
1. 正面のドアを開きます。



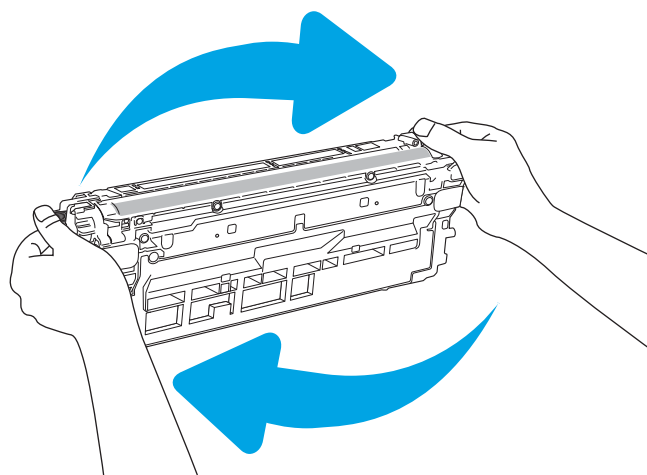
2. トナーカートリッジに付いているハンドルをつかみ、引き出します。



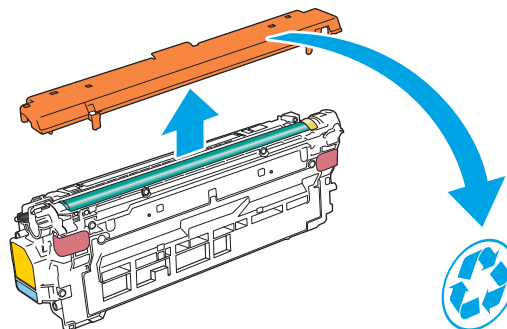
3. プラスチックテープをはがし、パッケージを開いて、新しいトナーカートリッジを保護シールドから取り出します。梱包材は、使用済みのトナーカートリッジのリサイクルに使用するため、すべて保存しておいてください。



4. トナーカートリッジの両側を持ち、5～6回振ります。

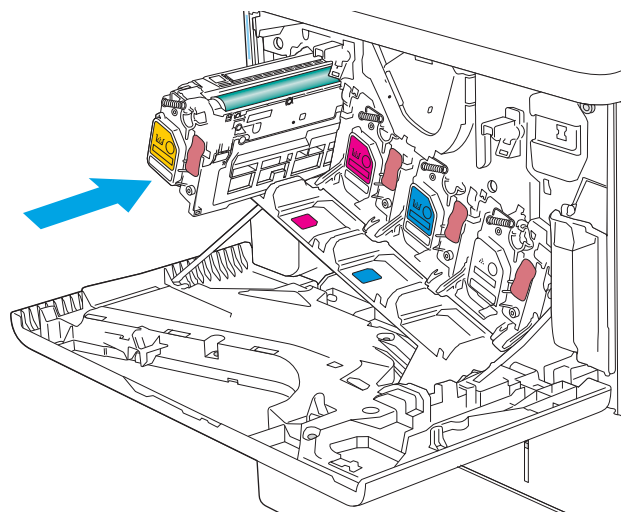


5. トナーカートリッジから保護用シールドを剥がします。

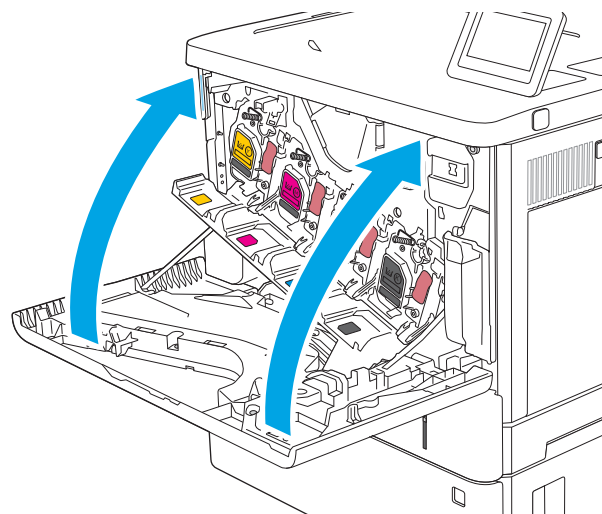


6. 片手でトナーカートリッジを下から持ち、もう一方の手でカートリッジのハンドルを握ります。トナーカートリッジをシェルフのロットに合わせて、プリンタに挿入します。

注記：緑のイメージングドラムには触らないでください。イメージングドラムに付いた指紋が印刷の問題の原因になる場合があります。



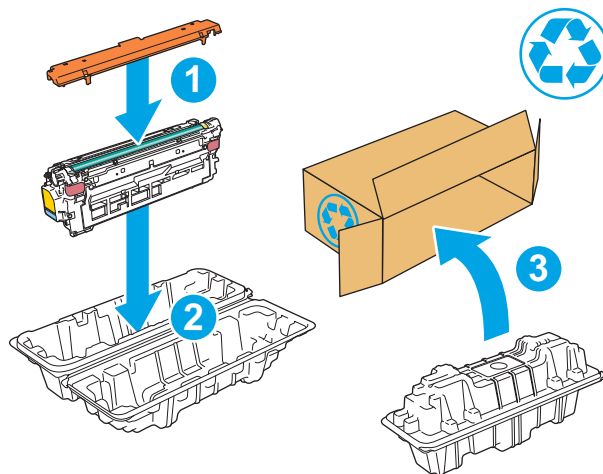
7. 正面ドアを閉じます。



8. 使用済みトナーカートリッジを、新しいカートリッジが入っていた箱に梱包するか、リサイクルする数個のカートリッジを大きな段ボール箱に入れます。リサイクル情報については、同梱のリサイクルガイドを参照してください。

米国では、プリペイド出荷ラベルが同梱されています。その他の国や地域では、www.hp.com/recycle にアクセスしてプリペイド出荷ラベルを印刷してください。

プリペイド出荷ラベルを箱に貼付して、リサイクルのため使用済みのカートリッジをHPに返送します。




トナー回収ユニットの交換


はじめに

プリンタ用のトナー回収ユニットの詳細と交換手順について説明します。

トナー回収ユニットがほぼ一杯になる、または完全に一杯になると、プリンタに表示されます。トナー回収ユニットが完全に一杯になると、ユニットを交換するまで印刷を行うことはできません。

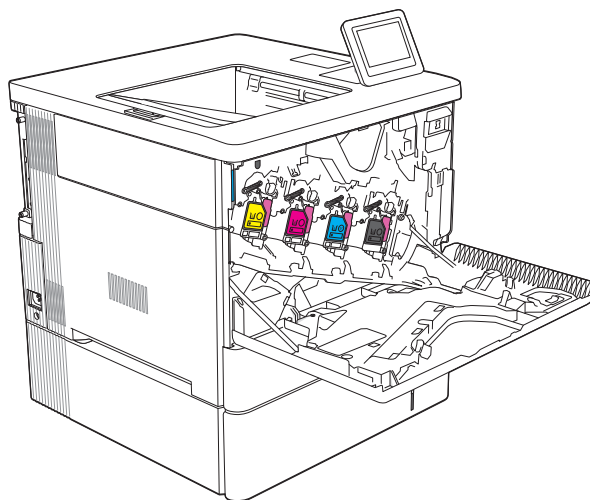
トナー回収ユニット (製品番号 B5L37A) は、HP パーツ ストア (www.hp.com/buy/parts) で購入できます。

 **注記:** トナー回収ユニットは使い捨てです。● 空になったトナー回収ユニットを再使用しないでください。再使用すると、トナーがプリンタ内部に漏れ、印刷品質が低下する場合があります。使用後は、リサイクルのため HP Planet Partners プログラムまでトナー回収ユニットを返却してください。

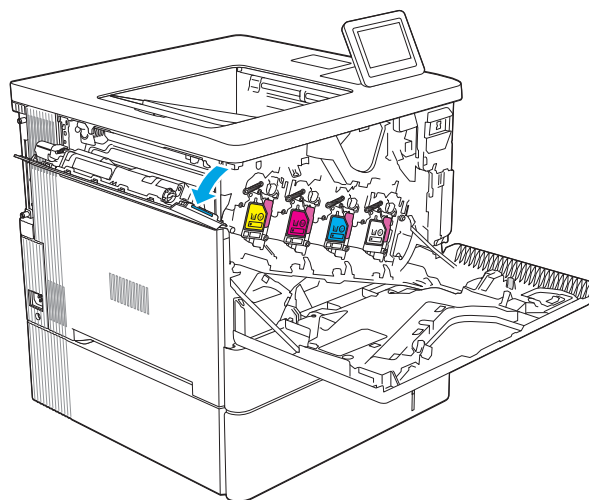
 **注意:** トナーが服に付いた場合は、乾いた布で拭き取り、冷水で洗ってください。お湯を使うと、トナーが布に染み着きます。

トナー回収ユニットの取り外しと交換

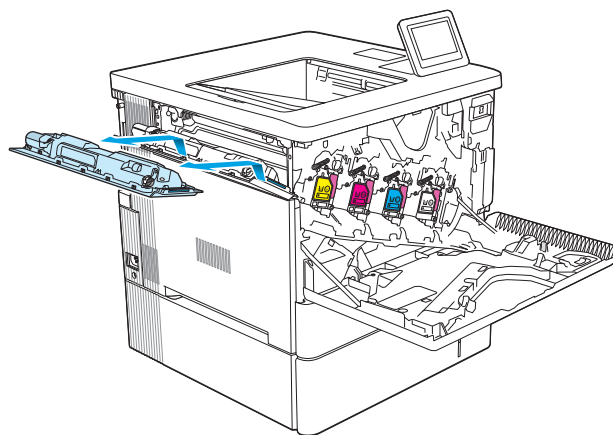
1. 正面のドアを開きます。



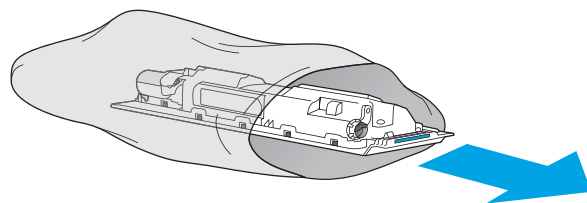
2. プリンタの左上側にあるトナー回収ユニットのドアを開きます。



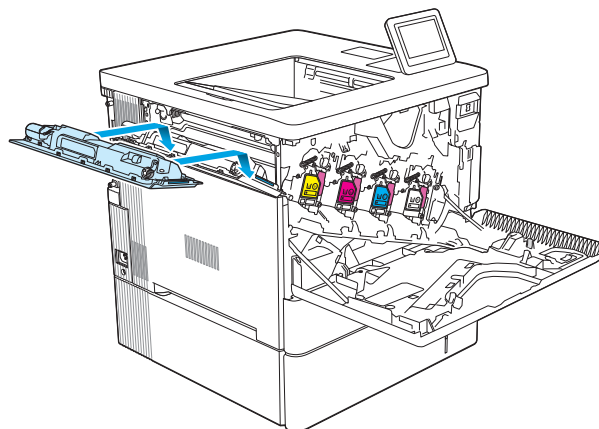
3. トナー回収ユニットと付属ドアを引き出します。



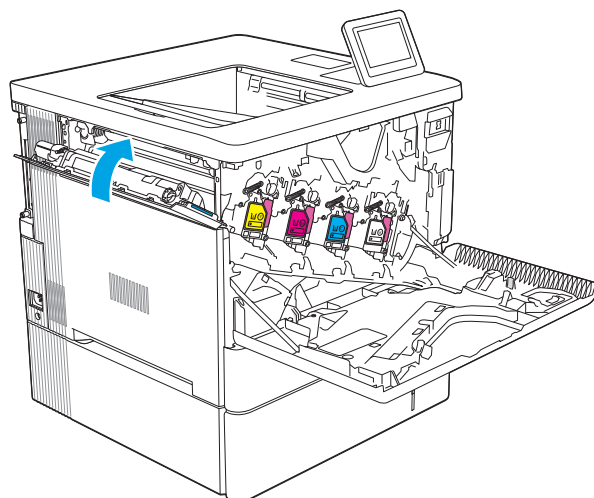
4. パッケージから新しいトナー回収ユニットを取り出します。



5. 新しいトナー回収ユニットと付属ドアをプリンタに取り付けます。ドアのタブをプリンタのスロットに合わせます。

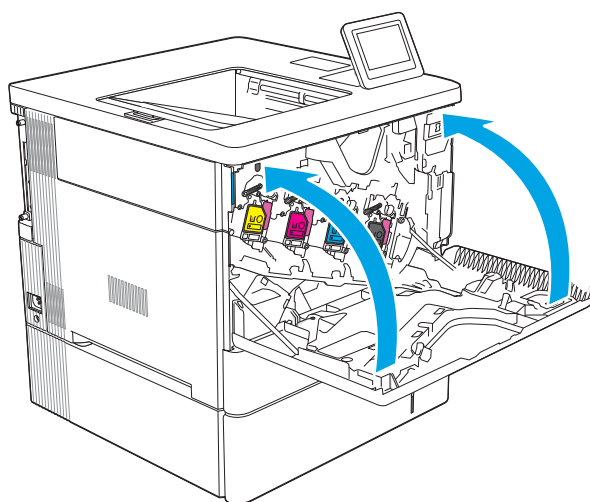


6. トナー回収ユニットのドアを閉じます。



7. 正面ドアを閉じます。

使用済みトナー回収ユニットのリサイクルについては、新しいトナー回収ユニットに付属している指示書に従ってください。



4 印刷

- [印刷タスク \(Windows\)](#)
- [印刷タスク \(macOS\)](#)
- [プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷](#)
- [モバイル印刷ソリューション](#)
- [USB フラッシュドライブからの印刷](#)
- [高速 USB 2.0 ポート \(有線\) を使用して印刷する](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

最新の詳細は、www.hp.com/support/colorljM554 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索


印刷タスク (Windows)

印刷する方法 (Windows)


次の手順では Windows 用の基本的な印刷プロセスについて説明します。

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択します。設定を変更するには、**[プロパティ]**または**[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリント ドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップ アプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
- **Windows 8.1 または 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。

 **注記** : 詳細については、プリント ドライバのヘルプ ([?]) ボタンをクリックしてください。


3. プrint ドライバの各タブをクリックし、使用可能なオプションを設定します。たとえば、用紙の向きは**[仕上げ]** タブで設定し、給紙方法、用紙タイプ、用紙サイズ、品質設定は**[用紙/品質]** タブで設定します。
4. **[OK]** ボタンをクリックし、**[印刷]** ダイアログ ボックスに戻ります。印刷する部数をおこの画面で選択します。
5. ジョブを印刷するには、**[印刷]** ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (Windows の場合)

自動両面印刷ユニットがインストールされているプリンタでこの手順を実行します。プリンタに自動両面印刷ユニットがインストールされていない場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙タイプに印刷する場合は、手動で両面に印刷します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]**または**[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップアプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。


- Windows 10: **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
 - Windows 8.1 または 8: **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。
3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
 4. **[両面印刷]** を選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
 5. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

手動両面印刷 (Windows)

この手順は、自動両面印刷ユニットが取り付けられていないプリンタの場合、または両面印刷ユニットでサポートされていない用紙に印刷する場合に使用します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]**または**[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。


 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。


 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- Windows 10: **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
 - Windows 8.1 または Windows 8: **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。
3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
 4. **[両面印刷(手差し)]** を選択し、**[OK]** をクリックして、**文書のプロパティ** ダイアログを閉じます。
 5. 印刷 ダイアログで、**[印刷]** をクリックしてジョブの 1 ページ目を印刷します。
 6. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、トレイ 1 に入れます。
 7. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンを選択して操作を続けます。

1 枚の用紙への複数ページの印刷 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。


 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。


 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップアプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- Windows 10: **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
 - Windows 8.1 または 8: **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。
3. **[レイアウト]** タブをクリックします。
 4. **[1 枚の用紙に印刷するページ数]** ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
 5. 適切な **[ページ境界線]**、**[ページの順序]**、**[印刷の向き]** オプションを選択します。**[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。
 6. **[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

用紙タイプの選択 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックしてプリントドライバを開きます。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合は、以下に示したデスクトップアプリケーションとは、レイアウトおよび機能が異なります。スタート画面アプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- Windows 10: **[印刷]** を選択して、プリンタを選択します。
 - Windows 8.1 または 8: **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してからプリンタを選択します。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
 4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから用紙の種類を選択します。
 5. **[OK]** をクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログを閉じます。**[印刷]** ダイアログで、**[印刷]** をクリックして、ジョブを印刷します。

トレイを設定する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルにトレイ設定メッセージが表示されます。

6. 指定されたタイプとサイズ of 用紙をトレイにセットし、トレイを閉めます。

7. OK ボタンを選択して検出されたタイプおよびサイズを受け入れるか、変更 ボタンを選択して別のサイズまたはタイプを選択します。
8. 正しいタイプとサイズを選択して、[OK] ボタンを選択します。

補足的な印刷タスク

www.hp.com/support/colorljM554 を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズを選択、またはカスタム用紙サイズの使用
- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

印刷タスク (macOS)

印刷方法 (macOS)

次の手順では、macOS の基本的な印刷プロセスについて説明します。


1. **【ファイル】**メニューをクリックし、**【印刷】**オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. **【詳細表示】**または**【部数とページ数】**をクリックし、その他のメニューを選択して印刷設定を調節します。

 **注記**：項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。


4. **【印刷】**ボタンをクリックします。

自動両面印刷 (macOS)

 **注記**：この情報は、自動両面印刷ユニットが装備されているプリンタに適用されます。


 **注記**：この機能は、HP プリントドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **【ファイル】**メニューをクリックし、**【印刷】**オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. **【詳細表示】**または**【部数とページ数】**をクリックし、**【レイアウト】**メニューをクリックします。

 **注記**：項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. **【両面印刷】**ドロップダウンリストから**【縦じ込み】**オプションを選択します。
5. **【印刷】**ボタンをクリックします。

手動両面印刷 (macOS)

 **注記**：この機能は、HP プリントドライバをインストールしている場合に使用できます。AirPrint を使用する場合はこの機能を使用できない場合があります。

1. **【ファイル】**メニューをクリックし、**【印刷】**オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. **【詳細表示】**または**【部数とページ数】**をクリックし、**【手動両面印刷】**メニューをクリックします。

 **注記**：項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. **【手動両面印刷】**ボックスをクリックし、**【縦じ込み】**オプションを選択します。
5. **【印刷】**ボタンをクリックします。
6. プリンタのトレイ 1 に入っている空白の用紙をすべて取り除きます。

7. 排紙ビンから印刷済みの用紙を取り出し、印刷面を下向きにして給紙トレイにセットします。
8. 確認メッセージが表示された場合は、適切なコントロールパネル ボタンを選択して操作を続けます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する (macOS)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[レイアウト] メニューをクリックします。

 **注記:** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。


4. [用紙あたりのページ数] ドロップダウン リストから、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. [レイアウト方向] 領域で、用紙に印刷するページの順序と位置を選択します。
6. [境界線] メニューで、用紙の各ページの周囲に印刷する境界線の種類を選択します。
7. [印刷] ボタンをクリックします。

用紙タイプを選択する (macOS)

1. [ファイル] メニューをクリックし、[印刷] オプションをクリックします。
2. 該当するプリンタを選択します。
3. [詳細表示] または [部数とページ数] をクリックし、[メディアと品質] メニューまたは [用紙/品質] メニューをクリックします。

 **注記:** 項目の名前はソフトウェアプログラムの種類によって異なります。

4. [メディアと品質] または [用紙/品質] オプションから選択します。

 **注記:** このリストには、使用可能なオプションのマスタ セットが含まれています。一部のオプションは、プリンタによっては使用できません。

- **[メディアタイプ]:** 印刷ジョブでメディアタイプに合ったオプションを選択します。
 - **[印刷品質]:** 印刷ジョブの解像度を選択します。
 - **[全幅印刷]:** 用紙の端近くまで印刷するには、このオプションを選択します。
5. [印刷] ボタンをクリックします。

補足的な印刷タスク

www.hp.com/support/colorljM554 を参照してください。

たとえば、次のような印刷タスクの実行手順を参照できます。

- 印刷機能のショートカットおよびプリセットの作成と使用
- 用紙サイズの選択、またはカスタム用紙サイズの使用

- ページの印刷の向きを選択
- ブックレットの作成
- 特定の用紙サイズに収まるように文書を拡大縮小する
- 文書の最初または最後のページを異なる用紙に印刷する
- 文書に透かしを印刷する

プリンタに印刷ジョブを保存し、後で印刷するか、個人用として印刷

はじめに


以下の情報は、プリンタに保存されている文書を作成および印刷する手順について説明するものです。これらのジョブは、後で印刷することもプライベート印刷することもできます。


- [保存ジョブの作成 \(Windows の場合\)](#)
- [保存ジョブの作成 \(macOS\)](#)
- [保存ジョブの印刷](#)
- [保存したジョブの削除](#)
- [ジョブアカウントの目的でプリンタに送信される情報](#)

保存ジョブの作成 (Windows の場合)

プライベートの印刷または遅延印刷のために、プリンタでジョブを保存します。

1. ソフトウェア プログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタのリストからプリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** (名前はソフトウェア プログラムによって異なります) を選択します。

 **注記** : ボタンの名前はソフトウェア プログラムの種類によって異なります。

 **注記** : Windows 10、8.1、および 8 の場合、これらのアプリケーションには、デスクトップアプリケーション用に、以下に示すものとは異なる機能を含むレイアウトが用意されます。スタート画面のアプリケーションから印刷機能にアクセスするには、次の手順を実行します。

- **Windows 10:** **[印刷]** を選択し、プリンタを選択します。
 - **Windows 8.1 または Windows 8:** **[デバイス]** を選択し、**[印刷]** を選択してから、プリンタを選択します。
-
3. **[ジョブ保存]** タブをクリックします。
 4. **[ジョブ保存モード]** オプションを選択します。
 - **[試し刷り後に保留]** : ジョブを 1 部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
 - **[個人ジョブ]** : ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設定]** オプションのいずれか 1 つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てる場合は、コントロールパネルで必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、コントロールパネルで必要なパスワードを入力する必要があります。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。
 - **[クイックコピー]** : 指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
 - **[保存ジョブ]** : プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。このジョブ保存モードでは、**[ジョブをプライベート/セキュアに設**

定] オプションのいずれか1つを選択できます。個人識別番号 (PIN) をジョブに割り当てた場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルに必要な PIN を入力する必要があります。ジョブを暗号化した場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルに必要なパスワードを入力する必要があります。

5. カスタムユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブに同じ名前が付いている場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と 1 ~ 99 までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
- **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。

6. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログボックスで、**[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。

保存ジョブの作成 (macOS)

プライベートの印刷または遅延印刷のために、プリンタでジョブを保存します。


1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、このプリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリントドライバに**[部数とページ]** メニューが表示されます。メニューのドロップダウンリストを開いて、**[ジョブ保存]** メニューをクリックします。
4. **[モード]** ドロップダウンリストで、保存するジョブの種類を選択します。
 - **[試し刷り後に保留]**：ジョブを1部試し刷りしてから、追加の部数を印刷できます。
 - **[個人ジョブ]**：ジョブは、ユーザーがプリンタのコントロールパネルで印刷を指示するまで印刷されません。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、コントロールパネルに必要な PIN を入力します。この印刷ジョブは印刷後にメモリから削除され、プリンタの電源を切ると失われます。
 - **[クイックコピー]**：指定した部数だけジョブを印刷し、後で再度印刷できるようにプリンタのメモリにジョブを保存します。
 - **[保存ジョブ]**：プリンタにジョブを保存して、他のユーザーが後でいつでもそのジョブを印刷できるようにします。個人識別番号 (PIN) がジョブに割り当てられている場合は、そのジョブを印刷するユーザーがコントロールパネルに必要な PIN を入力する必要があります。
5. カスタムユーザー名またはジョブ名を使用するには、**[ユーザー設定]** ボタンをクリックして、ユーザー名またはジョブ名を入力します。

別の保存ジョブが同じ名前の場合に使用するオプションを選択します。

- **[ジョブ名と 1 ~ 99 までの数値を使用する]**：固有の番号をジョブ名の末尾に追加します。
 - **[既存のファイルを置換]**：既存の保存ジョブを新しいジョブで上書きします。
6. 手順4で**[保存ジョブ]**または**[個人ジョブ]**オプションを選択した場合、PINでジョブを保護できます。**[印刷用のPINを使用]** フィールドに4桁の番号を入力します。他のユーザーがこのジョブを印刷しようとする、このPIN番号の入力を求められます。
 7. **[印刷]** ボタンをクリックして、ジョブを処理します。

保存ジョブの印刷

この手順を使用して、プリンタのジョブ保存フォルダに入っている文書を印刷します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**印刷** を選択し、次に **ジョブ保存から印刷** を選択します。
2. **印刷する保存済みジョブ** で、**選択** を選択し、文書が保存されているフォルダを選択します。
3. 文書を選択し、**選択** をタッチします。
文書がプライベートの場合は、**パスワード** フィールドに4桁のPINを入力し、**OK** を選択します。
4. 部数を調整するには、**印刷** ボタンの左側にあるボックスを選択し、表示されるキーパッドからコピー部数を選択します。キーパッドを閉じるには、[閉じる]  ボタンを選択します。
5. **印刷** を選択して、文書を印刷します。


保存したジョブの削除

プリンタに保存した文書が不要になったら、その文書を削除することができます。また、プリンタに保存するジョブの最大数を調整できます。

- [プリンタに保存されているジョブを削除](#)
- [ジョブ保存の制限を変更](#)

プリンタに保存されているジョブを削除

プリンタに保存した文書が不要になったら、その文書を削除することができます。また、プリンタに保存するジョブの最大数を調整できます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**印刷** を選択します。
2. **ジョブ保存から印刷** を選択します。
3. **選択** を選択し、ジョブが保存されているフォルダの名前を選択します。
4. ジョブの名前を選択します。ジョブがプライベートであるか暗号化されている場合、PINまたはパスワードを入力する必要があります。
5. ゴミ箱  ボタンを選択してジョブを削除します。

ジョブ保存の制限を変更

新しいジョブをプリンタのメモリに保存するとき、ユーザー名とジョブ名が一致するジョブが既に存在していると、そのジョブは上書きされます。プリンタの空き容量が不足している場合に新規の保存ジョブを送信すると、最も古い保存ジョブから順に削除されます。次の手順に従って、プリンタで保存できるジョブ数を変更します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。

- a. コピー/印刷 または 印刷
 - b. 保存ジョブの管理
 - c. 一時的なジョブ保存制限
3. キーパッドを使用して、プリンタで保存するジョブ数を入力します。
 4. OK ボタンを押すか、完了 をタッチして設定を保存します。


ジョブ アカウントの目的でプリンタに送信される情報

クライアント (PC など) のドライバから送信される印刷ジョブでは、個人を識別できる情報が HP の印刷およびイメージングデバイスに送信されることがあります。この情報には、印刷デバイスの管理者の決定に従って、ジョブ アカウントの目的で使用できるジョブの発行元のユーザー名とクライアント名が含まれることがあります (ただしそれに限定されるわけではありません)。ジョブ保存機能を使用する場合、この同じ情報が印刷デバイスの大容量デバイス (ディスク ドライブなど) にジョブとともに格納されることもあります。

モバイル印刷ソリューション

はじめに

HP は、ラップトップ、タブレット、スマートフォンなどのモバイルデバイスから HP プリンタで簡単に印刷できるように、複数のモバイル印刷ソリューションを提供しています。完全版リストを閲覧して最適な選択を行うには、www.hp.com/go/MobilePrinting を参照してください。

 **注記：**すべてのモバイル印刷および ePrint 機能を確実にサポートするには、プリンタのファームウェアを更新します。

- [Wi-Fi、Wi-Fi Direct 印刷、NFC、および BLE 印刷](#)
- [HP ePrint \(電子メール使用\)](#)
- [AirPrint](#)
- [Android 内蔵印刷](#)

Wi-Fi、Wi-Fi Direct 印刷、NFC、および BLE 印刷

HP JetDirect 3100w BLE/NFC/ワイヤレス アクセサリが搭載されているプリンタでは、Wi-Fi 印刷、Wi-Fi Direct 印刷、および Near Field Communication (NFC) 印刷、Bluetooth Low Energy (BLE) 印刷を実行できます。このアクセサリは、ハードウェア統合ポケット (HIP) を備えた HP LaserJet プリンタ用に、オプションとして提供されています。

Wi-Fi 印刷、Wi-Fi Direct 印刷、NFC 印刷、BLE 印刷を使用すると、ワイヤレスルーターを使用せずに、Wi-Fi 対応 (モバイル) デバイスとプリンタの間で直接ワイヤレスネットワーク接続を確立できます。

このモバイルウォークアップ印刷は、プリンタがネットワークに接続されていなくても機能します。


Wi-Fi Direct 印刷を使用すると、以下のデバイスからワイヤレスに印刷できます。

- Apple AirPrint を使用する iPhone、iPad、または iPod touch
- Android 内蔵印刷ソリューションを使用する Android モバイル デバイス

ワイヤレス印刷の詳細については、www.hp.com/go/wirelessprinting にアクセスしてください。

NFC および Wi-Fi Direct 印刷機能はプリンタのコントロールパネルから有効/無効を切り替えることができます。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [ネットワークング](#)
 - [Wi-Fi Direct](#)
 - [ステータス](#)
3. **オン** を選択して、**OK** を選択し、ワイヤレス印刷を有効にします。

 **注記**：複数の同一プリンタ モデルが設置されている環境では、Wi-Fi Direct 印刷でプリンタを識別しやすくするため、各プリンタに固有の Wi-Fi Direct 名を指定すると便利です。プリンタのコントロールパネルで [情報] ⓘ ボタンを押すかタッチし、[ネットワーク] ⚙ オプションまたは [ワイヤレス] (w) オプションを選択すると、ワイヤレス ネットワーク名 (Wi-Fi、WiFi Direct など) が [情報] 画面に表示されます。

プリンタの Wi-Fi Direct 名を変更するには、次の手順に従ってください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - ネットワーキング
 - Wi-Fi Direct
 - Wi-Fi Direct 名
3. キーパッドを使用して、**Wi-Fi Direct 名** テキスト フィールドの名前を変更します。OK を選択します。

HP ePrint (電子メール使用)

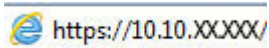
HP ePrint を使用すると、電子メール対応デバイスからプリンタの電子メールアドレスに電子メールの添付ファイルとして文書を送信し、印刷できます。


HP ePrint を使用するには、プリンタが次の要件を満たしている必要があります。

- プリンタが有線ネットワークかワイヤレス ネットワークに接続されていて、インターネットにアクセスできる必要があります。
- [HP Web サービス] をプリンタで有効にし、プリンタを HP Connected に登録する必要があります。


以下の手順を使用して、HP Web サービスを有効にし、HP に接続してプリンタを登録します。

1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。
 - a. プリンタの IP アドレスを確認します。プリンタのコントロールパネルで、 ⓘ ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット ⚙ メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、[OK] ボタンを押します。
 - b. プリンタと同じネットワーク上のコンピュータから、Web ブラウザを開きます。プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. [HP Web サービス] タブをクリックします。
3. Web サービスを有効にするオプションを選択します。

 **注記** : Web サービスを有効にするのに数分かかる場合があります。


4. www.hpconnected.com にアクセスして HP ePrint アカウントを作成し、セットアップ手順を完了します。

AirPrint

Apple の AirPrint を使った直接印刷は、iOS、および macOS 10.7 Lion 以降を実行する Mac コンピュータでサポートされています。次のモバイルアプリケーションで、iPad、iPhone (3GS 以降)、または iPod touch (第 3 世代以降) からプリンタに直接印刷するには、AirPrint を使用します。

- メール
- 写真
- Safari
- iBooks
- 選択したサードパーティのアプリケーション


AirPrint を使用するには、プリンタが Apple デバイスと同じネットワーク (サブネット) に接続されている必要があります。AirPrint の使用方法と AirPrint に対応する HP プリンタの詳細については、www.hp.com/go/MobilePrinting を参照してください。

 **注記** : USB 接続で AirPrint を使用する前に、バージョン番号を確認してください。AirPrint バージョン 1.3 以前は、USB 接続をサポートしていません。

Android 内蔵印刷

HP の Android および Kindle 用内蔵印刷ソリューションにより、ネットワーク上または Wi-Fi Direct 印刷のワイヤレス範囲に存在する HP プリンタを、自動的に検出して印刷することが可能となります。

印刷ソリューションは、多くのバージョンのオペレーティングシステムに内蔵されています。

 **注記** : デバイスで印刷が使用できない場合、[Google Play > Android アプリケーション](#) に進んで、HP のプリントサービスプラグインをインストールします。

Android 埋め込み印刷ソリューションの使い方と、対応する Android デバイスの詳細については、www.hp.com/go/MobilePrinting を参照してください。

USB フラッシュ ドライブからの印刷

はじめに

このプリンタはイージー アクセス USB 印刷機能を備えているため、コンピュータからファイルを送信せずにすばやくファイルを印刷できます。コントロールパネルの近くにある USB ポートには、標準の USB フラッシュ ドライブを接続できます。コントロールパネルの USB ポートは、次のタイプのファイルをサポートしています。

- .pdf
- .prn
- .pcl
- .ps
- .cht
- [USB ポートを有効化して印刷](#)
- [USB からの文書の印刷](#)

USB ポートを有効化して印刷

USB ポートは、デフォルトで無効になっています。この機能を使用する際は、USB ポートを有効にしてください。ポートを有効にするには、次のいずれかの方法を実行します。

方法 1: プリンタのコントロールパネルのメニューから USB ポートを有効化する


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **コピー/印刷** または **印刷**
 - b. **USB ドライブからの印刷の有効化**
3. **有効化** オプションを選択します。

方法 2: HP 内蔵 Web サーバから USB ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ)

1. プリンタの IP アドレスを見つけます。プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、**[情報]** アイコン、**[ネットワーク]** アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されている IP アドレスをアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>


 **注記** : EWS を開こうとしたときに Web ブラウザに **【この Web サイトのセキュリティ証明書に問題があります】** というメッセージが表示された場合、**【このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)】** をクリックします。

【このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)】 を選択しても、HP プリンタの EWS 内を参照している限り、コンピュータを損傷することはありません。


3. 多機能プリンタ モデルの場合は、**【コピー/印刷】** タブを選択し、単機能プリンタ モデルの場合は、**【印刷】** タブを選択します。
4. 左側のメニューで、**【USB ドライブからの印刷の設定】** を選択します。
5. **【USB ドライブからの印刷を有効化】** を選択します。
6. **【適用】** をクリックします。

USB からの文書の印刷

1. USB フラッシュ ドライブをイーザーアクセス USB ポートに挿入します。

 **注記** : ポートにカバーが付いている場合があります。一部のプリンタのカバーはフリップ式です。それ以外のプリンタのカバーは、まっすぐ引いて取り外す形式です。

2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**印刷** を選択し、次に **USB ドライブから印刷** を選択します。
3. **選択** を選択し、印刷する文書の名前を選択し、**選択** を選択します。

 **注記** : 文書はフォルダ内にある場合があります。必要に応じてフォルダを開きます。

4. 部数を調整するには、部数のフィールドを選択します。キーパッドを使用して、印刷する部数を入力します。
5. **印刷** を選択して、文書を印刷します。

高速 USB 2.0 ポート (有線) を使用して印刷する



高速 USB ポートを有効化して印刷する


このプリンタには、有線 USB 印刷用の高速 USB 2.0 ポートがあります。このポートは、プリンタ背面のインタフェースポート領域にあり、デフォルトでは無効になっています。ポートを有効にするには、次のいずれかの方法を実行します。ポートが有効になったら、このポートを使用して印刷するために、製品ソフトウェアをインストールします。


方法 1: プリンタのコントロールパネルメニューから高速 USB 2.0 ポートを有効化

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **全般**
 - b. **デバイス USB の有効化**
3. **有効化** オプションを選択します。

方法 2: HP 内蔵 Web サーバから高速 USB 2.0 ポートを有効化 (ネットワークに接続しているプリンタのみ)

1. プリンタの IP アドレスを見つけます。プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、[情報]  アイコン、[ネットワーク]  アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されている IP アドレスをアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

 **注記** : EWS を開こうとしたときに Web ブラウザに [この Web サイトのセキュリティ証明書に問題があります] というメッセージが表示された場合、[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)] をクリックします。

[このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)] を選択しても、HP プリンタの EWS 内を参照している限り、コンピュータを損傷することはありません。

3. [セキュリティ] タブを選択します。
4. 画面の左側で、[一般セキュリティ] を選択します。
5. [ハードウェア ポート] まで下にスクロールし、次の両方の項目を有効にするチェックボックスをオンにします。
 - [デバイス USB の有効化]
 - [ホスト USB プラグアンドプレイの有効化]
6. [適用] をクリックします。

5 プリンタの管理

- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) の高度な設定](#)
- [IP ネットワークの設定](#)
- [プリンタのセキュリティ機能](#)
- [省エネ設定](#)
- [HP Web Jetadmin](#)
- [ソフトウェアおよびファームウェアの更新](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

最新の詳細は、www.hp.com/support/colorljM554 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。

- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) の高度な設定

- [はじめに](#)
- [HP 内蔵 Web サーバ \(EWS\) へのアクセス方法](#)
- [HP 内蔵 Web サーバの機能](#)


はじめに

HP 内蔵 Web サーバを使用して、プリンタのコントロールパネルではなく、コンピュータから印刷機能を管理できます。

- プリンタの状態に関する情報の表示
- すべてのサプライ品の寿命の確認と新しいサプライ品の注文
- トレイの設定を表示および変更します。
- プリンタのコントロールパネルメニューの構成の表示と変更
- 内部ページを表示および印刷します。
- プリンタとサプライ品に関するイベントの通知の受信
- ネットワークの設定の表示および変更

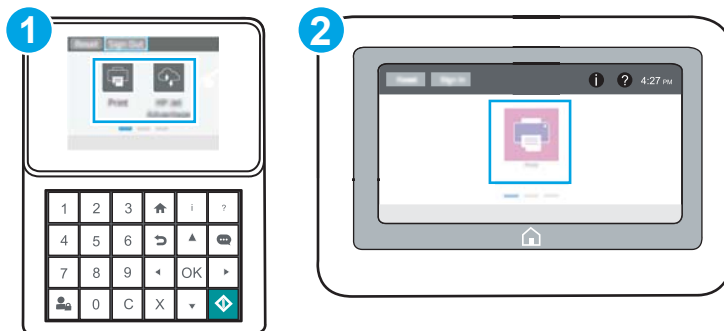
HP 内蔵 Web サーバは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に機能します。IPX ベースのプリンタ接続では機能しません。HP 内蔵 Web サーバを起動して使用するために、インターネットに接続する必要はありません。

プリンタをネットワークに接続すると、自動的に HP 内蔵 Web サーバが使えるようになります。


 **注記：** ネットワーク ファイアウォールを越えて HP 内蔵 Web サーバにアクセスすることはできません。

HP 内蔵 Web サーバ (EWS) へのアクセス方法

 **注記：** 手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。





- 1 キーパッド コントロールパネル
- 2 タッチスクリーン コントロールパネル

1. **キーボードコントロールパネル**：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押しします。

タッチスクリーンコントロールパネル：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

 **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

HP 内蔵 Web サーバを使用するには、ブラウザが次の要件を満たしている必要があります。

Windows® 7

- Internet Explorer (バージョン 8.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

Windows® 8 以降

- Internet Explorer (バージョン 9.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

OS X

- Safari (バージョン 5.x 以降)
- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)

Linux

- Google Chrome (バージョン 34.x 以降)
- Firefox (バージョン 20.x 以降)

HP 内蔵 Web サーバーの機能

- [情報タブ](#)
- [一般タブ](#)
- [印刷タブ](#)
- [トラブルシューティングタブ](#)

- [セキュリティタブ](#)
- [HP Web サービスタブ](#)
- [Networking \(ネットワーキング\) タブ](#)
- [その他のリンクのリスト](#)

[情報] タブ

表 5-1 HP 内蔵 Web サーバの [情報] タブ

メニュー	説明
[デバイスのステータス]	プリンタのステータスと HP サプライ品の推定寿命を表示します。各トレイにセットされている用紙のタイプとサイズも表示されます。デフォルトの設定を変更する場合は、 [設定の変更] リンクをクリックします。
[ジョブログ]	プリンタで処理したすべてのジョブの概要を示します。
[設定ページ]	設定ページの情報を表示します。
[サプライ品ステータスページ]	プリンタのサプライ品のステータスを表示します。
[イベント ログ ページ]	プリンタのすべてのイベントとエラーの一覧を表示します。 [HP Instant Support] リンク (HP 内蔵 Web サーバのすべてのページにある [その他のリンク] 領域) を使用して、問題の解決に役立つ一連の動的 Web ページに接続します。これらのページでも、プリンタで使用できる追加サービスが表示されます。
[使用状況ページ]	用紙のサイズ、タイプ、および用紙印刷経路別に、印刷したページ数を表示します。
[デバイス情報]	プリンタのネットワーク名、アドレス、およびモデル情報を表示します。この情報をカスタマイズする場合は、 [一般] タブの [デバイス情報] をクリックします。
[コントロールパネルのスナップショット]	コントロールパネルディスプレイに現在の画面のイメージを表示します。
[印刷]	印刷するために、コンピュータから印刷準備の整ったファイルをアップロードします。ファイルの印刷には、デフォルトの印刷設定が使用されます。
[印刷可能なレポートとページ]	プリンタの内部のレポートおよびページを一覧表示します。印刷または表示する項目を1つ以上選択してください。
[オープンソースライセンス]	プリンタで使用できるオープンソースソフトウェアプログラムのライセンスの概要を示します。

[一般] タブ

表 5-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ

メニュー	説明
[アラート]	さまざまなプリンタやサプライ品に関する電子メール警告をセットアップします。
[コントロールパネル管理メニュー]	コントロールパネルの 管理 メニューのメニュー構造を表示します。 注記: この画面で設定できますが、HP 内蔵 Web サーバには、 管理 メニューから利用できる高度な設定オプションが用意されています。

表 5-2 HP 内蔵 Web サーバの [一般] タブ (続き)

メニュー	説明
[全般的な設定]	プリンタの紙詰まりからの復帰方法と、プリンタのコントロールパネルから開始されるコピー ジョブを印刷ジョブより優先するか設定します。
[AutoSend]	プリンタの設定とサプライ品に関する自動電子メールを特定の電子メールアドレスに送信するように設定します。
[その他のリンクの編集]	別の Web サイトへのリンクを追加またはカスタマイズできます。このリンクは、HP 内蔵 Web サーバのすべてのページのフッター領域に表示されます。
[アクセサリおよびサプライ品の購入について]	交換用プリントカートリッジの注文に関する情報を入力します。この情報はサプライ品ステータス ページに表示されます。
[デバイス情報]	プリンタに名前を付け、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報を受信するユーザーの名前を入力します。
[言語]	HP 内蔵 Web サーバの情報を表示する言語を設定します。
[日付/時刻の設定]	日時を設定したり、ネットワークタイム サーバと同期したりします。
[エネルギー設定]	プリンタの復帰時刻、スリープ時刻、およびスリープ遅延を設定または編集します。各曜日および休日に異なるスケジュールを設定します。 プリンタをスリープモードから復帰させる操作を設定します。
[バックアップと復元]	プリンタデータとユーザーデータを格納するバックアップファイルを作成します。必要に応じて、このファイルを使用してプリンタにデータを復元します。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。
[ソリューション インストーラ]	プリンタの機能を拡張または変更するためのサードパーティ製のソフトウェアをインストールします。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[クォータ サービスと統計サービス]	サードパーティのジョブ統計サービスについての接続情報を示します。

[印刷] タブ

表 5-3 HP 内蔵 Web サーバの [印刷] タブ

メニュー	説明
[USB ドライブからの印刷設定]	コントロールパネルの USB ドライブから印刷 メニューを有効または無効にします。
[保存ジョブの管理]	プリンタのメモリにジョブを保存する機能を有効または無効にします。 ジョブ保存オプションを設定します。
[デフォルト印刷オプション]	印刷ジョブのデフォルト オプションを設定します。
[用紙の種類の調節]	特定の用紙の種類を使用すると印刷品質に問題がある場合、出荷時のデフォルト モード設定を無視します。

表 5-3 HP 内蔵 Web サーバの [印刷] タブ (続き)

メニュー	説明
[カラー印刷の制限] (カラー プリンタのみ)	カラー印刷を許可または制限します。 個々のユーザーまたは特定のソフトウェア プログラムから送信されたジョブの権限を指定します。
[PCL および PostScript の設定]	すべての印刷ジョブの PCL および PostScript の設定を調整します。
[印刷品質]	次の印刷品質設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ● 全般的な印刷品質の設定 ● デフォルトのカラー設定 ● デフォルトのイメージレジストレーション設定 ● 自動感知動作 ● デフォルトの用紙の種類 ● デフォルトの最適化設定
[サプライ品の管理]	サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を設定します。
[トレイの管理]	用紙トレイの設定を指定します。

[トラブルシューティング] タブ

表 5-4 HP 内蔵 Web サーバの [トラブルシューティング] タブ

メニュー	説明
[一般的なトラブルシューティング]	プリンタに関する問題の解決に役立つ、さまざまなレポートとテストから選択します。
[Online Help]	印刷の問題をトラブルシューティングできるクラウドベースの HP オンラインヘルプへのリンク。
[診断データの取得]	プリンタの情報をファイルにエクスポートして、詳細な問題分析に利用することができます。
注記: この項目は、管理者パスワードを [セキュリティ] タブで設定した場合だけ選択できます。	
[校正/クリーニング] (カラー プリンタのみ)	自動クリーニング機能の有効化、クリーニング ページを作成して印刷、プリンタを迅速に校正するオプションの選択を行うことができます。
[ファームウェア アップグレード]	プリンタのファームウェア アップグレード ファイルをダウンロードしてインストールします。
[出荷時の設定に戻す]	プリンタの設定を出荷時のデフォルトに戻します。

[セキュリティ]タブ

表 5-5 HP 内蔵 Web サーバの [セキュリティ]タブ

メニュー	説明
[一般セキュリティ]	次を含む、一般セキュリティの設定です。 <ul style="list-style-type: none">● プリンタの特定の機能へのアクセスを制限するため、管理者パスワードを設定します。● P/L コマンドを処理するための P/L パスワードを設定します。● ファイルシステム アクセスとファームウェア アップグレードのセキュリティを設定します。● コンピュータから直接印刷するための、コントロールパネルのホスト USB ポートまたはフォーマッタの USB 接続ポートを有効または無効にします。● すべてのセキュリティ設定のステータスを表示します。
[アカウント ポリシー]	管理者アカウントの設定を有効にします。
[アクセス制御]	特定の個人やグループに対するプリンタ機能へのアクセスの設定、個人がプリンタへのサインインに使用する方法の選択を行います。
[保存データの保護]	プリンタの内蔵ハードドライブを設定および管理します。 プリンタのハードドライブに格納されているジョブを設定します。
[証明書の管理]	プリンタおよびネットワークにアクセスするためのセキュリティ証明書をインストールおよび管理します。
[Web サービス セキュリティ]	別のドメインからの Web ページによる本プリンタのリソースへのアクセスを許可します。リストに追加されたサイトがない場合、すべてのサイトが信頼されたサイトとなります。
[セルフテスト]	セキュリティ機能が、目的のシステムパラメータに応じて実行されていることを確認します。

[HP Web サービス]タブ

[HP Web サービス]タブでは、このプリンタ用に HP Web サービスを設定して有効にします。HP ePrint 機能を使用するには、HP Web サービスを有効にする必要があります。

表 5-6 HP 内蔵 Web サーバの [HP Web サービス]タブ

メニュー	説明
[Web Services Setup (Web サービスの設定)]	HP Web サービスを有効にして、このプリンタを Web 上の HP Connected に接続します。
[Web Proxy (Web プロキシ)]	HP Web サービスの有効化やプリンタとインターネットの接続に問題がある場合は、プロキシサーバを設定します。
[HP JetAdvantage]	プリンタの機能を拡張するソリューションにアクセスします。

[Networking] (ネットワーキング) タブ

[ネットワーク] タブでは、プリンタが IP ベースのネットワークに接続されている場合に、プリンタのネットワーク設定を設定して保護します。このタブは、プリンタが別のタイプのネットワークに接続されている場合は表示されません。

表 5-7 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーキング] タブ

メニュー	説明
設定	
[ワイヤレスダイレクト]	内蔵のワイヤレスダイレクト印刷および NFC 印刷を搭載したプリンタ、またはワイヤレスアクセサリが取り付けられているプリンタで、ワイヤレスダイレクト設定を指定します。 注記： 使用可能な設定オプションは、お使いのプリントサーバモデルによって異なります。
[TCP/IP 設定]	IPv4 および IPv6 ネットワークの TCP/IP 設定を設定します。 注記： 使用可能な設定オプションは、お使いのプリントサーバモデルによって異なります。
[ネットワーク設定]	プリントサーバモデルに応じて、IPX/SPX、AppleTalk、DLC/LLC、SNMP 設定を設定します。
[その他の設定]	プリントサーバでサポートされる全般的な印刷プロトコルとサービスを設定します。使用可能なオプションはプリントサーバのモデルによって異なりますが、ファームウェア更新、LPD キュー、USB 設定、サポート情報、リフレッシュ速度が含まれることがあります。
[AirPrint]	Apple 対応プリンタからのネットワーク印刷を有効化、セットアップ、または無効化します。
[言語の選択]	HP 内蔵 Web サーバにより表示される言語を変更します。このページは、Web ページで複数の言語がサポートされている場合に使用可能です。または、ブラウザの言語の優先順位設定を使用して、サポートする言語を選択します。
Google クラウドプリント	
[セットアップ]	Google クラウドプリントのオプションを設定します。
[Web Proxy (Web プロキシ)]	プロキシ設定を構成します。
セキュリティ	
[設定]	現在のセキュリティ設定を表示し、出荷時の設定に戻します。 セキュリティ設定ウィザードを使用してセキュリティ設定を行います。 注記： HP Web Jetadmin などのネットワーク管理アプリケーションを使用してセキュリティを設定している場合は、セキュリティ設定ウィザードを使用しないでください。

表 5-7 HP 内蔵 Web サーバの [ネットワーク] タブ (続き)

メニュー	説明
[許可]	<p>本プリンタの設定管理および使用を制御します。以下の機能が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 管理者パスワードを設定または変更して、設定パラメータへのアクセスを制御します。 • HP Jetdirect プリント サーバでのデジタル証明書の要求、インストール、および管理を行います。 • アクセス制御リスト (ACL) を通して本プリンタへのホスト アクセスを制限します (IPv4 ネットワーク上の選択したプリント サーバのみ)。
[安全な通信]	セキュリティ設定を構成します。
[管理 プロトコル]	<p>本プリンタのセキュリティ プロトコルを設定管理します。以下の機能が含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • HP 内蔵 Web サーバのセキュリティ管理レベルを設定し、HTTP および HTTPS 上のトラフィックを制御します。 • SNMP (Simple Network Management Protocol) の動作を設定します。プリント サーバで SNMP v1/v2c エージェントや SNMP v3 エージェントを有効または無効にします。 • 印刷プロトコル、印刷サービス、検出プロトコル、名前の解決サービス、設定管理プロトコルなど、安全性が確約されていないプロトコルを通じたアクセスを制御します。
[[802.1X Authentication]]	<p>ネットワーク上のクライアント認証に必要な Jetdirect プリント サーバの 802.1X 認証設定を設定したり、802.1X 認証設定を出荷時の設定に戻したりします。</p> <p>注意： 802.1X 認証設定を変更すると、プリンタの接続が失われることがあります。再接続するには、プリント サーバを出荷時の状態に戻し、プリンタを取り付け直す必要がある場合があります。</p>
[IPsec/ファイアウォール]	ファイアウォール ポリシーまたは IPsec/ファイアウォール ポリシーを表示または設定します。
[通知エージェント]	HP デバイス通知エージェントを有効または無効にします。証明書による相互認証を設定します。
診断	
[ネットワーク統計]	HP Jetdirect プリント サーバに収集して保存されているネットワーク統計を表示します。
[プロトコル情報]	プロトコル別に HP Jetdirect プリント サーバのネットワーク設定のリストを表示します。
[設定ページ]	ステータスおよび設定情報が記載された HP Jetdirect 設定ページを表示します。

[その他のリンク] のリスト


 **注記：** [一般] タブの [その他のリンクの編集] メニューを使用して、HP 内蔵 Web サーバのフッターにどのリンクを表示するかを設定します。以下の項目は、デフォルトのリンクです。

表 5-8 HP 内蔵 Web サーバ[その他のリンク]のリスト

メニュー	説明
[製品のサポート]	プリンタのサポートサイトに接続し、さまざまなトピックのヘルプを検索します。
[サプライ品の購入]	HP Web サイトに接続し、HP 純正サプライ品 (例 : カートリッジ、用紙) の購入情報を取得します。
[HP Instant Support]	HP の Web サイトに接続して、問題の解決方法を検索します。

IP ネットワークの設定

- [プリンタ共有の免責条項](#)
- [ネットワーク設定の表示または変更](#)
- [ネットワーク上でのプリンタ名の変更](#)
- [コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する](#)
- [リンク速度と二重通信設定](#)

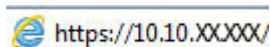
プリンタ共有の免責条項


HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティング システムの機能であり、HP プリンタ ドライバの機能ではありません。Microsoft のウェブサイト www.microsoft.com にアクセスしてください。

ネットワーク設定の表示または変更

HP 内蔵 Web サーバを使用して、IP 設定を表示または変更します。

1. プリンタの IP アドレスを確認します。プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、[情報] ⓘ アイコン、[ネットワーク] 🌐 アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピューターのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。



 **注記:** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピューターが損害を受けることはありません。

3. **[ネットワーク]** タブをクリックし、ネットワーク情報を取得します。必要に応じて設定を変更します。


ネットワーク上でのプリンタ名の変更

プリンタを一意に識別できるようネットワーク上でプリンタ名を変更する場合は、HP 内蔵 Web サーバを使用します。


1. プリンタの IP アドレスを確認します。プリンタのコントロールパネル上の[ホーム]画面から、[情報] ⓘ アイコン、[ネットワーク] 🌐 アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピューターのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XX.XXX/>

 **注記:** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピューターが損害を受けることはありません。

3. **[一般]** タブを開きます。
4. **[デバイス情報]** ページの **[デバイス名]** フィールドにデフォルトのプリンタ名が表示されています。プリンタを一意に識別できるよう、この名前を変更できます。

 **注記:** このページの他のフィールドへの入力省略可能です。

5. 変更を保存するには、**[適用]** ボタンをクリックします。

コントロールパネルから IPv4 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **設定** メニューを使用して IPv4 アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを手動で設定します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. **ネットワーク**
 - b. **イーサネット**
 - c. **TCP/IP**
 - d. **IPV 4 設定**
 - e. **設定方法**
3. **手動** オプションを選択し、**OK** を選択します。
4. **手動設定** メニューを開きます。
5. **IP アドレス**、**サブネットマスク** または **デフォルトゲートウェイ** オプションを選択します。
6. 数字キーパッドを使ってフィールドに正しい数字を入力し、**OK** を選択します。
設定する各フィールドにこの手順を繰り返します。


コントロールパネルから IPv6 TCP/IP パラメータを手動で設定する

コントロールパネルの **設定** メニューを使用して、IPv6 アドレスを手動で設定します。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** アプリケーションに移動し、**設定** アイコンを選択します。
2. 手動設定を有効にするため、次の各メニューを開きます。


- a. ネットワーキング
 - b. イーサネット
 - c. TCP/IP
 - d. IPV6 設定
3. 有効化 を選択して、次に オン を選択し、OK を選択します。
 4. アドレス メニューを開きます。
 5. 手動設定 メニューを開き、アドレス を選択します。キーパッドを使用してアドレスを入力し、OK ボタンを選択します。

リンク速度と二重通信設定

 **注記** : この情報は、Ethernet ネットワークのみに適用されます。ワイヤレス ネットワークには適用されません。

プリント サーバのリンク速度と通信モードはネットワーク ハブと一致する必要があります。特別な場合を除き、自動モードから変更しないでください。リンク速度と二重通信設定を誤って変更すると、プリンタと他のネットワーク デバイス間の通信ができなくなります。変更する必要がある場合は、プリンタのコントロールパネルを使用します。

 **注記** : プリンタの設定は、ネットワークデバイス(ネットワークハブ、スイッチ、ゲートウェイ、ルーター、またはコンピュータ)の設定と一致している必要があります。

 **注記** : 設定を変更すると、プリンタがいったんオフになってから再びオンになります。変更を加える場合は、プリンタがアイドル状態のときに操作してください。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、設定 アプリケーションに移動し、設定 アイコンを選択します。
2. 以下のメニューを開きます。
 - a. ネットワーキング
 - b. イーサネット
 - c. リンク速度
3. 以下のオプションから 1 つ選択してください。
 - **自動**: 使用しているネットワークで可能な最高のリンク速度と通信モードに自動的に設定されます。
 - **10T Half**: 10Mbps、ハーフ二重
 - **10T Full**: 10Mbps、フル二重
 - **10T Auto**: 10Mbps、自動二重
 - **100TX Half**: 100Mbps、ハーフ二重
 - **100TX Full**: 100Mbps、フル二重

- 100TX Auto: 100Mbps、自動二重
 - 1000T Full: 1000Mbps、フル二重
4. OK を選択します。プリンタの電源を入れ直します。

プリンタのセキュリティ機能

はじめに

プリンタには、構成設定やセキュアデータにアクセス権を持つユーザーを制限したり、重要なハードウェアコンポーネントへのアクセスを防ぐセキュリティ機能が複数搭載されています。

- [セキュリティステートメント](#)
- [IPセキュリティ](#)
- [HP 内蔵 Web サーバを使用してシステムパスワードを設定または変更する](#)
- [暗号化サポート：HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク](#)
- [フォーマットのロック](#)

セキュリティステートメント

このプリンタでは、プリンタの安全な状態の維持、ネットワーク上の重要な情報の保護、プリンタの監視および管理方法の効率化に役立つセキュリティ規格および推奨プロトコルをサポートしています。



IPセキュリティ

IPセキュリティ (IPsec) は、IP ベースのネットワーク上でプリンタの送受信トラフィックを制御するプロトコルセットです。ネットワーク通信において、ホスト間の認証、データの整合性チェック、および暗号化を行います。


ネットワーク接続されており、かつ HP Jetdirect プリントサーバを備えているプリンタの場合については、HP 内蔵 Web サーバで【ネットワーク】タブを使用して、IPsec を設定できます。

HP 内蔵 Web サーバを使用してシステムパスワードを設定または変更する

プリンタおよび HP 内蔵 Web サーバにアクセスするための管理者パスワードを割り当てて、権限のないユーザーがプリンタの設定を変更できないようにします。


1. プリンタの IP アドレスを確認します。プリンタのコントロールパネル上の【ホーム】画面から、【情報】 アイコン、【ネットワーク】 アイコンの順に選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。
2. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押します。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>


 **注記:** Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

3. 【セキュリティ】タブをクリックします。
4. 【一般セキュリティ】メニューを開きます。

5. [ローカル管理者パスワードを設定] 領域で、[ユーザー名] フィールドのパスワードに対応する名前を入力します。
6. [新しいパスワード] フィールドにパスワードを入力し、[パスワードの確認] フィールドにパスワードを再度入力します。

 **注記**：現在のパスワードを変更する際は、最初に[古いパスワード] フィールドに現在のパスワードを入力します。


7. [適用] をクリックします。

 **注記**：パスワードをメモして、安全な場所に保管してください。管理者パスワードは、復元することはできません。管理者パスワードを紛失するか忘れた場合、完全にプリンタをリセットする方法については、HP サポート (support.hp.com) にお問い合わせください。



コントロールパネルの一部の機能は、権限のないユーザーが利用できないよう、保護できます。保護されている機能を利用しようとする、サインインを要求されます。プリンタのコントロールパネルで **サインイン** を選択すると、サインインを求めるプロンプトが表示される前にサインインすることもできます。

通常、プリンタへのサインインの認証情報は、ネットワークにサインインするときのものと同じです。使用する資格情報について不明な点がある場合は、このプリンタを管理しているネットワーク管理者に問い合わせてください。

1. プリンタへのサインイン：

- キーパッドコントロールパネル：サインイン  ボタンを押します。
- タッチスクリーンコントロールパネル：プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サインイン** を選択します。

2. プロンプトに従って認証情報を入力します。

 **注記**：プリンタのセキュリティを確保するには、プリンタ使用後にサインアウト  ボタンを押すか、**サインアウト** を選択します。

暗号化サポート：HP ハイパフォーマンスセキュアハードディスク

このハードディスクではハードウェアベースの暗号化が利用できるため、プリンタの性能に影響を与えることなく、機密性のあるデータを安全に保存できます。このハードディスクは、最新の AES (Advanced Encryption Standard) を使用し、汎用性のある時間節約機能と堅牢な機能を備えています。

HP 内蔵 Web サーバの **[セキュリティ]** メニューを使用して、このディスクを設定します。

フォーマットのロック

フォーマットには、セキュリティケーブルを取り付けるのに使用できるスロットが付いています。フォーマットをロックすることで、重要なコンポーネントがフォーマットから外れるのを防ぐことができます。

省エネ設定

はじめに

- [アイドル設定の設定](#)
- [スリープタイマをセットし、1W以下の電力を使用するようプリンタを設定します。](#)

アイドル設定の設定

デフォルトでは、スピードを最適化してジョブの最初のページの印刷時間を短縮するために、ジョブを実行していないときにもプリンタをウォームアップしています。エネルギーを節約するには、ジョブを実行していないときにクールダウンするようにプリンタを設定します。


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定](#) メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [全般的な設定](#)
 - [エネルギー設定](#)
 - [アイドル設定](#)
3. エネルギーを節約するには、スライダを右に移動して調整します。[完了](#) にタッチして設定を保存します。

スリープタイマをセットし、1W以下の電力を使用するようプリンタを設定します。


スリープ設定は、プリンタの消費電力、スリープ/スリープ復帰時刻、プリンタがスリープモードに入る速度、およびスリープモードから復帰する速度に影響します。

プリンタのスリープモード時の消費電力を1ワット以下に設定するには、[アイドル状態後スリープ]と[スリープ後自動オフ]設定の両方に時間を入力します。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、[設定](#) メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - [全般的な設定](#)
 - [エネルギー設定](#)
 - [スリープ設定](#)
3. 製品がスリープモードに入る前にどのくらいの時間(分)アイドル状態にいるかを指定するには、[アイドル状態後スリープ](#)を選択します。適切な時間を入力します。

 **注記：**デフォルトのスリープモード時間は、0分です。ゼロ(0)の場合、プリンタは1分未満でスリープ状態になります。

4. 一定時間のスリープ後にさらに深い省電力モードに入るには、[スリープ後自動オフ](#)を選択します。適切な時間を入力します。

 **注記**：デフォルトでは、プリンタはUSB および Wi-Fi 以外のどのようなアクティビティに対しても自動オフから復帰します。ただし、電源ボタンのみで復帰するように設定できます。

5. **完了** を選択して設定を保存します。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin は高い評価を得ている業界最高水準のツールで、ネットワーク接続されたさまざまな HP 製品 (例 : プリンタ、多機能プリンタ、デジタル送信装置) を効率的に管理できます。このソフトウェア 1 つで、印刷/画像処理環境におけるリモートインストール、監視、保守、トラブルシューティング、セキュリティ確保の各作業を行うことができます。これにより、時間の節約、コストの抑制、および既存資産の有効利用が可能になるので、業務の生産性が向上します。

特定のプリンタ機能をサポートする HP Web Jetadmin の更新プログラムは定期的に提供されています。詳細については、www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。

ソフトウェアおよびファームウェアの更新

HP は、問題解決や機能追加のために、ソフトウェアとファームウェアを定期的に更新しています。最新の更新プログラムを利用するには、最新のドライバファイル、ファームウェアファイル、またはその両方を Web からダウンロードしてください。

www.hp.com/support/colorljM554 にアクセスします。[ソフトウェアとドライバ] を選択します。

6 問題の解決

- [カスタマサポート](#)
- [コントロールパネルのヘルプシステム](#)
- [出荷時の設定の復元](#)
- [「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される](#)
- [給紙されない、または給紙ミスが発生する](#)
- [紙詰まりの解消](#)
- [印刷品質の問題を解決する](#)
- [有線ネットワークに関する問題の解決](#)
- [ワイヤレスネットワークに関する問題の解決](#)

詳細情報の入手先

以下の情報は、発行時点で正確なものです。

ビデオ アシスタンスについては、www.hp.com/videos/LaserJet を参照してください。

最新の詳細は、www.hp.com/support/colorljM554 を参照してください。

お使いのプリンタに関する HP の包括的なヘルプには次の情報が含まれています。


- 設置と設定
- 学習と使用
- 問題の解決
- ソフトウェアのダウンロードとファームウェアの更新
- サポート フォーラムへの参加
- 保証および規制に関する情報の検索

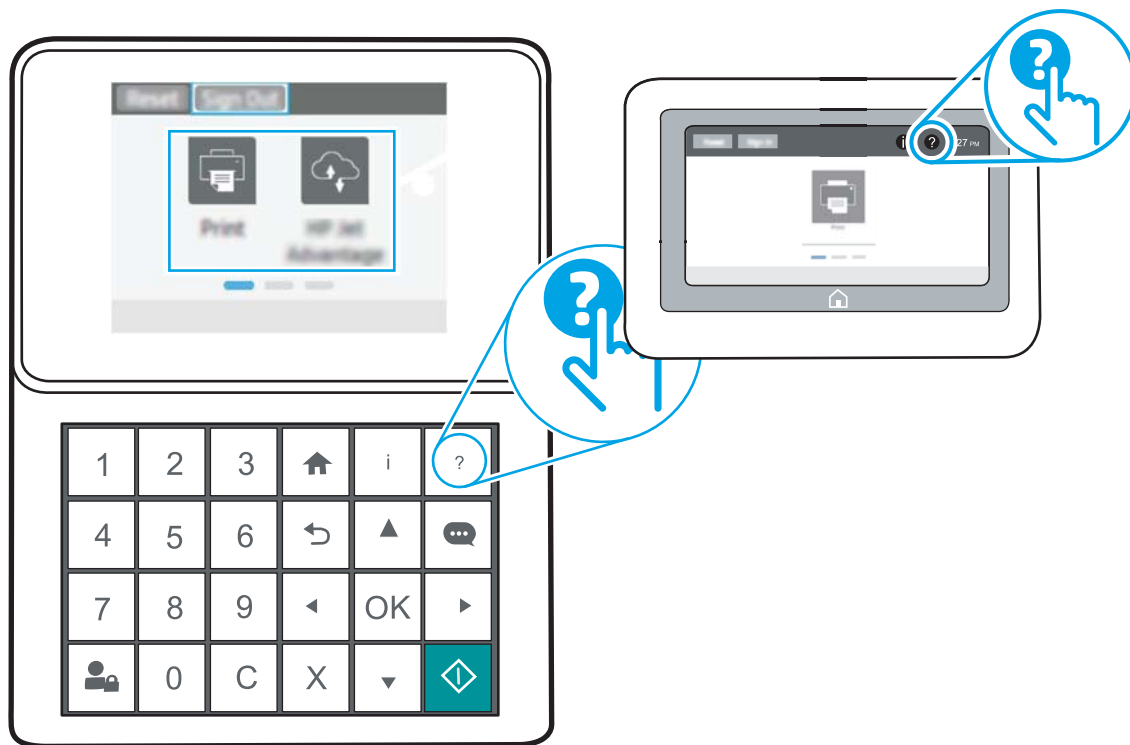
カスタマ サポート

表 6-1 カスタマ サポート オプション

サポートタイプ	連絡先情報
国/地域の電話サポートを受ける プリンタ名、シリアル番号、購入日、および問題の説明をご用意ください。	国/地域の電話番号については、プリンタに同梱のパンフレットまたは support.hp.com をご覧ください。
24 時間インターネット サポートの利用と、ソフトウェアユーティリティおよびドライバのダウンロード	www.hp.com/support/colorijM554
追加の HP サービス契約または保守契約を注文する	www.hp.com/go/carepack
プリンタの登録	www.register.hp.com


コントロールパネルのヘルプシステム

このプリンタには、各画面の使い方を説明するヘルプシステムが組み込まれています。ヘルプシステムを開くには、画面の右上隅のヘルプ  ボタンをタッチします。



一部の画面では、[ヘルプ]にタッチすると、特定のトピックを検索できるグローバルメニューが表示されることがあります。メニューのボタンにタッチして、メニュー構造を参照できます。


一部の[ヘルプ]画面には、紙詰まりの解消などの具体的な手順を示すアニメーションが含まれています。

エラーや警告が通知されたら、ヘルプ  ボタンをタッチして、問題について説明するメッセージを表示します。このメッセージには、問題解決に役立つ手順も記載されています。

出荷時の設定の復元

はじめに

プリンタを出荷時の設定に戻すには、次の方法のいずれかを実行します。

 **注記**：出荷時の設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が出荷時のデフォルトに設定されます。ただし、言語、日付、時刻、一部のネットワーク設定など、一部の設定は変更できません。

方法 1: プリンタのコントロールパネルで出荷時の設定に復元する


1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。

- **全般**
- **出荷時の設定に戻す**

3. **リセット** を選択します。

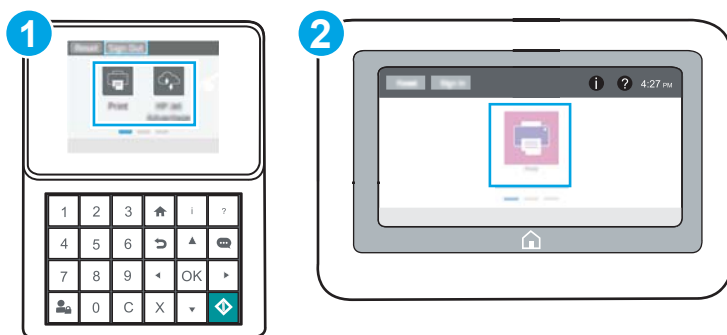
リセット機能を実行するとデータの損失が起こる可能性があることを知らせる確認メッセージが表示されます。

4. **リセット** を選択して、処理を完了します。

 **注記**：リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。


方法 2: HP 内蔵 Web サーバから出荷時の設定に復元する (ネットワーク接続されているプリンタのみ)


 **注記**：手順は、コントロールパネルの種類によって異なります。




- 1 キーパッド コントロールパネル
- 2 タッチスクリーン コントロールパネル


1. HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を開きます。

- a. **キーボードコントロールパネル**：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンを押し、矢印キーを使用してイーサネット  メニューを選択します。メニューを開き、IP アドレスまたはホスト名を表示するには、**OK** ボタンを押しします。

タッチスクリーンコントロールパネル：プリンタのコントロールパネルで、**i** ボタンをタッチし、ネットワーク  アイコンを選択して、IP アドレスまたはホスト名を表示します。

- b. Web ブラウザを開き、プリンタのコントロールパネルに表示されているのと同じ IP アドレスまたはホスト名をアドレスバーに正確に入力します。コンピュータのキーボードの **Enter** キーを押しします。EWS が開きます。

 <https://10.10.XXXXX/>

 **注記**：Web サイトへのアクセスが安全でない可能性があることを示すメッセージが Web ブラウザに表示された場合は、Web サイトへのアクセスを続行するオプションを選択してください。この Web サイトへのアクセスによってコンピュータが損害を受けることはありません。

2. **[一般]** タブを開きます。
3. 画面左側で、**[出荷時の設定に戻す]** をクリックします。
4. **[リセット]** ボタンをクリックします。

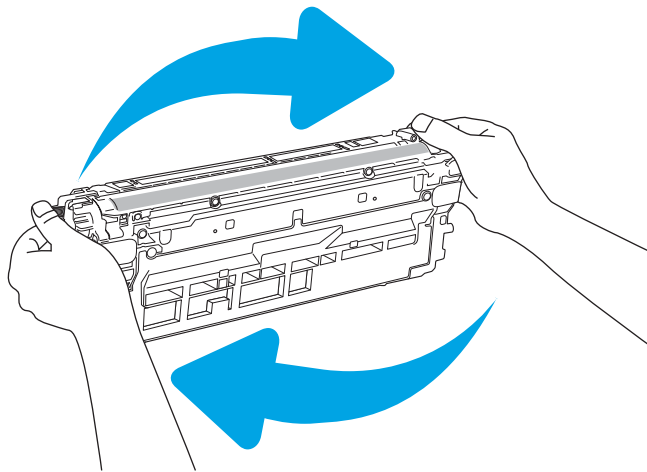
 **注記**：リセット操作が完了すると、プリンタが自動的に再起動します。

「カートリッジ残量わずか」または「カートリッジ残量非常にわずか」のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示される

カートリッジ残量わずか：トナーカートリッジの残量が少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。今すぐトナーカートリッジを交換する必要はありません。

カートリッジを再分散させても、印刷品質が使用に耐えるレベルにならない場合には、プリントカートリッジを交換します。トナーを再分散させるには、プリンタからトナーカートリッジを取り出し、カートリッジを前後にゆっくりと振ります。トナーカートリッジをプリンタに取り付け直し、カバーを閉じます。

カートリッジ残量が非常にわずか：トナーカートリッジの残量が非常に少なくなると、プリンタに表示されます。実際のトナーカートリッジの寿命は異なる場合があります。トナーの寿命を延ばすには、カートリッジを端から端まで前後にゆっくりと振ります。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナーカートリッジを交換する必要はありません。



HPのトナーカートリッジの残量が**非常にわずか**になったとき、このトナーカートリッジに対するHPのプレミアムプロテクション保証は終了します。

「非常にわずか」の設定の変更

サプライ品の状態が「非常にわずか」になったときのプリンタの動作方法を変更できます。これらの設定は、新しいトナーカートリッジを取り付けるときに再設定する必要はありません。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定**メニューを開きます。
2. 以下のメニューを開きます。
 - サプライ品の管理
 - [非常にわずか]時の動作
 - 黒カートリッジまたはカラーカートリッジ
3. 以下のオプションから1つ選択してください。

- カートリッジの残量が**非常にわずか**のしきい値に達したときに印刷を停止するようプリンタを設定するには、**停止** オプションを選択します。
- カートリッジの残量が**非常にわずか**のしきい値に達したときに印刷を続けるようプリンタを設定するには、**続行を要求** オプションを選択します。メッセージを承認するか、またはカートリッジを交換して印刷を再開することができます。
- カートリッジの残量が非常にわずかという警報を表示し、**非常にわずか**の設定を超えても操作なしで印刷を続けるようプリンタを設定するには、**継続** オプションを選択します。この場合、満足な印刷品質が得られないことがあります。

サプライ品の注文

サプライ品や用紙の注文	www.hp.com
サービス代理店経由の注文	HP の正規サービス代理店問い合わせてください。
HP 内蔵 Web サーバ (EWS) を使って注文する	アクセスするには、お使いのコンピュータでサポートされている Web ブラウザのアドレスまたは URL フィールドに、プリンタの IP アドレスまたはホスト名を入力します。EWS には HP Web サイトへのリンクがあります。このリンクを選択すると HP 純正のサプライ品の購入オプションにアクセスできます。

給紙されない、または給紙ミスが発生する

はじめに

プリンタのトレイから用紙が給紙されない場合、または同時に複数の用紙が給紙される場合は、次のソリューションが問題解決に役立ちます。次のいずれかの状況は、紙詰まりが原因となっている可能性があります。


- [用紙がピックアップされない](#)
- [複数枚の用紙がピックアップされる](#)


用紙がピックアップされない

トレイから用紙がピックアップされない場合、次の解決策を試してください。

1. プリンタのカバーを開け、詰まっている用紙を取り除きます。プリンタ内部に紙の切れ端が残っていないことを確認します。
2. ジョブに適したサイズの用紙をトレイにセットします。
3. プリンタのコントロールパネルで用紙サイズと用紙タイプが正しく設定されていることを確認します。

4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

 **注記：**用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

 **注記：**マネージドサービスプロバイダが、ロッキングトレイガイドを取り付けている場合、調整はできません。用紙トレイのロックおよびロック解除の詳細については、マネージドサービスプロバイダの担当者にご連絡ください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

図 6-1 トレイ1または汎用トレイのサイズマーク

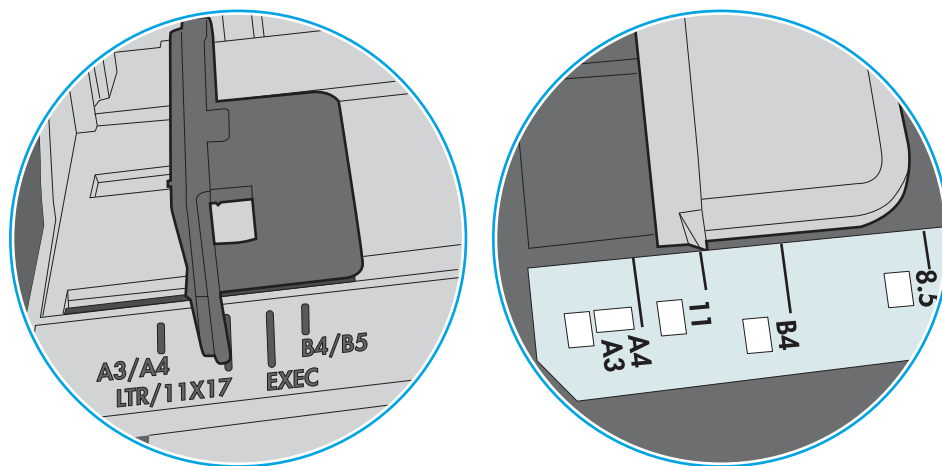
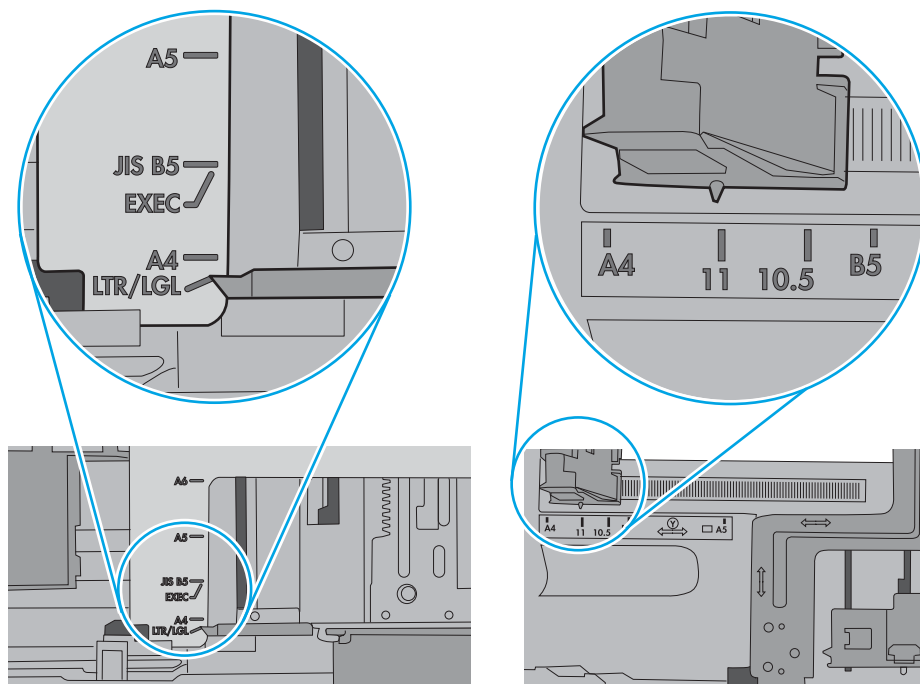


図 6-2 カセットトレイのサイズマーク

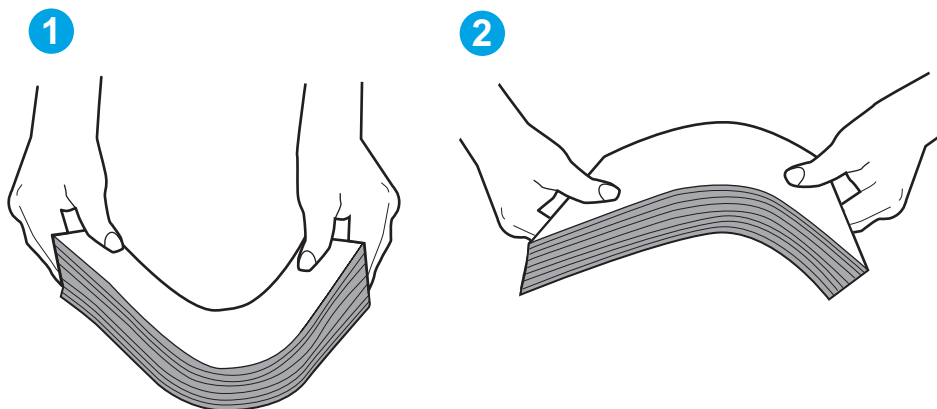


5. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙が未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から5～10枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、用紙の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-3 用紙束の曲げ方

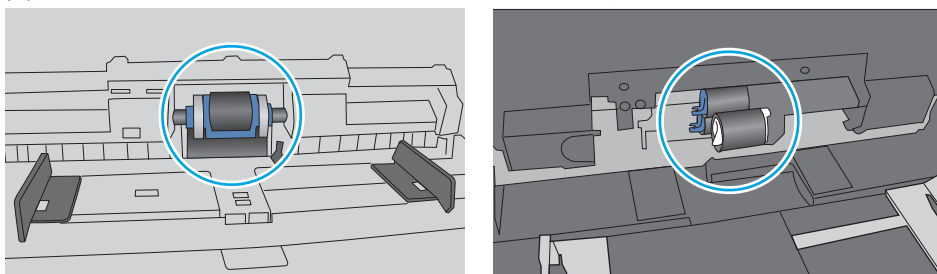


6. 手差しでの給紙が表示されているかどうかを、プリンタのコントロールパネルで確認します。用紙をセットして続行します。
7. トレイの上にあるローラーが汚れている可能性があります。水で湿らせた糸くずの出ない布でローラーを拭きます。使用できる場合は蒸留水を使用します。

⚠ 注意: プリンタに直接水を吹きかけないでください。布に水を吹き付けるか布を水に軽く浸して絞ってから、ローラーをクリーニングしてください。

下の図は、各種プリンタのローラーの場所の例です。

図 6-4 トレイ1または汎用トレイのローラーの場所



複数枚の用紙がピックアップされる

トレイから複数枚の用紙がピックアップされる場合、次の解決策を試してください。

1. トレイから用紙の束を取り出し、さばき、左右を入れ替え、裏返します。用紙に風をあてないでください。用紙の束をトレイに戻します。


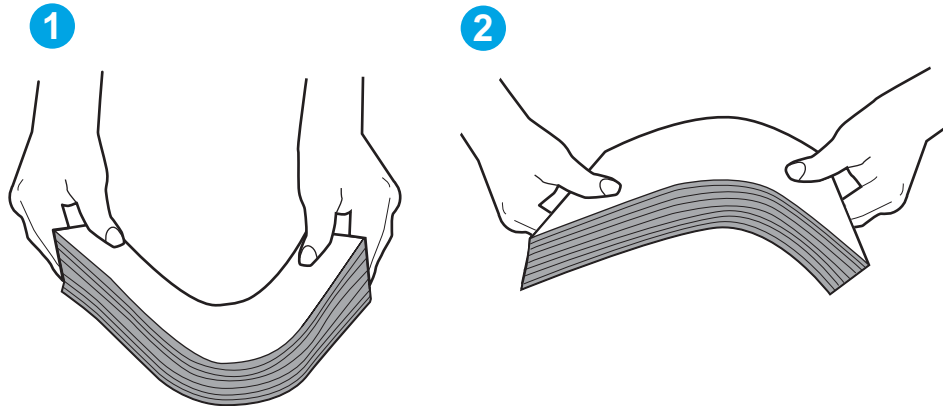
 **注記**：用紙をあおると、静電気が発生します。用紙をあおるのではなく、用紙束の両端を持ってU字状になるように上側で両端を合わせ、用紙束を曲げます。その後、両端を反転させて下向きのU字状にします。次に、用紙束の両側面を持って、この手順を繰り返します。この処理により、静電気を生じさせることなく用紙をばらすことができます。用紙束をトレイに戻す前に、テーブル上で用紙を揃えます。

図 6-5 用紙束の曲げ方



2. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
3. 室内の湿気がこのプリンタの仕様の範囲内であることと、用紙は未開封のパッケージに保存されていることを確認します。ほとんどの用紙は、乾燥状態を保つために、防湿性のある包装紙に梱包されて販売されています。

高湿度の環境では、トレイ内の用紙束の上部にある用紙が湿気を吸収する可能性があり、波打ちやむらが生じることがあります。この場合は、用紙束の上から 5 ~ 10 枚の用紙を取り除きます。

低湿度の環境では、過剰な静電気によって用紙がくっつき合うおそれがあります。この場合は、トレイから用紙を取り除き、前述の方法で用紙束を曲げます。

4. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。

5. トレイ内部の積載制限マークを確認して、トレイがあふれていないことを確認します。あふれている場合は、用紙束全体をトレイから取り出してまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。

下の図は、各種プリンタのトレイに付いている積載制限マークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。さらに、すべての用紙が積載制限マークの近くにあるつまみよりも下にあることを確認します。これらのつまみは、プリンタに送られる用紙を正しい位置に保持するためのものです。

図 6-6 積載制限マーク

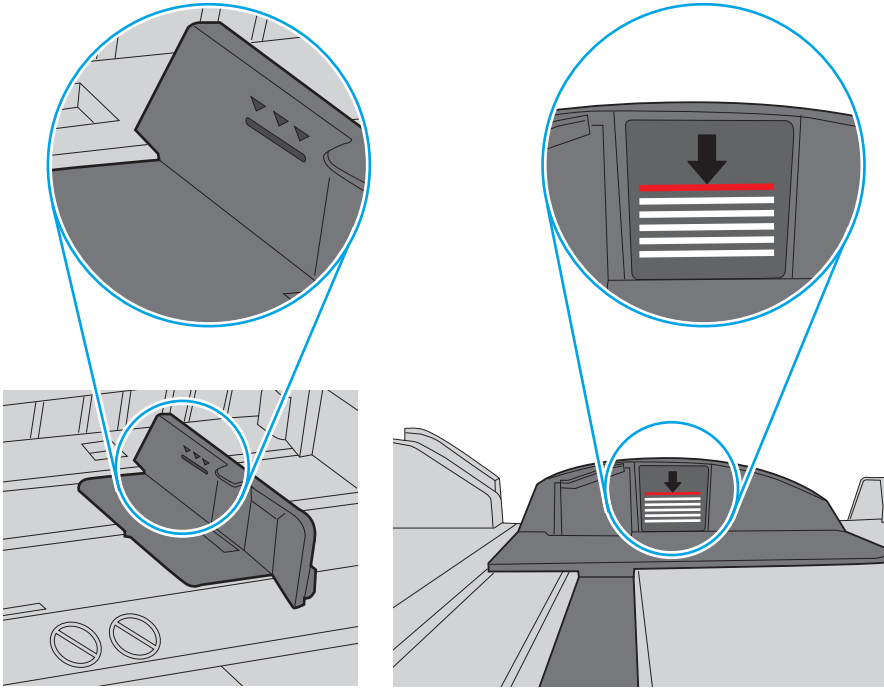
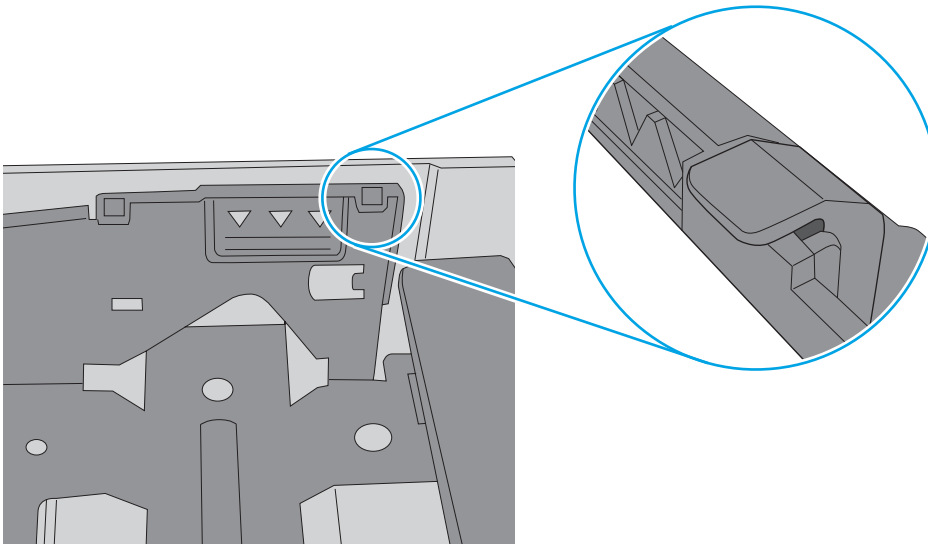



図 6-7 用紙束用のつまみ



6. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。トレイの適切な目印に合わせてガイドを調整します。トレイのガイドにある矢印とトレイのマークの位置を正確に揃える必要があります。

 **注記:** 用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。

下の図は、さまざまなプリンタのトレイにある用紙サイズを示すマークの例です。ほとんどのHPプリンタには、ここに挙げたものと同様のマークが付いています。

図 6-8 トレイ1または汎用トレイのサイズマーク

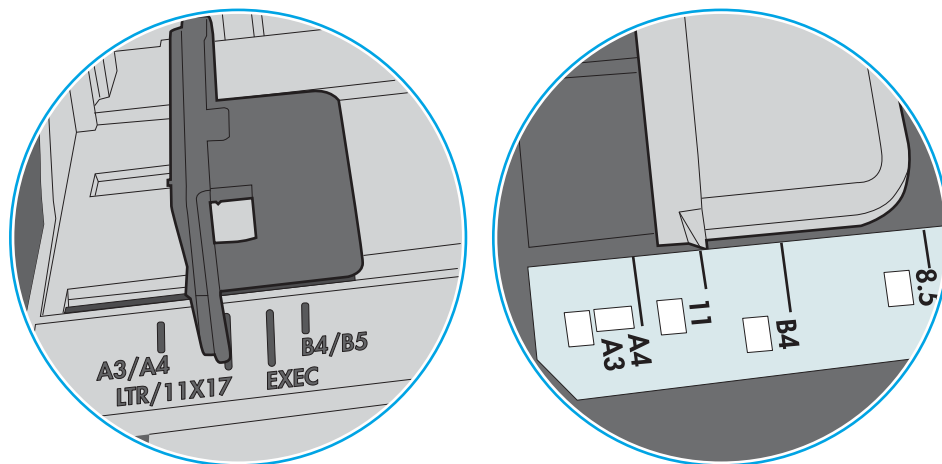
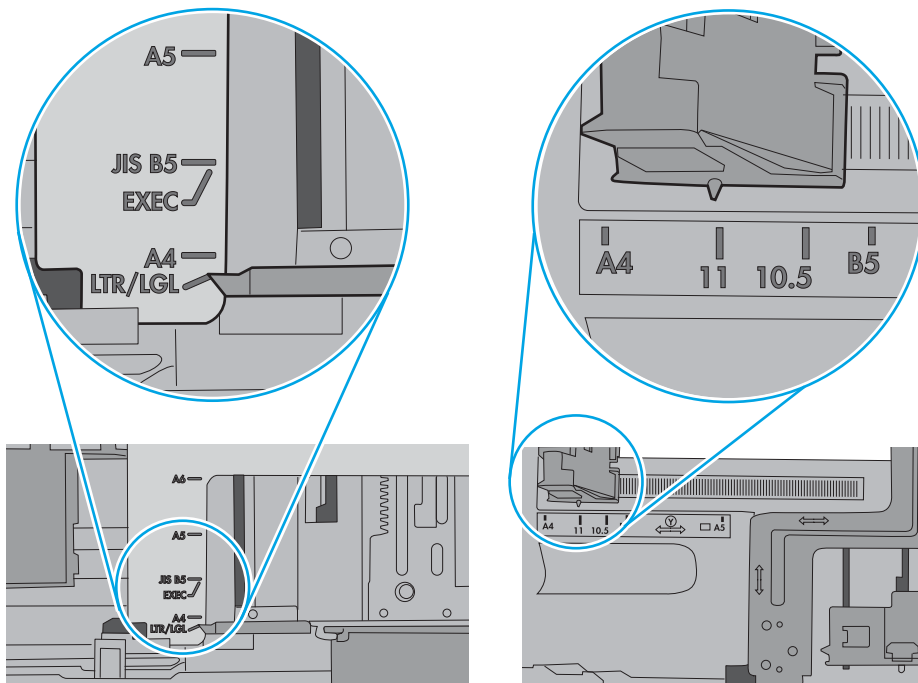


図 6-9 カセットトレイのサイズマーク



7. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

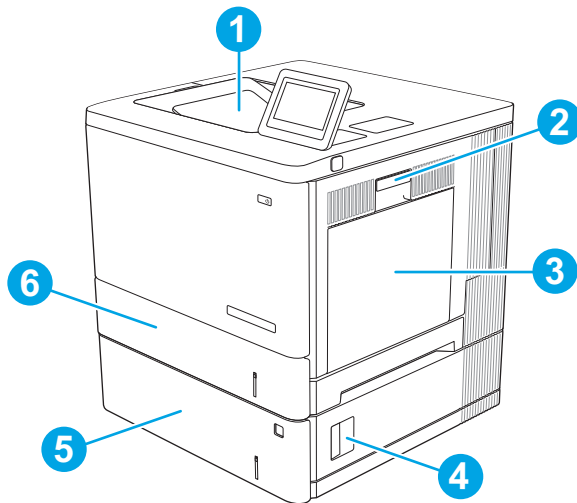
紙詰まりの解消

はじめに

次の情報には、プリンタの紙詰まりを解消する手順が含まれています。

- [紙詰まりの場所](#)
- [自動ナビゲーションによる紙詰まり解消](#)
- [紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する](#)
- [13.B2.D1 トレイ 1 での紙詰まり](#)
- [13.B2.D2 トレイ 2 での紙詰まり](#)
- [13.A3、13.A4、13.A5 トレイ 3、トレイ 4、トレイ 5 での紙詰まり](#)
- [13.B の右のドアおよびフューザ部分での紙詰まり](#)
- [13.E1 排紙ビンでの紙詰まり](#)

紙詰まりの場所



1	排紙ビン	112 ページの 13.E1 排紙ビンでの紙詰まり を参照してください。
2	右のドアおよびフューザエリア	107 ページの 13.B の右のドアおよびフューザ部分での紙詰まり を参照してください。
3	トレイ 1	99 ページの 13.B2.D1 トレイ 1 での紙詰まり を参照してください。
4	右下ドア	104 ページの 13.A3、13.A4、13.A5 トレイ 3、トレイ 4、トレイ 5 での紙詰まり を参照してください。


5	オプションの 550 枚収納用紙トレイ	104 ページの 13.A3、13.A4、13.A5 トレイ 3、トレイ 4、トレイ 5 での紙詰まり を参照してください。
6	トレイ 2	101 ページの 13.B2.D2 トレイ 2 での紙詰まり を参照してください。

自動ナビゲーションによる紙詰まり解消

コントロールパネルに表示される操作手順によって、紙詰まり解消をサポートする機能です。すべての操作手順を完了するまで、1つの手順を完了すると、次の手順に関する指示が表示されます。

紙詰まりが頻繁に、または繰り返し発生する

紙詰まりを減らすには、次の解決策を試してください。

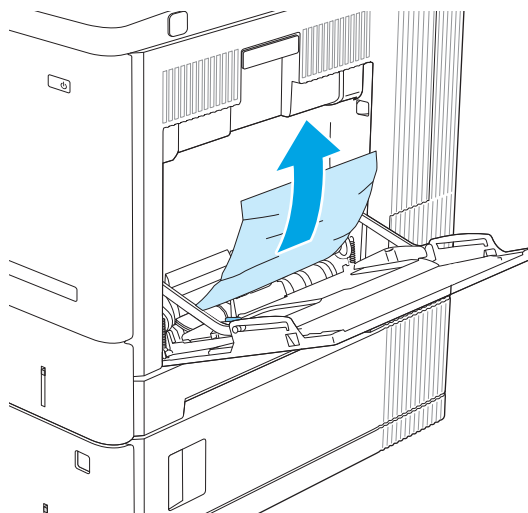
 **注記：** 紙詰まりの発生回数を減らすようにする用紙のセット方法を説明するビデオを再生するには、[ここ](#)をクリックしてください。

1. このプリンタに対応する HP の仕様を満たす用紙だけを使用します。
2. しわ、折り目、損傷などがない用紙を使用します。必要があれば、別のパッケージの用紙を使用します。
3. プリントまたはコピーされた用紙でない、新品の用紙を使用します。
4. トレイから用紙があふれていないかどうかを確認します。あふれている場合は、用紙の束全体をトレイから取り出し、束をまっすぐ揃え、その一部をトレイに戻します。
5. トレイの用紙ガイドの位置を用紙サイズに合わせて調整します。用紙ガイドは、用紙の束にちょうど触れる位置に動かします。用紙がたわまないようにします。
6. トレイがプリンタにしっかり挿入されているかどうかを確認します。
7. 厚紙、エンボス加工された用紙、またはミシン目が入っている用紙にプリントする場合、手動用紙送り機能を利用し、一度に1枚ずつ用紙を送ります。
8. プリンタのコントロールパネルで **トレイ** メニューを開きます。トレイが用紙のタイプとサイズに合わせて適切に設定されていることを確認します。
9. 印刷環境が推奨される仕様の範囲内であることを確認します。

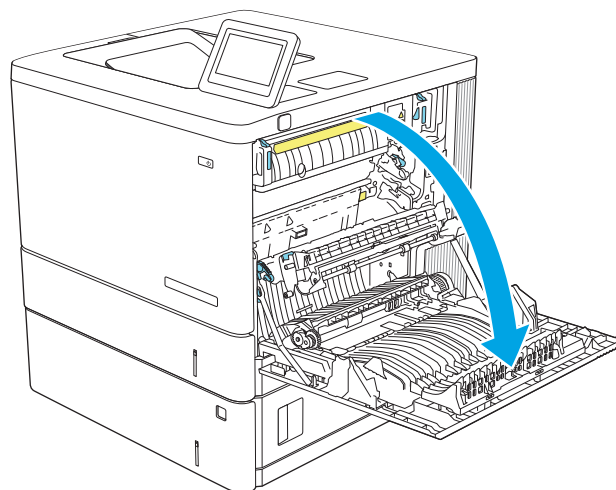
13.B2.D1 トレイ 1 での紙詰まり

以下の手順を使用して、トレイ 1 に関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

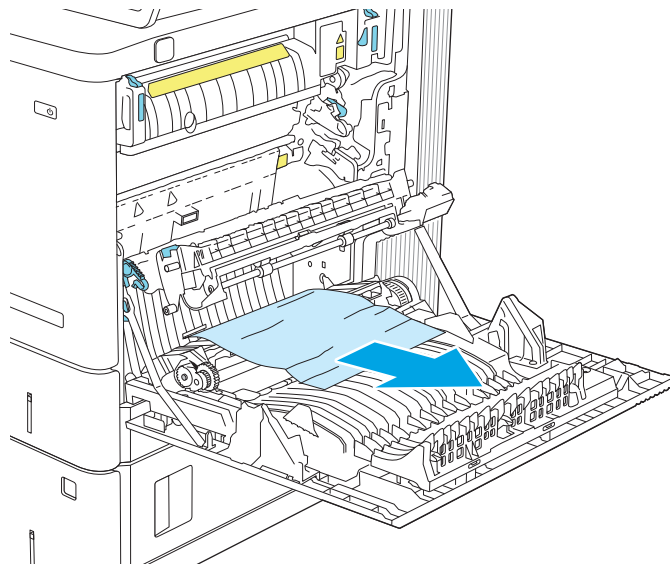
1. トレイ1に詰まっている用紙が見える場合は、用紙をゆっくりと引き出して紙詰まりを取り除きます。[OK]ボタンをタッチしてメッセージを消します。



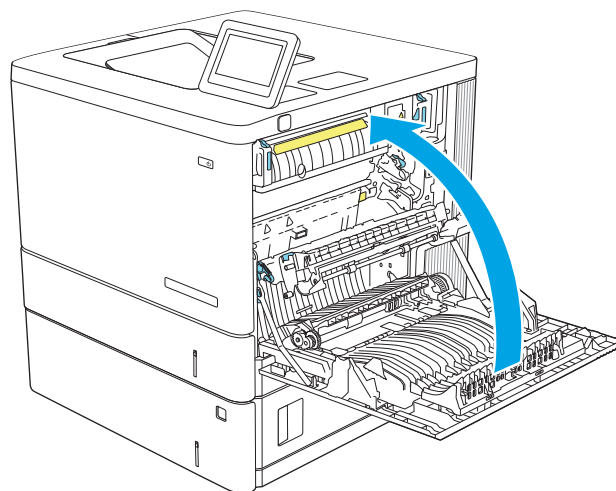
2. 紙詰まりが解消されない場合、またはトレイ1に詰まった紙が見つからない場合は、トレイからすべての用紙を取り出して、トレイ1を閉じ、右ドアを開きます。



3. 詰まった用紙があれば、丁寧に引き抜きます。



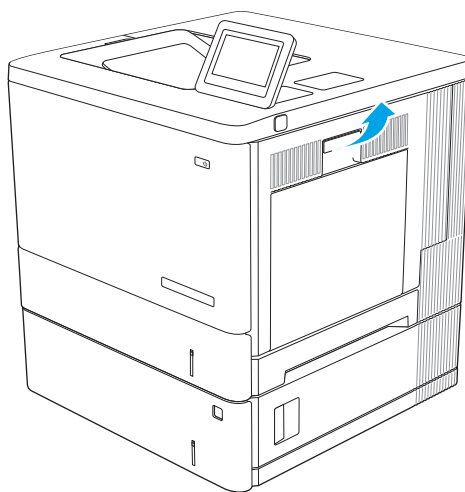
4. 右のドアを開めます。



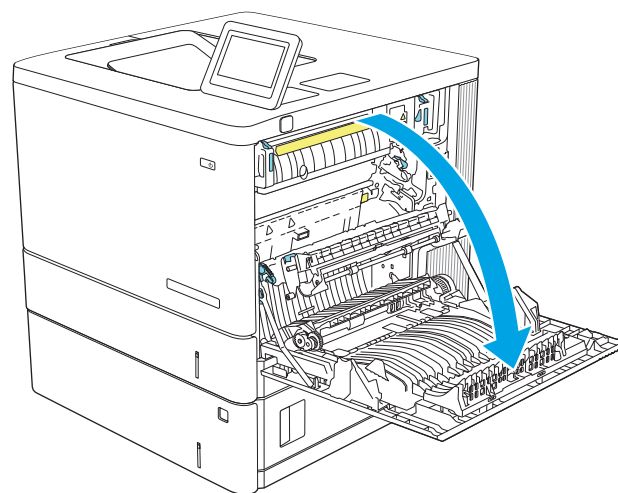
13.B2.D2 トレイ 2 での紙詰まり

以下の手順を使用して、トレイ 2 に関連する場所で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

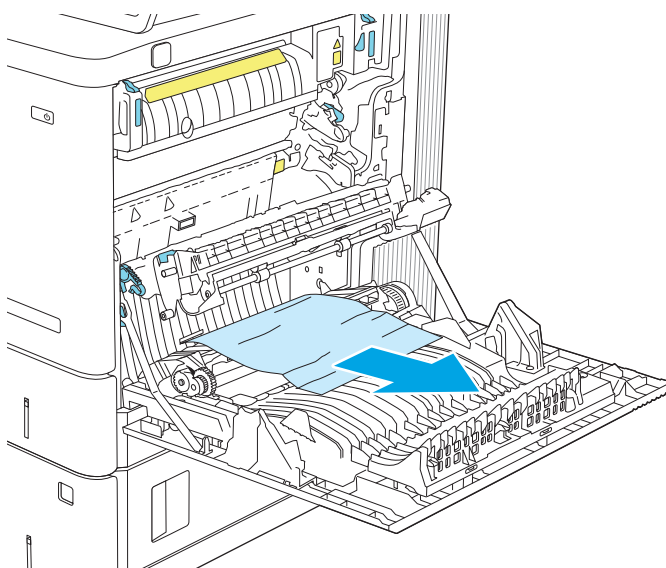
1. 右ドアのラッチを持ち上げて外します。



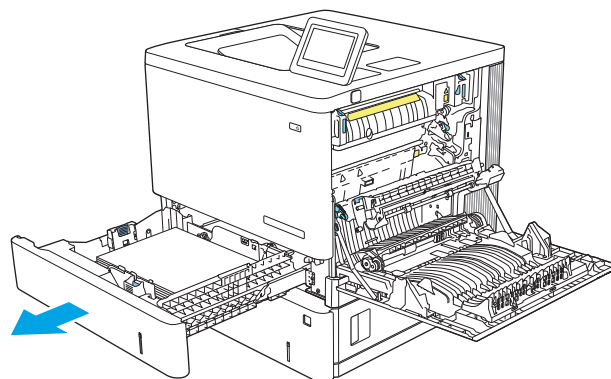
2. 右のドアを開きます。



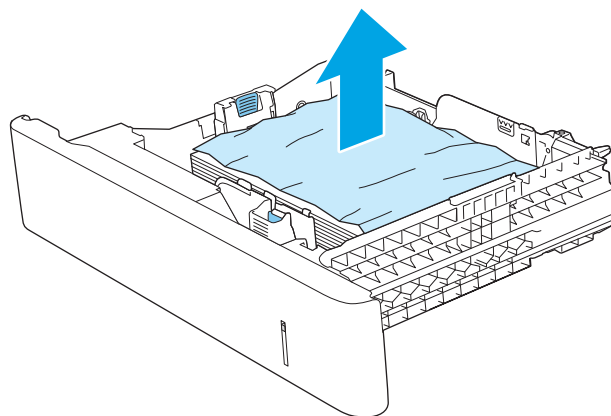
3. ピックアップエリアから詰まった用紙を丁寧に引き抜きます。



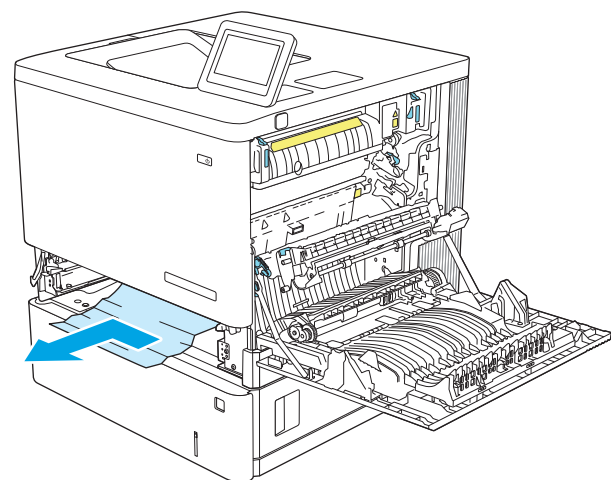
4. トレイを引き、軽く持ち上げてプリンタから取り外します。



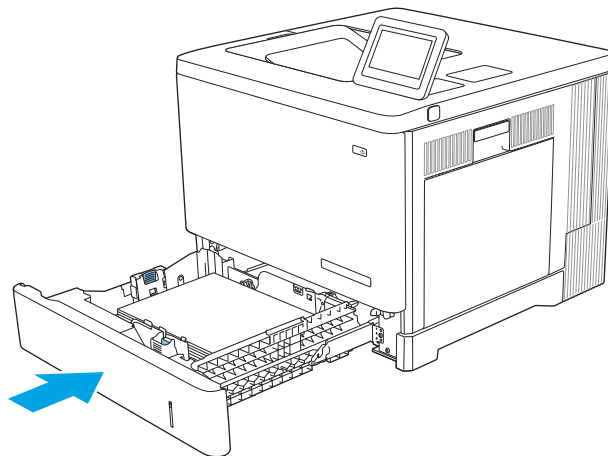
5. 詰まっている用紙や傷んだ用紙があれば取り除きます。トレイにセットされている用紙が多すぎないか、用紙ガイドが適切に設定されているかを確認してください。



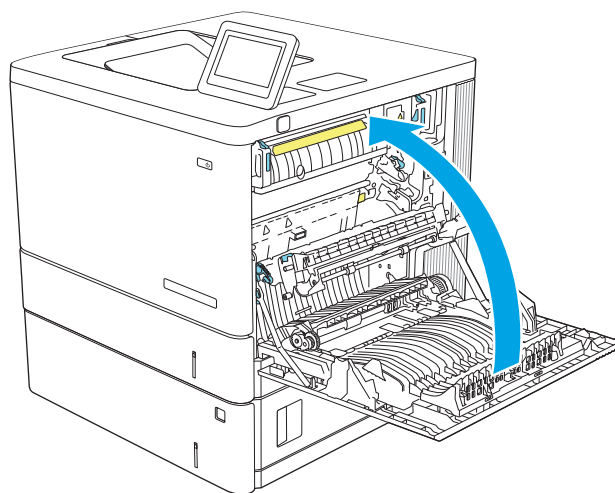
6. プリンタ内部のフィードローラーから用紙があれば取り除きます。まず用紙を左側に引いて解放し、次に前方に引いて取り除きます。



7. トレイを再度取り付けて閉じます。



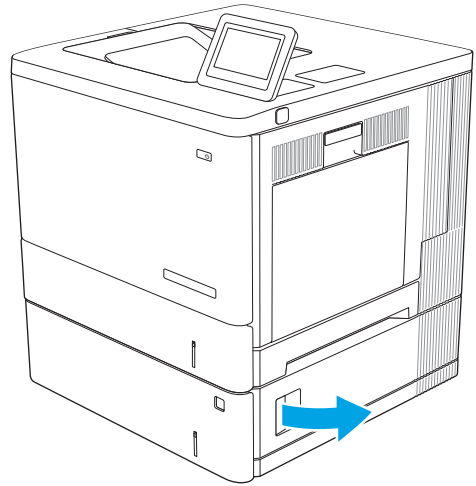
8. 右のドアを開めます。



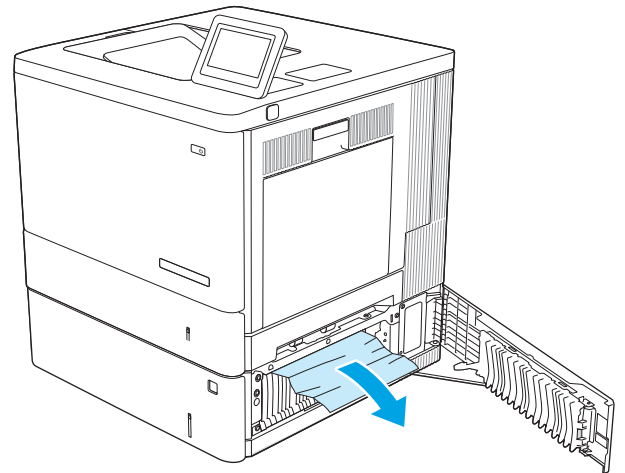
13.A3、13.A4、13.A5 トレイ3、トレイ4、トレイ5での紙詰まり

以下の手順に従って、オプションの550枚用紙フィーダに関連する、紙詰まりが発生している可能性があるすべての場所に用紙が詰まっていないか確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

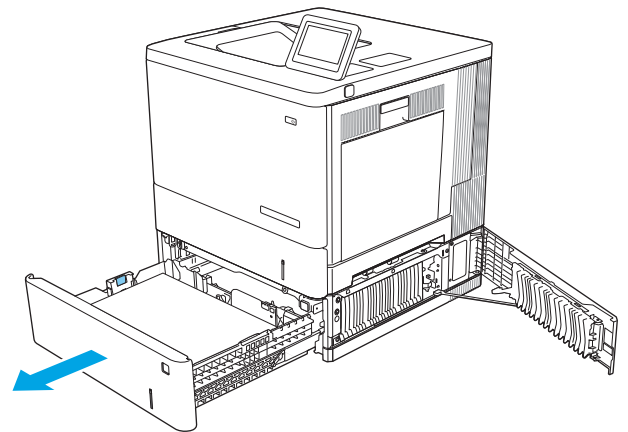
1. 右下のドアを開きます。



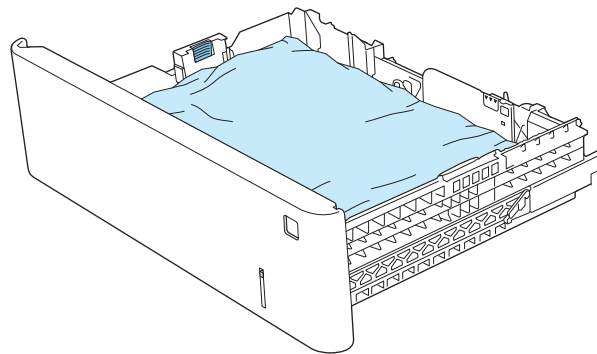
2. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。



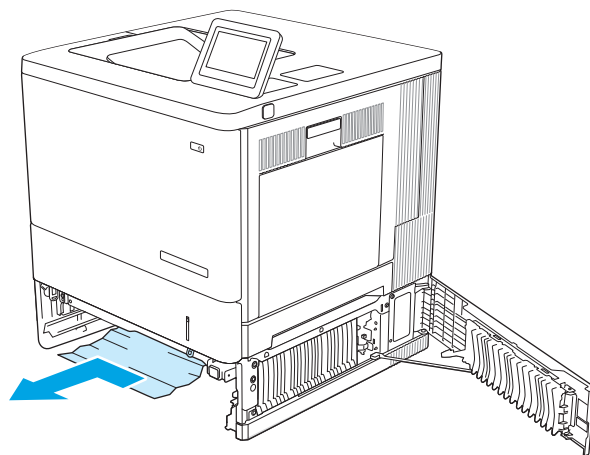
3. トレイを引き、軽く持ち上げてプリンタから取り外します。



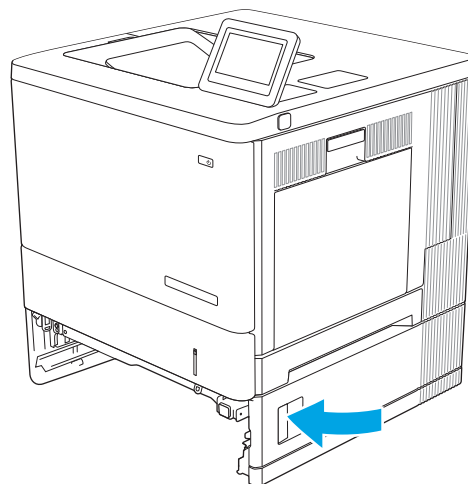
4. 詰まっている用紙や傷んだ用紙があれば取り除きます。トレイにセットされている用紙が多すぎないか、用紙ガイドが適切に設定されているかを確認してください。



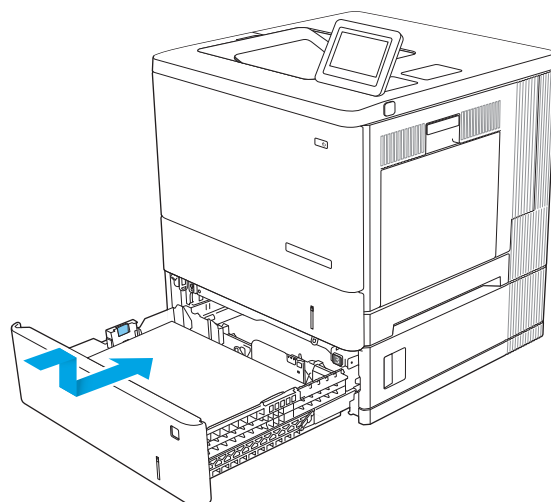
5. プリンタ内部のフィードローラーから用紙があれば取り除きます。まず用紙を左側に引いて解放し、次に前方に引いて取り除きます。



6. 右下のドアを閉じます。



7. トレイを再度取り付けて閉じます。

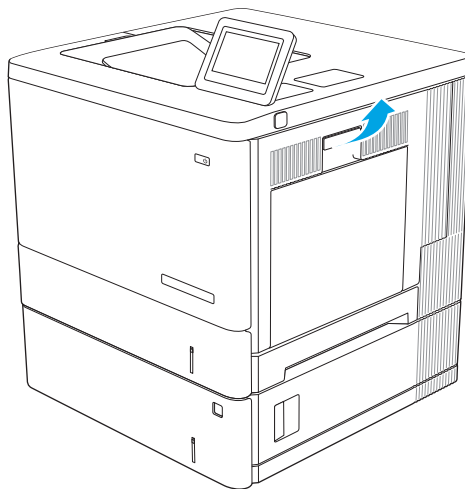


13.B の右のドアおよびフューザ部分での紙詰まり

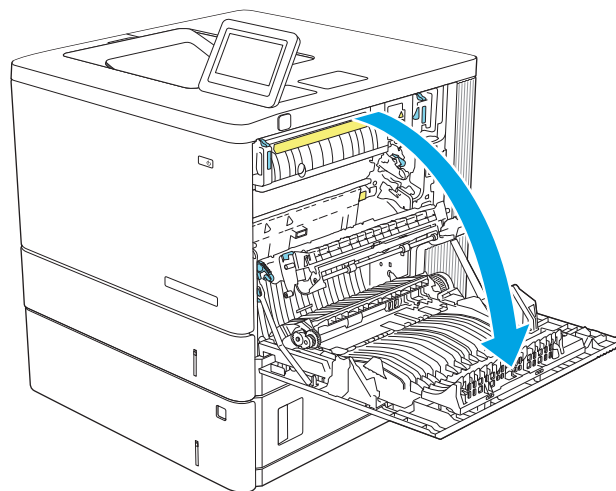
以下の手順を使用して、右のドア内部で詰まりが発生している可能性があるすべての場所の用紙を確認してください。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

△注意： プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待ってから作業を行ってください。

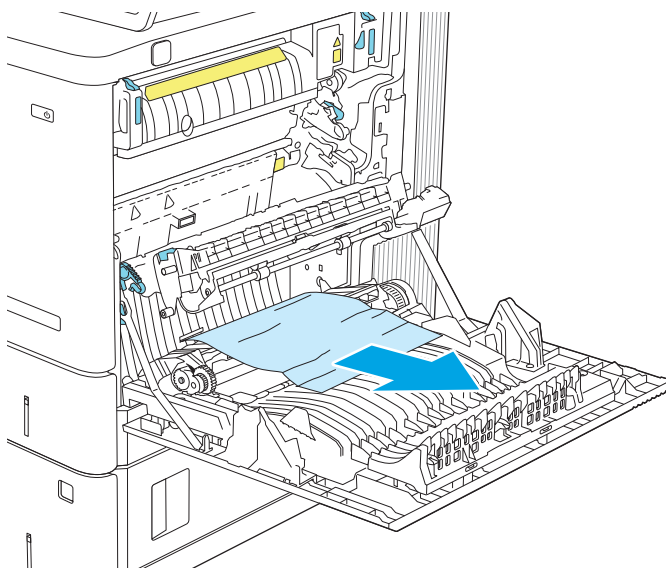
1. 右ドアのラッチを持ち上げて外します。



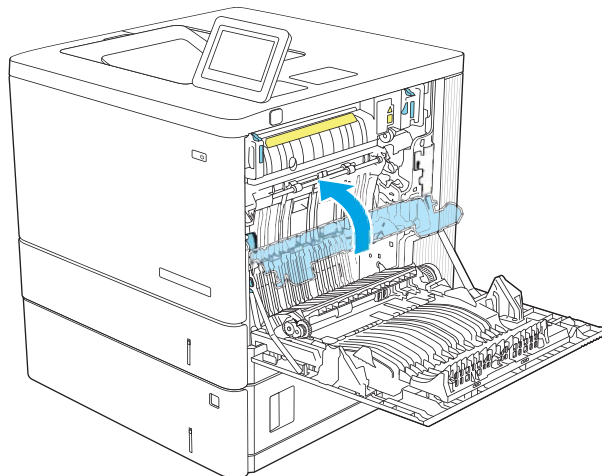
2. 右のドアを開きます。



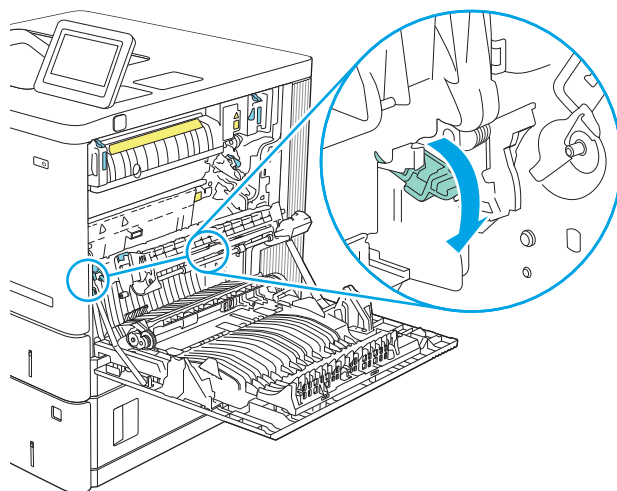
3. ピックアップエリアから詰まった用紙を丁寧に引き抜きます。



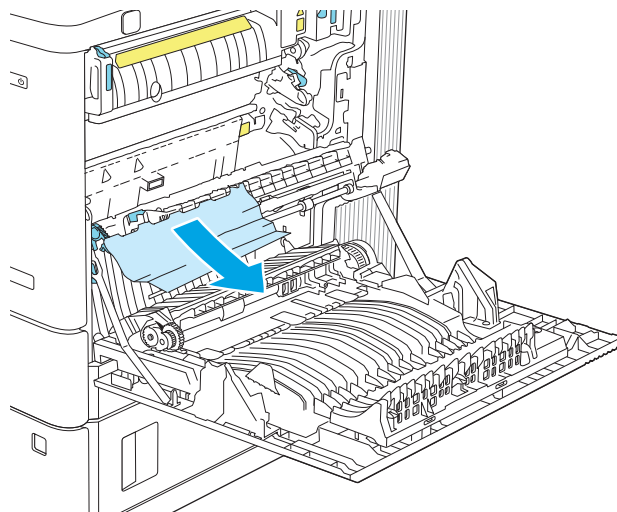
4. トランスファー アセンブリを閉じます。



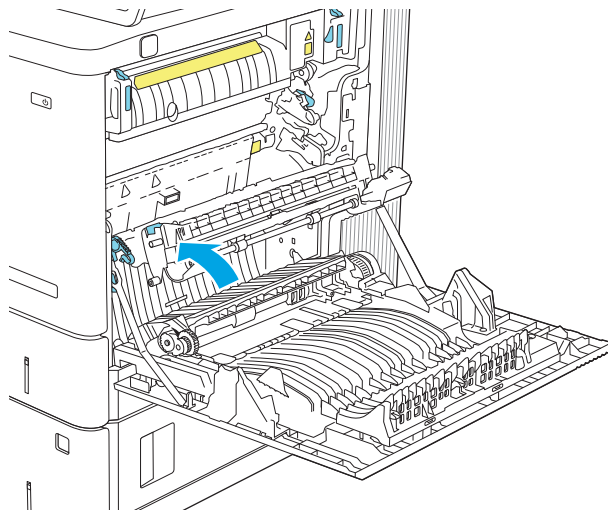
5. 緑色のレバーを押し下げて、紙詰まりアクセスカバーを解除します。



6. 紙詰まりがあればゆっくりと引き出します。用紙が破れる場合は、残っているものをすべて取り除きます。

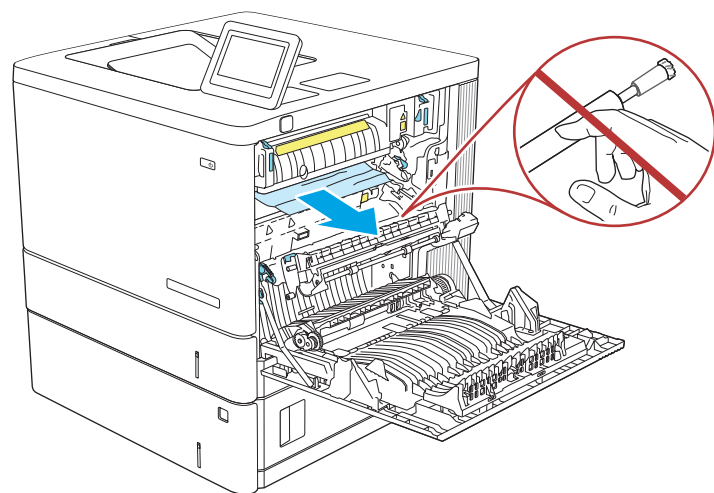


7. 紙詰まりアクセスカバーを閉じて、トランスファーアセンブリを下げます。

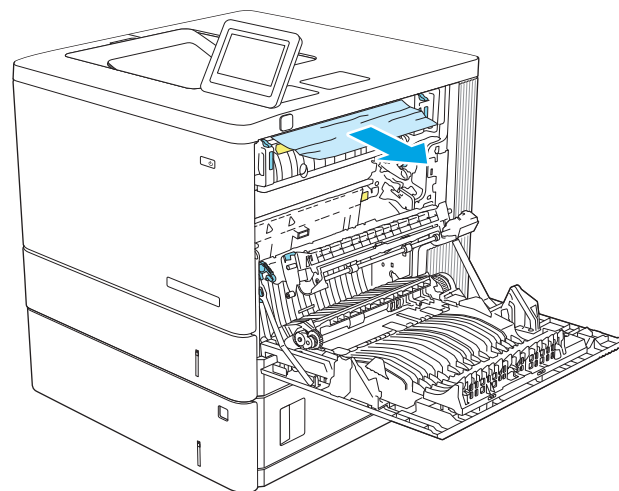


8. フューザの下部に詰まっている用紙が見える場合は、下方方向にゆっくりと引いて取り除きます。

注意：トランスファーローラーの発泡体に触らないようにしてください。汚れると印刷品質が低下するおそれがあります。

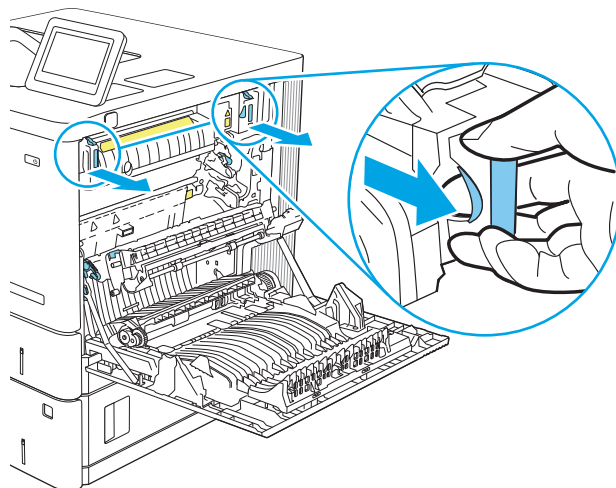


9. 排紙ビンに入りかけた用紙がある場合は、丁寧に引き出して取り除きます。



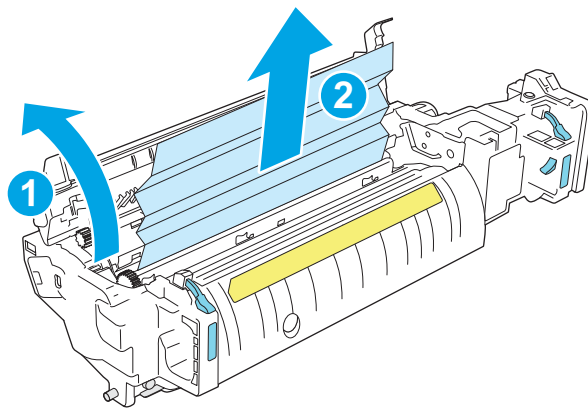
10. フューザ内部の見えないところに用紙が詰まっている場合があります。フューザハンドルをつかんで少し持ち上げてからまっすぐに引き、フューザを取り外します。

注意：プリンタの使用中はフューザが高温になっています。フューザが冷めるまで待つてから作業を行ってください。

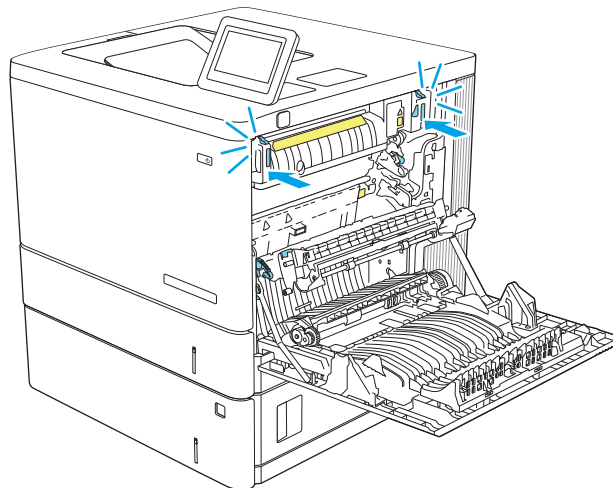


11. 紙詰まりアクセスドアを開きます。フューザ内部に用紙が詰まっている場合は、ゆっくりとまっすぐに引いて取り除きます。用紙が破れた場合は、紙片をすべて取り除いてください。

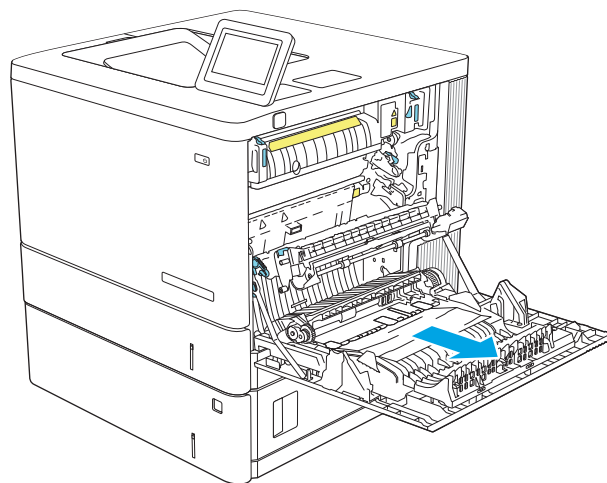
注意：フューザ本体が冷めていても、内部のローラーがまだ熱いことがあります。フューザローラーが冷めるまで、触らないようにしてください。



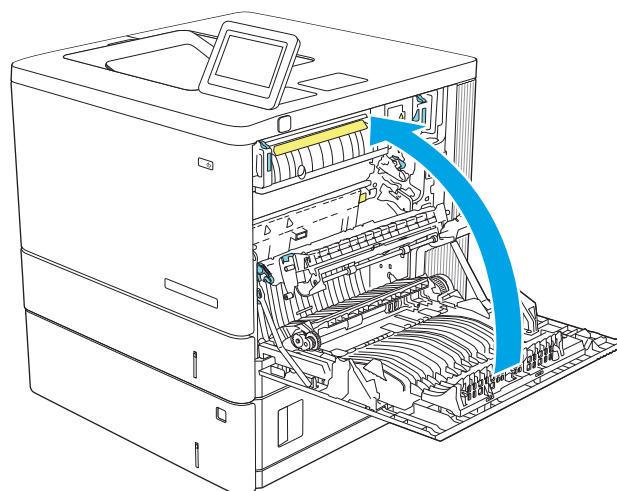
12. 紙詰まりアクセスドアを閉じ、フューザをカチッと音がして固定されるまでプリンタに完全に押し込みます。



13. 右ドア内側の両面印刷経路に詰まった用紙がないか確認します。詰まっている場合は取り除きます。



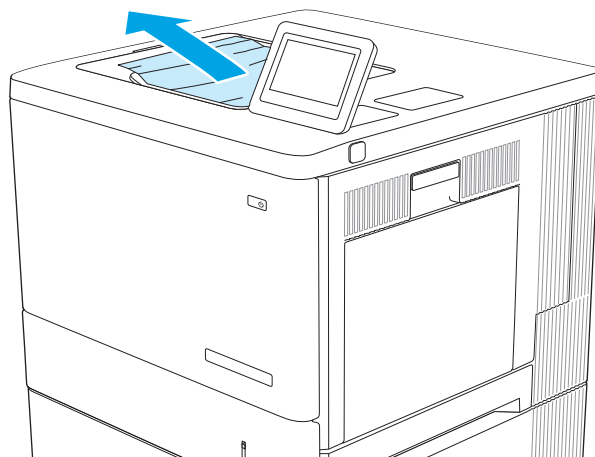
14. 右のドアを閉めます。



13.E1 排紙ビンでの紙詰まり

以下の手順を使用して、排紙ビンの紙詰まりを解消します。詰まりが発生すると、コントロールパネルに詰まりを取り除くときに役立つ手順が表示されます。

1. 排紙ビン内の用紙が見える場合は、上端をつかんで取り除きます。



印刷品質の問題を解決する

はじめに

画像品質およびカラー品質の問題を含め、印刷品質の問題を解決するには、次の情報を使用します。
トラブルシューティングの手順は、次の問題の解決に役立ちます。

- 空白ページ
- 黒いページ
- カラーの位置が合わない
- 丸まった用紙
- 濃いまたは薄い縞
- 濃いまたは薄い縦線
- 不鮮明な印刷
- 灰色の背景または印刷が濃い
- 薄い印刷
- トナーが落ちやすい
- トナーがない
- トナーの汚れが点在している
- ゆがんだイメージ
- 汚れ
- 縞模様

印刷品質のトラブルシューティング

印刷品質の問題を解決するには、指示された順に以下の手順を試してください。

画像の特定の不具合に関するトラブルシューティングを行うには、「画像の不具合のトラブルシューティング」を参照してください。

プリンターのファームウェアをアップデートする

プリンタファームウェアのアップグレードを試行します。

別のソフトウェアプログラムからの印刷

別のソフトウェアプログラムを使って印刷してみます。ページが正しく印刷された場合は、印刷したソフトウェアプログラムに問題があります。

印刷ジョブで使用する用紙タイプ設定の確認

ソフトウェアプログラムから印刷し、印刷したページに汚れがある、印刷が不鮮明または濃い、用紙が丸まる、トナーの汚れが点在している、トナーが落ちやすい、またはトナーが印刷されない個所がある場合には、用紙タイプ設定を確認します。

プリンタでの用紙タイプ設定の確認

1. トレイを引き出します。
2. トレイに正しい種類の用紙がセットされていることを確認します。
3. トレイを閉じます。
4. トレイの用紙タイプ設定を確認または変更するには、コントロールパネルの手順に従います。

用紙タイプ設定の変更 (Windows)

1. ソフトウェアプログラムから、**[印刷]** オプションを選択します。
2. プリンタを選択し、**[プロパティ]** または **[ユーザー設定]** ボタンをクリックします。
3. **[用紙/品質]** タブをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストから、**[詳細...]** オプションをクリックします。
5. **[用紙の種類 :]** オプションのリストを展開します。
6. 使用する用紙の説明として最適な用紙タイプのカテゴリを展開します。
7. 使用する用紙のタイプに合ったオプションを選択して、**[OK]** ボタンをクリックします。
8. **[OK]** ボタンをクリックして、**[文書のプロパティ]** ダイアログ ボックスを閉じます。**[印刷]** ダイアログ ボックスで、**[OK]** ボタンをクリックして、ジョブを印刷します。


用紙タイプ設定の確認 (macOS)

1. **[ファイル]** メニューをクリックし、**[印刷]** オプションをクリックします。
2. **[プリンタ]** メニューで、プリンタを選択します。
3. デフォルトで、プリントドライバに **[部数とページ]** メニューが表示されます。メニューのドロップダウン リストを開いて、**[レイアウト]** メニューをクリックします。
4. **[用紙の種類]** ドロップダウン リストからタイプを選択します。
5. **[印刷]** ボタンをクリックします。

トナーカートリッジステータスの確認

次の手順に従って、トナーカートリッジの推定残量を確認し、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

手順1：サプライ品ステータスページの印刷

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**レポート** メニューを選択します。
2. **設定/ステータス ページ** メニューを選択します。
3. **サプライ品ステータス ページ** を選択し、**[印刷]**  を選択してページを印刷します。

手順2：サプライ品ステータスのチェック

1. サプライ品ステータスのレポートを確認して、トナー カートリッジの残量の割合をチェックし、該当する場合は、他の交換可能なメンテナンス部品の状態も確認します。

推定寿命に達したトナー カートリッジを使用すると、印刷品質の問題が発生する場合があります。サプライ品の残量が非常に少なくなると、サプライ品ステータス ページに表示されます。HP のサプライ品の残量が下限値に達したとき、このサプライ品に対する HP のプレミアム プロテクション保証は終了します。

適切な印刷品質が得られている場合、すぐにトナー カートリッジを交換する必要はありません。印刷品質が許容範囲を下回った際に備え、交換用サプライ品をご用意ください。

トナー カートリッジまたは他の交換可能なメンテナンス部品の交換が必要だと考えられる場合、**[サプライ品ステータス ページ]** に HP 純正品の部品番号が一覧表示されます。

2. HP 純正のカートリッジを使用しているかどうかを確認します。

HP 純正のトナー カートリッジには、「HP」という文字、または HP のロゴがプリントされています。HP 製カートリッジの確認方法については、www.hp.com/go/learnaboutsupplies を参照してください。

クリーニングページの印刷

印刷処理中に紙くず、トナー、埃がプリンタ内部にたまり、これが原因でトナーの染みやはね、汚れ、かすれ、筋、同じ汚れの繰り返しなどの印刷品質の問題が発生することがあります。

次の手順に従って、プリンタの用紙経路をクリーニングします。

1. トレイ 1 に普通紙をセットします。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サポート ツール** メニューを選択します。
3. 以下のメニューを選択します。
 - **メンテナンス**
 - **校正/クリーニング**
 - **クリーニング ページ**
4. **[印刷]** を選択して、ページを印刷します。

プリンタのコントロールパネルに **クリーニング中...** のメッセージが表示されます。クリーニング プロセスは数分で完了します。クリーニング プロセスが終了するまで、プリンタの電源を切らないでください。クリーニングが完了したら、印刷されたページは破棄してください。

トナー カートリッジを目視で検査します。

次の手順に従って、各トナー カートリッジを確認します。

1. プリンタからトナーカートリッジを取り外し、密閉テープがはがされていることを確認します。
2. メモリチップに損傷がないか確認します。
3. 緑色のイメージングドラムの表面を確認します。

△注意：イメージングドラムには触れないでください。イメージングドラムに指紋が付着すると印刷品質に問題が生じることがあります。

4. イメージングドラムに傷、指紋、またはその他の損傷が見られる場合は、トナーカートリッジを交換します。
5. トナーカートリッジを再度取り付け、試しに印刷を行い、問題が解決されているかどうか確認します。

用紙および印刷環境の確認

手順 1：HP 仕様を満たす用紙の使用

HP の仕様を満たしていない用紙を使用すると、次のような印刷品質の問題が発生する場合があります。

- タイプと重量がこのプリンタでサポートされている用紙を必ず使用してください。
- 傷、裂け目、しみ、ほぐれ、ほこり、しわなどがなく、端がめくれていたり折れたりしていない良質の用紙を使用します。
- 未印刷の用紙を使用します。
- グリッターなどの金属素材を含まない用紙を使用します。
- レーザープリンタ用の用紙を使用します。インクジェット式プリンタ専用の用紙は使用しないでください。
- あまりしわのない用紙を使用します。一般に、用紙にしわが少ないほど、印刷品質が良好になります。

手順 2: 環境の確認

環境は印刷品質に直接影響する可能性があり、印刷品質や給紙の問題の原因になることがよくあります。次のソリューションを実行してみてください。

- 開け放した窓やドア、空調システムの排気口などの空気の流れが生じる場所から離れたところにプリンタを設置し直します。
- 温度または湿度がプリンタの仕様を超える環境にプリンタが設置されていないことを確認します。
- プリンタをキャビネットなどの密閉された場所に設置しないようにします。
- プリンタを平らで安定した面に設置します。
- プリンタの通気孔をふさがないようにします。上部も含めて、プリンタのすべての面の周囲に十分な空気が流れている必要があります。
- 空気中のごみ、ほこり、蒸気、油脂、またはその他の物質がプリンタ内部に蓄積しないようプリンタを保護します。

手順3：各トレイ位置の設定

特定のトレイから印刷したときに、印刷されたページでテキストやイメージが用紙の中心にない場合や適切な位置に調整されていない場合は、次の手順に従います。

1. トレイ 1 に普通紙をセットします。
2. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**設定** メニューを選択します。
3. 以下のメニューを選択します。
 - **コピー/印刷** または **印刷**
 - **印刷品質**
 - **イメージレジストレーション**
4. **トレイ** ボタンを選択し、調整するトレイを選択します。
5. **テストページの印刷** に選択してから、印刷したページに表示されている指示に従います。
6. **テストページの印刷** を再度選択して結果を確認し、必要に応じて、さらに調整します。
7. **完了** を選択して新しい設定を保存します。

別のプリントドライバで試行

ソフトウェア プロファイルから印刷しているときに、印刷ページのグラフィックスに予期しない線が印刷されている、テキストやグラフィックスが印刷されない、誤った形式または代替フォントが使用されている場合には、別のプリントドライバを試してください。

次のいずれかのドライバを HP の Web サイトからダウンロードします。 www.hp.com/support/colorijM554。

HP PCL 6 V3 ドライバ	このプリンタ固有のプリントドライバは、Windows 7 およびバージョン 3 のドライバをサポートする新しいオペレーティングシステムをサポートしています。対応オペレーティングシステムの一覧は、 www.hp.com/go/support を参照してください。
HP PCL-6 V4 ドライバ	このプリンタ固有のプリントドライバは、Windows 8 およびバージョン 4 のドライバをサポートする新しいオペレーティングシステムをサポートしています。対応オペレーティングシステムの一覧は、 www.hp.com/go/support を参照してください。
HP UPD PS ドライバ	<ul style="list-style-type: none">● Adobe® ソフトウェア プログラム、または他の高グラフィックス集約型ソフトウェア プログラムを使用して印刷する場合に推奨● PostScript エミュレーションからの印刷、または PostScript フラッシュ フォントをサポート
HP UPD PCL 6	<ul style="list-style-type: none">● すべての Windows 環境での印刷に推奨● ほとんどのユーザーにとって、速度、印刷品質、印刷機能サポートが最適● Windows グラフィック デバイス インタフェース (GDI) を使用することで Windows 環境で最高の速度を実現● PCL 5 ベースのサードパーティまたはカスタム ソフトウェア プログラムと完全な互換性がない場合がある

カラー品質のトラブルシューティング

プリンタを校正してカラーを調整

校正は、印刷品質を最適化するプリンタ機能です。

カラーの位置不良、カラーのシャドウ、ぼやけたグラフィックスなどの印刷品質の問題を解決するには、次の手順に従います。

1. プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、**サポート ツール** メニューを選択します。
2. 以下のメニューを選択します。

- **メンテナンス**
- **校正/クリーニング**
- **完全校正**

3. **スタート** ボタンを選択して、校正処理を開始します。

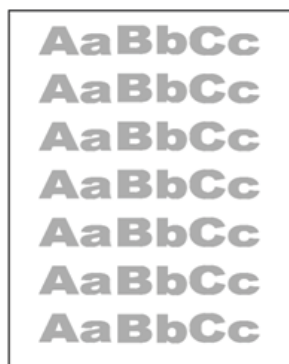
校正中 のメッセージがプリンタのコントロールパネルに表示されます。校正プロセスは2～3分で完了します。校正プロセスが終了するまで、プリンタの電源を切らないでください。

4. 校正処理が終了するまで待ちます。終了したら再度印刷してみます。

画像の不具合のトラブルシューティング

表 6-2 画像の不具合一覧のクイック リファレンス

[126 ページの表 6-10 「薄い印刷」](#)



[125 ページの表 6-8 「灰色の背景または印刷が濃い」](#)



[122 ページの表 6-5 「空白ページ印刷されない」](#)

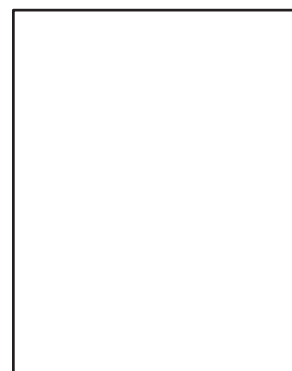


表 6-2 画像の不具合一覧のクイックリファレンス(続き)

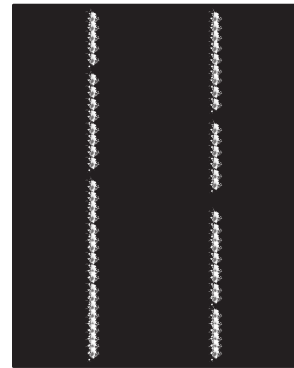
122 ページの表 6-4 「黒いページ」



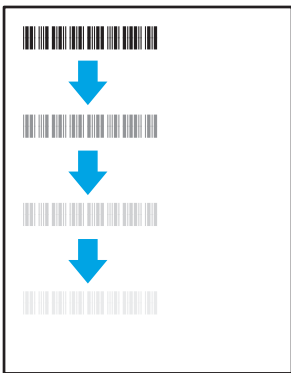
121 ページの表 6-3 「バンディングの発生」



128 ページの表 6-12 「縦線の不具合」



124 ページの表 6-7 「定着/フューザの不具合」



125 ページの表 6-9 「画像位置の不具合」



123 ページの表 6-6 「カラープレーンの見当不良(カラーモデルのみ)」




127 ページの表 6-11 「排紙の不具合」



画像の不具合は、どのような原因であれ、多くの場合同じ手順により解決できます。画像の不具合の問題を解決する最初の段階として、次の手順を実行します。

1. 文書を印刷します。印刷品質の不具合は、断続的に発生するものか、印刷を続けることで解決するものがあります。
2. カートリッジの状態を確認します。カートリッジが**非常にわずか**になっている場合 (製品寿命期を経過した場合)、カートリッジを交換します。
3. ドライバとトレイの印刷モード設定がトレイにセットされているメディアと一致していることを確認します。異なるメディアや別のトレイを使用してみます。別の印刷モードを使用してみます。
4. プリンタがサポートされている動作温度/湿度の範囲内であることを確認してください。
5. 用紙のタイプ、サイズ、および重量がプリンタでサポートされていることを確認します。プリンタでサポートされる用紙のサイズやタイプの一覧については、プリンタのサポートページ (support.hp.com) を参照してください。

 **注記** : 「溶解」とは、トナーを用紙に定着させる印刷処理のことを意味しています。

以下の例は、プリンタの短辺を最初に移動するレターサイズ用の紙について説明しています。

表 6-3 バンディングの発生

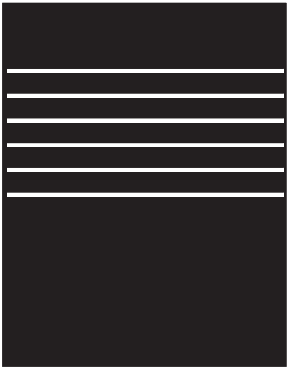
サンプル	説明	実行できる処置
	<p>ページの長さ方向に向かって繰り返し現れる暗色または明色の線で、幅は広かったり、非常に細かったりします。これらの線は、くっきりしていたり、曖昧だったりします。この不具合は、塗りつぶされた部分のみに現れます。テキストまたは印刷内容がないページでは発生しません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 別のトレイから印刷してみます。 3. カートリッジを交換します。 4. 異なるタイプの用紙を使用します。 5. エンタープライズモデルのみ : プリンタのコントロールパネルのホーム画面で、用紙タイプの調整 メニューに移動し、使用しているメディアよりも少し厚手のメディアに対応する印刷モードを選択します。これにより、印刷速度が低下して印刷品質が向上する可能性があります。 6. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-4 黒いページ


サンプル	説明	実行できる処置
	<p>印刷されたページ全体が黒くなります。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. カートリッジが損傷していないか目視で確認します。 2. カートリッジが正しく装着されていることを確認します。 3. カートリッジを交換します。 4. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-5 空白ページ印刷されない


サンプル	説明	実行できる処置
	<p>ページが完全に空白で、何も印刷されていません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. カートリッジがHP 純正カートリッジであることを確認します。 2. カートリッジが正しく装着されていることを確認します。 3. 別のカートリッジで印刷します。 4. 用紙トレイの用紙タイプの確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、薄い用紙の種類を選択します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-6 カラー プレーンの見当不良 (カラー モデルのみ)


サンプル	説明	実行できる処置
	<p>1つまたは複数のカラー プレーンと、他のカラー プレーンとの位置調整が不良です。この見当エラーは通常、イエローで発生します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. プリンタのコントロールパネルで、プリンタを校正します。 3. カートリッジが、非常にわずかになっている、または印刷物が激しく色あせている場合、カートリッジを交換してください。 4. プリンタのコントロールパネルから、校正の復元機能を使用して、プリンタの校正設定を出荷時のデフォルトにリセットします。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.comを参照してください。

表 6-7 定着/フューザの不具合

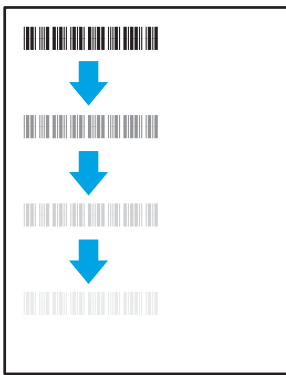
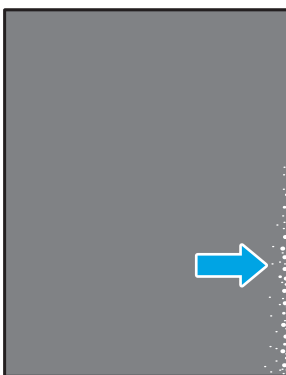
サンプル	説明	実行できる処置
	<p>わずかなシャドウ(オフセット)のある画像が用紙に沿って繰り返し現れます。この画像は、繰り返すごとに徐々に消えていきます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 用紙トレイの用紙タイプの確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、薄い用紙の種類を選択します。 3. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。
	<p>トナーがページの端に沿って付着します。この問題は多くの場合、印刷量の多いジョブのフチの部分に、薄いメディアを使用する場合に発生しますが、ページのどの部分でも発生します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 用紙トレイの用紙タイプの確認し、プリンタの設定と一致するよう調整します。必要に応じて、厚手の用紙に変えてみてください。 3. エンタープライズモデルのみ：プリンタのコントロールパネルから、最小マージンメニューに移動し、標準を選択します。文書を印刷します。 4. エンタープライズモデルのみ：プリンタのコントロールパネルで、自動的にマージンを含むを選択し、文書を再印刷します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-8 灰色の背景または印刷が濃い


サンプル	説明	実行できる処置
	<p>画像やテキストが期待より暗かったり、背景がグレーになったりします。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. トレイの用紙がプリンタで使用済みでないことを確認します。 2. 異なるタイプの用紙を使用します。 3. 文書を印刷します。 4. モノクロモデルのみ: プリンタのコントロールパネルのホーム画面から、トナー濃度の調整メニューに移動し、トナー濃度のレベルを下げます。 5. プリンタがサポートされている動作温度/湿度の範囲内であることを確認してください。 6. カートリッジを交換します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-9 画像位置の不具合


サンプル	説明	実行できる処置
	<p>画像が中心に位置していない、またはページ上で傾いています。この不具合は、用紙がトレイから引き出された用紙が用紙経路を通るように適切に配置されていない場合に発生します。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 用紙を取り出し、トレイをセットし直します。すべての用紙の端がすべての辺で平らになっていることを確認します。 3. 用紙束の高さがトレイの上限線を超えないようにしてください。トレイに用紙を入れすぎないでください。 4. トレイの用紙ガイドの位置を用紙に適したサイズに合わせて調整します。用紙ガイドで用紙束をきつく固定しないようにしてください。用紙ガイドは、トレイの刻み目やマークに合わせて調整してください。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-10 薄い印刷


サンプル	説明	実行できる処置
	<p>ページ全体の印刷内容が薄く、色あせています。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. カートリッジを取り外して振って、トナーを拡散させます。 3. モノクロモデルのみ: コントロールパネルおよびプリンタドライバの両方で EconoMode の設定が無効になっていることを確認します。 4. カートリッジが正しく装着されていることを確認します。 5. サプライ品ステータスページを印刷し、カートリッジの寿命と使用状況を確認します。 6. カートリッジを交換します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-11 排紙の不具合

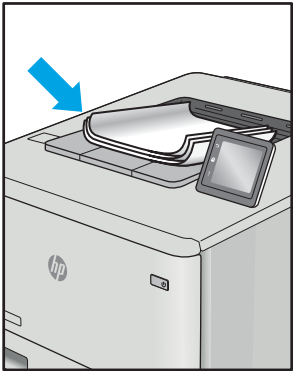
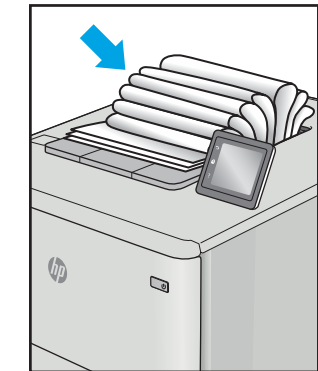
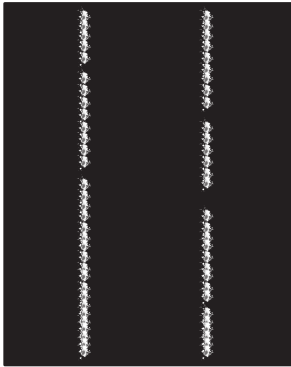
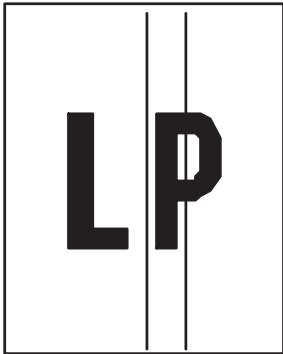
サンプル	説明	実行できる処置
	<p>印刷された用紙の端が反り返っています。反り返りは、用紙の短辺または長辺に沿って発生します。反り返りには2つのタイプがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 正の反り返り：用紙が印刷面に向かって反り返ります。この不具合は、乾燥した環境で、または印刷量の多いページを印刷すると発生します。 ● 負の反り返り：用紙が印刷面とは反対方向に反り返ります。この不具合は、湿度の高い環境で、または印刷量の少ないページを印刷すると発生します。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 正の反り返り：プリンタのコントロールパネルで、厚手の用紙タイプを選択します。厚手の用紙タイプでは、印刷時に温度が上がります。 負の反り返り：プリンタのコントロールパネルで、薄い用紙タイプを選択します。薄い用紙タイプでは、印刷時に温度が下がります。事前に用紙を乾燥した環境で保管するか、新たに開封した用紙を使用します。 3. 両面モードで印刷します。 4. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。
	<p>用紙が排紙トレイにきちんと積みられません。紙積みが平らにならずに傾むく、またはページがトレイから押し出されて床に落ちる場合があります。この不具合は、次のいずれかの条件が原因となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 極端に反り返った用紙 ● トレイの用紙のしわや変形 ● 標準ではない用紙タイプ (封筒など) ● 排紙トレイがいっぱいになっている 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. 排紙ビンの延長トレイを伸ばします。 3. 極端に反り返った用紙が原因の場合、用紙の反り返りのトラブルシューティング手順を参照します。 4. 異なるタイプの用紙を使用します。 5. 新たに開封した用紙を使用してください。 6. トレイがいっぱいになる前に、排紙トレイから用紙を取り出します。 7. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

表 6-12 縦線の不具合


サンプル	説明	実行できる処置
	<p>明るい縦方向の線が、通常はページの長さ全体にわたって現れます。この不具合は、塗りつぶされた部分のみに現れます。テキストまたは印刷内容がないページでは発生しません。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. カートリッジを取り外して振って、トナーを拡散させます。 3. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。 <p>注記: 印刷環境が仕様の温度または湿度の範囲外の場合、薄い縦線または濃い縦線の両方が現れます。許容される温度や湿度レベルについては、プリンタの環境仕様を参照してください。</p>
	<p>用紙の長さに沿って発生する濃い垂直の線。この不具合は、どのようなページでも (塗りつぶしや印刷内容のないページ) 発生する可能性があります。カラーモデルでは、これらの線または縞模様は中間転写ベルトのクリーニングページにも現れます。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 文書を印刷します。 2. カートリッジを取り外して振って、トナーを拡散させます。 3. クリーニングページを印刷します。 4. カートリッジのトナー残量を確認します。 5. それでも問題が解決しないときは、support.hp.com を参照してください。

有線ネットワークに関する問題の解決

はじめに


問題の特定のタイプにより、ネットワーク通信に問題があることが示されます。これらの問題には、次のような問題が含まれます。

- プリンタとの通信機能の断続的な喪失
- ドライバのインストール時にプリンタを検出できない
- 断続的な印刷エラー

 **注記：**断続的にネットワークの接続性が失われる場合、まずプリンタのファームウェアをアップデートします。プリンタのファームウェアのアップデート手順については、<http://support.hp.com> にアクセスし、お使いのプリンタを検索して、[ファームウェアのアップデート]を検索してください。

次の項目を確認し、プリンタがネットワークと通信しているかどうかを確認します。ネットワーク接続を確認する前に、プリンタのコントロールパネルから設定ページを印刷し、このページに印刷されるこのプリンタのIPアドレスを確認します。

- [物理接続が不適切である](#)
- [コンピュータ側で、誤ったIPアドレスを使用している](#)
- [コンピュータがプリンタと通信できない](#)
- [プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある](#)
- [新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある](#)
- [コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある](#)
- [プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある](#)

 **注記：**HP はピアツーピア ネットワークをサポートしていません。これは、Microsoft オペレーティングシステムの機能であり、HP プリント ドライバの機能ではありません。詳細については、Microsoft Web サイト (www.microsoft.com) にアクセスしてください。

物理接続が不適切である

1. プリンタが適切な長さのケーブルで適切なネットワーク ポートに接続されているかどうかを確認します。
2. ケーブルが確実に接続されているかどうかを確認します。
3. プリンタ背面のネットワーク ポート接続を見て、黄色の動作ランプが点滅してネットワークトラフィックを示し、緑のリンク ステータスランプが点灯してネットワークリンクを示していることを確認します。
4. 問題が解決しない場合は、別のケーブルを試すか、または、ハブの別のポートに接続してみます。

コンピュータ側で、誤ったIPアドレスを使用している

1. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、**[ポート]** タブをクリックします。このプリンタの現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは設定 ページに記載されています。
2. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合は、**[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する]** と示されているボックスを選択します。
3. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくホスト名を使用します。
4. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

コンピュータがプリンタと通信できない

1. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
 - a. コンピューターでコマンドライン プロンプトを開きます。
 - Windows の場合は、**[スタート]** メニューの **[ファイル名を指定して実行]** をクリックし、「cmd」と入力し、**Enter** キーを押します。
 - macOS の場合は、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]** の順に進んで、**[ターミナル]** を開きます。
 - b. ping と入力し、その後にプリンタの IP アドレスを入力して、実行します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
2. ping コマンドが失敗した場合は、ネットワーク ハブの電源が入っているかどうかを確認してから、プリンタとコンピュータが同じネットワーク (サブネットとも呼ばれています) に対して設定されているかどうかを確認します。
3. プリンタのプロパティ ダイアログ ボックスを開き、**[ポート]** タブをクリックします。このプリンタの現在の IP アドレスが設定されているかどうかを確認します。プリンタの IP アドレスは設定 ページに記載されています。
4. HP 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合は、**[IP アドレスが変更された場合でも常にこのプリンタに印刷する]** と示されているボックスを選択します。
5. Microsoft 標準の TCP/IP ポートを使用してプリンタを接続した場合、IP アドレスではなくプリンタのホスト名を使用します。
6. IP アドレスが正しい場合は、プリンタをいったん削除し、再度追加します。

プリンタで使用しているネットワークのリンク設定と二重通信設定に誤りがある

HP では、これらの設定を自動モード (デフォルト設定) のままにすることをお勧めしています。これらの設定を変更した場合、ネットワーク側でも変更する必要があります。

新規に導入したソフトウェアにおいて、互換性問題が発生している可能性がある

新規に導入したすべてのソフトウェアプログラムが正しくインストールされているかどうか、およびそれらのソフトウェアプログラムで正しいプリントドライバが使用されているかどうかを確認します。

コンピュータまたはワークステーションが正しくセットアップされていない可能性がある

1. ネットワークドライバ、プリントドライバ、およびネットワークのリダイレクト設定を確認します。
2. OSが正しく設定されているかどうかを確認します。

プリンタが無効になっているか、その他のネットワーク設定に誤りがある


1. プリンタの設定/ネットワークのページを確認して、ネットワーク設定とプロトコルのステータスを確認します。
2. 必要があれば、ネットワーク設定をやり直します。


ワイヤレスネットワークに関する問題の解決

- [はじめに](#)
- [ワイヤレス接続チェックリスト](#)
- [ワイヤレス設定が完了しても印刷されない](#)
- [印刷されない\(コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合\)](#)
- [ワイヤレスルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない](#)
- [ワイヤレスプリンタにコンピュータを追加接続できない](#)
- [VPNに接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される](#)
- [対象のネットワークが、ワイヤレスネットワークリストに表示されていない](#)
- [ワイヤレスネットワークが機能していない](#)
- [ワイヤレスネットワークの干渉の軽減](#)

はじめに

問題を解決するには、トラブルシューティング情報を使用します。

 **注記:** HP NFC と Wi-Fi Direct 印刷がプリンタで有効になっているかどうかを確認するには、プリンタのコントロールパネルから設定ページを印刷します。

 **注記:** 断続的にネットワークの接続性が失われる場合、まずプリンタのファームウェアをアップデートします。プリンタのファームウェアのアップデート手順については、<http://support.hp.com> にアクセスし、お使いのプリンタを検索して、[ファームウェアのアップデート]を検索してください。

ワイヤレス接続チェックリスト

- 有線および無線接続を同時にサポートしないプリンタについては、ネットワークケーブルが接続されていないことを確認します。
 - プリンタおよびワイヤレスルーターがオンになっていて、電源が供給されていることを確認します。また、プリンタのワイヤレス通信機がオンになっていることも確認します。(ネットワークのワイヤレスインジケータは、プリンタがワイヤレスネットワークに接続されている場合には点灯し、ワイヤレスネットワークの検索中には点滅します。)
 - SSID (Service Set Identifier) が正しいことを確認します。
 - ネットワークにワイヤレス接続している場合、モバイルデバイスが、適切なルータ/アクセスポイントに接続されていることを確認します。
 - Wi-fi Direct 接続の場合に、プリンタの SSID を確認するには、設定ページを印刷します。
- SSID が正しいかどうか不明な場合は、ワイヤレスセットアップをもう一度実行する。
- セキュリティで保護されたネットワークについて、セキュリティ情報が正しいことを確認する。セキュリティ情報が正しくない場合は、ワイヤレスセットアップをもう一度実行する。

- ワイヤレス ネットワークが正しく動作している場合は、同じワイヤレス ネットワークの他のコンピュータにアクセスしてみる。ネットワークがインターネットに接続されている場合は、ワイヤレス接続経由でインターネットに接続してみる。
- プリンタの暗号化方法 (AES または TKIP) が、WPA セキュリティを使用しているネットワーク上のワイヤレス アクセス ポイントと同じであることを確認する。
- プリンタがワイヤレス ネットワークの範囲内にあることを確認する。大半のネットワークでは、ワイヤレス アクセス ポイント (ワイヤレス ルーター) の 30m 以内にプリンタを設置する必要があります。
- 障害物がワイヤレス信号を妨害していないことを確認する。アクセス ポイントとプリンタの間にある大きな金属製物体をすべて取り除きます。金属やコンクリートを含む柱や壁、支柱により、プリンタとワイヤレス アクセス ポイントが隔てられていないことを確認します。
- プリンタが、ワイヤレス信号に干渉する可能性のある電子装置から離れたところにあることを確認する。モーター、コードレスフォン、監視カメラ、ワイヤレス ネットワーク、一部の Bluetooth デバイスなどがワイヤレス信号に干渉する可能性があります。
- コンピュータにプリント ドライバがインストールされていることを確認する。
- 正しいプリンタ ポートが選択されていることを確認する。
- コンピュータとプリンタが同じワイヤレス ネットワークに接続されていることを確認する。
- お使いの環境に複数のワイヤレス信号が存在し、2.4GHz および 5GHz 帯の両方でデュアルバンド ネットワークをサポートするプリンタが必要な場合は、HP Jetdirect 2900nw プリント サーバのアクセサリを取り付けます。
- macOS の場合は、ワイヤレス ルーターで Bonjour がサポートされていることを確認します。

ワイヤレス設定が完了しても印刷されない

1. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。
2. コンピュータでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
3. ワイヤレス ネットワークが正しく動作していることを確認します。
4. コンピュータが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。
5. ネットワーク上にあるコンピュータから、プリンタの HP 内蔵 Web サーバが開けることを確認します。

印刷されない(コンピュータにサードパーティのファイアウォールがインストールされている場合)

1. 製造元から最新の更新プログラムを入手し、ファイアウォールを更新します。
2. プリンタをインストールまたは印刷しようとしたときにプログラムからファイアウォールへのアクセスが要求された場合は、必ずプログラムに実行を許可してください。
3. 一時的にファイアウォールをオフにし、コンピュータにワイヤレス プリンタをインストールします。ワイヤレス インストールが完了したら、ファイアウォールを有効にします。

ワイヤレスルーターまたはプリンタの移動後、ワイヤレス接続が上手くいかない

1. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
2. 設定ページを印刷します。
3. 設定ページの SSID (Service Set Identifier) を、コンピュータのプリンタ設定の SSID と比較します。
4. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレスセットアップを再設定してください。

ワイヤレスプリンタにコンピュータを追加接続できない

1. 他のコンピューターがワイヤレス範囲内にあり、信号をさえぎる障害物がないことを確認してください。大半のネットワークでは、ワイヤレス範囲はワイヤレスアクセスポイントから 30m の範囲です。
2. プリンタの電源が入っていて準備完了状態になっていることを確認します。
3. 1 度に 5 人を超えるワイヤレスダイレクト印刷ユーザーが接続していないか確認します。
4. コンピューターでサードパーティのファイアウォールをすべてオフにします。
5. ワイヤレスネットワークが正しく動作していることを確認します。
6. コンピューターが正常に動作していることを確認します。必要に応じて、コンピュータを再起動します。

VPN に接続すると、ワイヤレス製品の通信が切断される

- 通常、VPN とその他のネットワークに同時に接続することはできません。

対象のネットワークが、ワイヤレスネットワークリストに表示されていない

- ワイヤレスルーターがオンになっていて、電源が供給されていることを確認してください。
- ネットワークが非表示になっている可能性があります。ただし、非表示のネットワークでも接続は可能です。モバイルデバイスで検出された使用可能なネットワークの SSID を確認することにより、ルーター/アクセスポイントが SSID を通知していることを確認します。

ワイヤレスネットワークが機能していない

1. ワイヤード/ワイヤレス接続を同時にサポートしないプリンタの場合は、ネットワークケーブルが接続されていないことを確認します。
2. ネットワークの通信が切断されているかどうかを確認するには、他のデバイスをネットワークに接続してみます。
3. ping コマンドを実行してネットワーク通信をテストします。
 - a. コンピューターでコマンドラインプロンプトを開きます。

- Windows の場合は、**[スタート]**メニューの**[ファイル名を指定して実行]**をクリックし、「cmd」と入力し、**Enter**キーを押します。
 - macOS の場合は、**[アプリケーション]**、**[ユーティリティ]**の順に進んで、**[ターミナル]**を開きます。
- b. 「ping」の後にルーターのIPアドレスを入力します。
 - c. ウィンドウに往復時間が表示される場合、ネットワークは稼動しています。
4. ルーターまたはプリンタが、コンピュータと同じネットワークに接続されていることを確認します。
- a. 設定ページを印刷します。
 - b. 設定レポートのSSID (Service Set Identifier) を、コンピュータのプリンタ設定のSSIDと比較します。
 - c. 数値が異なる場合、これらのデバイスは同じネットワークに接続されていません。プリンタのワイヤレスセットアップを再設定してください。

ワイヤレスネットワークの干渉の軽減

次のヒントを実践することで、ワイヤレスネットワークの干渉は軽減できます。

- ワイヤレスデバイスを、ファイルキャビネットなど、金属製の大きな物体、あるいは、電子レンジやコードレス電話など、その他の電子機器から遠ざけます。こうした機器は、無線信号を混乱させる可能性があります。
- ワイヤレスデバイスを、石造りの大きな構造物やその他の建造物から遠ざけます。こうした建造物は、無線電波を吸収したり、信号の強度を減衰させたりする可能性があります。
- ワイヤレスルーターは、ネットワーク上のワイヤレスプリンタとの遮るもののない通信路の中央に配置します。

索引

記号/数字

- 1 枚の用紙に印刷するページ数
 選択 (Windows の場合) 50
- 1 枚の用紙に複数ページ
 印刷 (Windows の場合) 50
- 1 枚の用紙に印刷するページ数
 選択 (Mac の場合) 53
- 1 枚の用紙に複数ページ
 印刷 (Mac の場合) 53
- 550 枚給紙トレイ
 製品番号 36
- 550 枚トレイ
 詰まり 104

A

- AirPrint 61
- Android デバイス
 印刷元 61

B

- Bonjour
 識別 66

E

- Ethernet (RJ-45)
 位置 7
- Explorer、サポートされているバージョン
 HP 内蔵 Web サーバ 66

H

- HP ePrint 60
- HP Web Jetadmin 83
- HP Web サービス
 有効化 71
- HP カスタマ ケア 86
- HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
 機能 66

- HP 内蔵 Web サーバ (EWS)
 ネットワーク接続 66
- HP 内蔵 Web サーバ
 HP Web サービス 71
- 印刷設定 69
- 情報ページ 68
- セキュリティ設定 71
- 一般的な設定 68
- [その他のリンク] リスト 73
- トラブルシューティング用ツール 70
- ネットワーク設定 72
- ネットワーク設定の変更 75
- 開く 75
- プリンタ名の変更 75

I

- Internet Explorer、サポートされているバージョン
 HP 内蔵 Web サーバ 66
- IPsec 79
- IPv4 アドレス 76
- IPv6 アドレス 76
- IP セキュリティ 79

J

- Jetadmin、HP Web 83

L

- LAN ポート
 位置 7

M

- Mac ドライバ設定
 ジョブ保存 56

N

- ニアフィールド通信印刷 59

- Netscape Navigator、サポートされているバージョン
 HP 内蔵 Web サーバ 66
- NFC アクセサリ
 製品番号 36
- NFC 印刷 59

O

- OHP フィルム
 印刷 (Windows) 50
- OS (オペレーティング システム)
 対応 12

R

- RJ-45 ポート
 位置 7

T

- TCP/IP
 IPv4 パラメータの手動設定 76
- IPv6 パラメータの手動設定 76

U

- USB ストレージ アクセサリ
 印刷元 62
- USB ポート
 位置 7
- 有効化 62, 64
- USB ポート、オプション
 製品番号 36

W

- Web サイト
 HP Web Jetadmin、ダウンロード 83
- Web サイト
 カスタマ サポート 86

Web ブラウザ要件
HP 内蔵 Web サーバ 66
Wi-Fi Direct 印刷 16
Wi-Fi Direct 印刷 59

あ

アクセサリ
製品番号 36
注文 36

い

印刷ジョブの保存 55
印刷設定
HP 内蔵 Web サーバ 69
印刷メディア
トレイ 1 にセット 22
印刷、両面
Windows 49
両面印刷
手差し、Windows 49
印刷
USB ストレージアクセサリか
ら 62
保存ジョブ 57
インタフェースポート
位置 7
イージー アクセス USB 印刷 62

え

エネルギー使用、最適化 81

お

オペレーティングシステム、対
応 14
オン/オフ ボタン
位置 4
オンラインサポート 86
オンラインヘルプ、コントロール
パネル 87

か

解像度
コピーとスキャン 12
稼動音仕様 19
カスタマサポート
オンライン 86
イメージ品質
トナーカートリッジステー
タの確認 115

紙詰まり

550 枚トレイ 104
自動ナビゲーション 99
トレイ 1 99
トレイ 2 101
排紙ピン 112
場所 98
フューザ 107
右のドア 107

カラー

校正 119
カートリッジ
交換 39
注文番号 39

き

技術サポート
オンライン 86
給紙トレイ
製品番号 36
キーパッド
位置 4

く

クリーニング
用紙経路 116

け

ゲートウェイ、デフォルトの設
定 76

こ

交換部品
製品番号 37
交換
トナー回収ユニット 43
トナーカートリッジ 39
校正
カラー 119
高速 USB 2.0 ポート USB ポート
位置 7
[コピー開始] ボタン
位置 9
コピー
解像度 12
コントロールパネル
位置 4
機能の位置 7,9
ヘルプ 87

さ

サインアウト ボタン
位置 9
サインイン ボタン
位置 9
削除
保存ジョブ 57
サブネットマスク 76
サブライム
残量わずかのしきい値に達した
ときの設定 90
残量わずかのしきい値に達して
も使用する 90
製品番号 37
注文 36
トナー回収ユニットの交換 43
トナーカートリッジの交換
39
サポート
オンライン 86

し

システム要件
HP 内蔵 Web サーバ 66
最小 15
仕様
電気および稼動音 19
重量、プリンタ 17
出荷時の設定に戻す 88
情報ページ
HP 内蔵 Web サーバ 68
ジョブ保存
Windows の場合 55
ジョブ、保存
印刷 57
削除 57
作成 (Windows の場合) 55
ジョブ、保存
Mac 設定 56
シリアル番号
位置 6

す

スキャン
解像度 12
スタンド
製品番号 36
スリープモード 81
寸法、プリンタ 17

せ

- 製品番号
 - アクセサリ 36
 - 位置 6
 - 交換部品 37
 - サプライ品 37
 - トナーカートリッジ 37
- セキュリティ
 - 暗号化されたハードディスク 80
- セキュリティ設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 71
- 設定
 - 出荷時に戻す 88
- セット
 - トレイ 1 の用紙 22
 - トレイ 2 および 550 枚トレイの用紙 27
- 全般的な設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 68

そ

- 速度、最適化 81
- [その他のリンク] リスト
 - HP 内蔵 Web サーバ 73

た

- オペレーティング システム (OS)
 - 対応 12
- 代替レターヘッド モード 26, 30
- タッチスクリーン
 - 機能の位置 9

ち

- チェックリスト
 - ワイヤレス接続 132
- 注文
 - サプライ品とアクセサリ 36

つ

- 詰まり
 - 550 枚トレイ 104
 - 場所 98
 - 右のドア 107
- 紙詰まり
 - 原因 99
 - トレイ 1 99
 - トレイ 2 101

- 排紙ピン 112
- フューザ 107

て

- 停止ボタン
 - 位置 7
- 手差し両面印刷
 - Windows 49
- 電気仕様 19
- デフォルト ゲートウェイ、設定 76
- 電源スイッチ
 - 位置 4
- 電源接続
 - 位置 6
- 電力
 - 消費 19
- 電力の使用
 - 1W 以下 81

と

- 特殊用紙
 - 印刷 (Windows) 50
- トナー回収ユニット
 - 位置 6
 - 交換 43
- トナーカートリッジ
 - 交換 39
 - コンポーネント 39
 - 残量わずかのしきい値に達したときの設定 90
 - 残量わずかのしきい値に達しても使用する 90
- 製品番号 37
- 注文番号 39
- ドライバ、対応 14
- トラブルシューティング
 - 給紙に関する問題 92
 - 紙詰まり 99
 - トナーカートリッジステータスの確認 115
 - ネットワークに関する問題 129
 - 有線ネットワーク 129
 - ワイヤレス ネットワーク 132
- トラブルシューティング用ツール
 - HP 内蔵 Web サーバ 70

トレイ 1

- 紙詰まり 99
- 用紙の向き 24, 25
- トレイ 2 および 550 枚トレイ セット 27
- 用紙の向き 29

トレイ 2

- 紙詰まり 101

トレイ

- 位置 4
- 収容枚数 12
- 付属 12

な

- 内蔵 Web サーバ (EWS)
 - 機能 66
 - パスワードの割り当て 79
- 内蔵 Web サーバ (EWS)
 - ネットワーク接続 66
- 内蔵 Web サーバ
 - ネットワーク設定の変更 75
 - 開く 75
 - プリンタ名の変更 75

ね

- ネットワーク
 - HP Web Jetadmin 83
- ネットワーク設定
 - HP 内蔵 Web サーバ 72
- ネットワーク二重通信設定、変更 77
- ネットワーク
 - IPv4 アドレス 76
 - IPv6 アドレス 76
 - サブネットマスク 76
 - 設定、表示 75
 - 設定、変更 75
 - 対応 12
 - デフォルトゲートウェイ 76
 - プリンタ名、変更 75
- ネットワークの管理 75
- ネットワークリンク速度、変更 77

は

- 排紙ピン
 - 位置 4
 - 紙詰まりの解消 112

ハードディスク
暗号化 80
ハードドライブ
製品番号 36

ひ
ピン、排紙
位置 4

ふ
ファックスポート
位置 7
封筒フィード、セット 31
封筒、セット 31
封筒
トレイ1にセット 22
印刷の向き 24, 25
フォーマット
位置 6
フューザ
紙詰まり 107
プライベート印刷 55
ブラウザ要件
HP 内蔵 Web サーバ 66
プリンタ ステータス 7
プリンタ ドライバ、対応 14
文書フィード
容量 12

へ
ヘルプ、コントロールパネル 87
ヘルプボタン
位置 7, 9
ページ数/分 12

ほ
保存ジョブ
印刷 57
削除 57
作成 (Windows の場合) 55
ポート
位置 7
ホームボタン
位置 7, 9

み
右のドア
詰まり 107

め
メモリ チップ (トナー)
位置 39
メモリ
付属 12

も
モバイル印刷ソリューション 12
モバイル印刷
Android デバイス 61
モバイル印刷、対応ソフトウェア 16

よ
用紙タイプ
選択 (Windows) 50
用紙のピックアップに関する問題
解決 92, 94
用紙、注文 36
用紙
選択 117
紙詰まり 99
トレイ1の向き 24, 25
トレイ1への用紙のセット 22
トレイ2および550枚トレイの
セット 27
トレイ2および550枚トレイの
向き 29

ら
ラベル
印刷 (Windows) 50
印刷用紙 32

り
両面印刷
Windows 49
手動 (Windows) 49
設定 (Windows の場合) 49
両面に印刷する
設定 (Windows の場合) 49

ろ
ローカルエリア ネットワーク
(LAN)
位置 7
フォーマット
ロック 80

わ
ワイヤレス ネットワークの干渉
135
ワイヤレス ネットワーク
トラブルシューティング 132
ワイヤレス プリント サーバ
製品番号 36

ん
印刷、両面
Mac 52
印刷、両面
Mac 52
手差し両面印刷
Mac 52
保存ジョブ
作成 (Mac) 56
保存、ジョブ
Mac 設定 56
用紙タイプ
選択 (Mac) 53
両面印刷
Mac 52
両面印刷
Mac 52
手動 (Mac) 52